

|                                                                                                                                  |              |    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|----|
| 会長のページ 補助金、診療報酬加算 .....                                                                                                          | 河野 雅行        | 3  |
| COVID-19報告 新型コロナウイルス感染症に係る<br>県医師会の動き（6月7日現在） .....                                                                              | 吉田 建世        | 4  |
| 日州医談 「再生産数」から考える感染対策 .....                                                                                                       | 峰松 俊夫        | 6  |
| 退任挨拶 宮崎大学医学部教授退任挨拶 .....                                                                                                         | 中村 都英        | 8  |
| はまゆう随筆（その1） .....                                                                                                                |              | 10 |
| 加藤 雅俊, 川畠 尚志, 北村 和生, 加藤 丈司,<br>田島 直也, 吉松 成博, 田畑 直人, 名越 敏秀,<br>大塚 伸昭, 谷口 二郎, 高崎 眞弓, 大西 雄二,<br>石川 恵美, 志戸本宗徳, 楠元 正輝, 野田 寛,<br>横田 直人 |              |    |
| エコー・リレー（551） .....                                                                                                               | 中島 真也, 久永 修一 | 27 |
| メディアの目 宮崎県民がウインカーを出さない理由 .....                                                                                                   | 佐藤 修史        | 28 |
| 社会保険診療報酬請求書審査委員会委員名簿（医科） .....                                                                                                   |              | 30 |
| 国公立病院だより（椎葉村国民健康保険病院） .....                                                                                                      | 吉持 徹信        | 36 |
| 宮崎大学医学部だより（感染症学講座 寄生虫学分野） .....                                                                                                  | 丸山 治彦        | 38 |
| 専門分科医会だより（小児科医会） .....                                                                                                           | 高村 一志        | 39 |
| ニューメンバー .....                                                                                                                    | 三好 良英        | 45 |
| 診療メモ 透析患者への薬剤投与の注意点 .....                                                                                                        | 久永 修一        | 76 |
| 宮大医学部学生のページ<br>部活動紹介 ～ヨット部～ .....                                                                                                | 糸川 莉子        | 78 |

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| あなたできますか？（令和2年度医師国家試験問題より） ..... | 26 |
| 宮崎県感染症発生動向 .....                 | 32 |
| 各郡市医師会だより .....                  | 34 |
| 日医インターネットニュースから .....            | 40 |
| 医師協同組合だより .....                  | 42 |
| 医師国保組合だより .....                  | 44 |
| ベストセラー .....                     | 45 |
| 会員の異動・変更報告 .....                 | 46 |
| 理事会日誌 .....                      | 50 |
| 県医の動き .....                      | 54 |
| ドクターバンク情報 .....                  | 55 |
| 行事予定 .....                       | 61 |
| 医学会・講演会・日医生涯教育講座認定学会 .....       | 65 |
| あとがき .....                       | 84 |

|                                      |    |
|--------------------------------------|----|
| お知らせ 第22回宮崎県医師会医家芸術展 .....           | 9  |
| カット・イラストの募集 .....                    | 25 |
| 医師年金ご加入のおすすめ .....                   | 29 |
| 令和3年度日本医師会認定医療秘書養成制度卒業生求職のお願い .....  | 31 |
| 医師資格証を持ちましょう .....                   | 48 |
| 医療勤務環境改善支援センター .....                 | 49 |
| 日本医師会会員向けキャッシュレスサービス .....           | 53 |
| 日州医事へのご意見・ご感想 .....                  | 59 |
| 第5回生命を見つめるフォト&エッセー作品募集 .....         | 63 |
| 地球温暖化防止対策（クールビズ）の実施について .....        | 74 |
| 医師の求人・求職は日本医師会女性医師バンクをご利用ください！ ..... | 75 |
| 郡市医師会への送付文書 .....                    | 80 |

## 医師の心得

1. 私たちは、皆さまの健康状態をよくお聞きします。
2. 私たちは、皆さまに最善の医療を提供できるよう心がけます。
3. 私たちは、皆さまに医療内容をよく説明し、一緒に医療を行います。
4. 私たちは、皆さまの「知る権利」・「知りたくない権利」を大切にします。
5. 私たちは、皆さまの健康維持と医療の質の向上に尽くします。

公益社団法人 宮崎県医師会

(平成14年3月12日制定)

〔表紙作品：書〕

### 送元二使安西

渭城の朝雨 輕塵を浥す  
客舎青青 柳色新たなり  
君に勧む更に尽くせ 一杯の酒  
西のかた陽関を出ずれば 故人無からん  
王 維

篆書体は秦代より前の書体を指すものです。印章に使われています。絵に近い要素もあり、その息吹きを表したいと書きました。お恥ずかしい限りです。

宮崎市 やま うち つとむ  
山 内 励

## 会長のページ

## 補助金，診療報酬加算

かわ の まさ ゆき  
河 野 雅 行

度重なる診療報酬改定において、正当な評価と効率化・無駄を省くとの建前から結果的に診療報酬の減額がなされています。積算すれば必要な報酬総額が半減された印象があります。地域医療が衰退した大きな原因はまさにこの診療報酬減額で、医療機関にゆとりがなくなったことです。財政的にも機能的にもゆとりがなく、今般のような緊急事態に対応することが困難です。国は地域医療を担う医療機関の窮乏は理解しているようで、さまざまな補助金や助成金制度を設けており、厳しい経営を強いられている医療機関にとってはありがたい制度です。有効に利用すれば経営改善にある程度の期待が持てます。しかしすべてを数え上げる

のが困難なほど多くの対象・項目があります。更に申請しようとするれば非常に条件が厳しかったり、手続きが面倒であったり、簡単に補助を受けられるものばかりではないようです。条件として施設の面積や機能から始まり、付属設備の有無、人員配置、患者さんの動向まで問われます。申請については事業計画書・交付申請書・実績報告書などの提出書類が多く煩雑で、専任事務職員を抱えているようなところは問題ないとしても、小生のように自ら記載をしなければならないような医療機関ではとても対応ができずに申請する前からあきらめの気持ちが起こり、せっかくの制度が上手く機能していないのではないかと思います。更に、中には給付の条件として前年よりも減収した場合に支給するとありますが、大きな減収であれば組織はすでに破綻しているのではないのでしょうか。現在の医療機関では大きな減収の元では維持できる体力のゆとりはありません。そのような中でも、今回のコロナに対する補助金制度は大変ありがたいものでした。厳しい縛りも少なく比較的簡単な手続きでしかも幅広く対象となり、干天の慈雨となりました。急性期を脱した回復期の患者さんを収容すれば補助を受けられる制度も作られました。しかし風評被害を懸念して受け入れを渋っているケースもあるようです。その他に感染拡大防止、医療従事者対象、救急・周産期・小児医療機関の院内感染防止対策、働き方改革推進支援、ものづくり、エアコン、ITなどに多くの補助制度があります。

診療報酬説明会や専門分科医会の会合では診療報酬の加算についての説明がなされています。時間外、入退院支援、特別管理、2018年に問題となった妊婦、乳幼児、24時間対応、その他在宅・訪問診療にも多種あります。記載された加算の全部が請求できれば助かります。しかし診療報酬加算も補助金制度と同様にさまざまな条件が設定されており、現実に請求できる項目は少ないようです。我々の勉強不足も否めませんが、なにしろ項目が多すぎて該当するものを探すのが大変で、請求できるか否かの判断に迷うようなケースもあります。誤って請求すれば不正請求とも捉えられかねません。

複雑な補助金制度や診療報酬加算を設けるよりも、診療報酬本体に上乗せしてすっきりした形にさせていただく方が医療機関全体の受ける恩恵は格段に大きいものと思われれます。（令和3年6月10日）

## COVID-19報告



## 新型コロナウイルス感染症に係る 県医師会の動き（6月7日現在）

宮崎県医師会 常任理事 よし だ けん せい  
吉 田 建 世

新型コロナウイルス感染症は、全国的に第4波に入り、令和3年4月末から4都府県に『緊急事態宣言』が発令された以降も、感染拡大はなかなか収まらず、その後、『緊急事態宣言』の対象が10都道府県に拡大され、加えて『まん延防止等重点措置』発令が8県にのぼった。その後は、徐々に感染状況は改善するものの、人の流れは前年度と比べて増加傾向にあり、特に大都市圏や北海道、沖縄では感染拡大に歯止めがかからず、5月28日、国は『緊急事態宣言』を6月20日まで延長することを決定した。

宮崎県では、5月9日の県独自の『緊急事態宣言』を発令した以降は、新型コロナウイルスは、感染力が強く、重症化率の高い変異株（英国型）に置き換わったが、県民の皆様のご協力により、感染拡大を減少させることができ、5月31日には県独自の『緊急事態宣言』を解除するに至った。本日、6月7日現在、新規感染者0人を3日連続で記録している。県民の皆様のご努力に感謝いたしたい。

本県での新型コロナワクチンの接種は、各郡市医師会の協力のもと、順調に進んでおり、ワクチン接種状況は、全国でも上位の方に入っている。医療従事者の大半が終わり、65歳以上の人の第1回目の接種が1/3を終えている。今後ともワクチン接種がスムーズに進み、県民がいつもの日常生活にできるだけ早く戻れるように願っているところである。

6月7日現在の県医師会のCOVID-19関連の主な活動を報告します。

### 【主な活動】

#### 1 会議等

- 5月19日 新型コロナウイルス感染症に関する記者会見（会長）
- 5月27日 県新型コロナウイルス感染症対策協議会（濱田副会長、吉田常任理事、峰松理事）



#### 2 日本医師会からの情報収集

- 5月28日 都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会【日医TV会議】



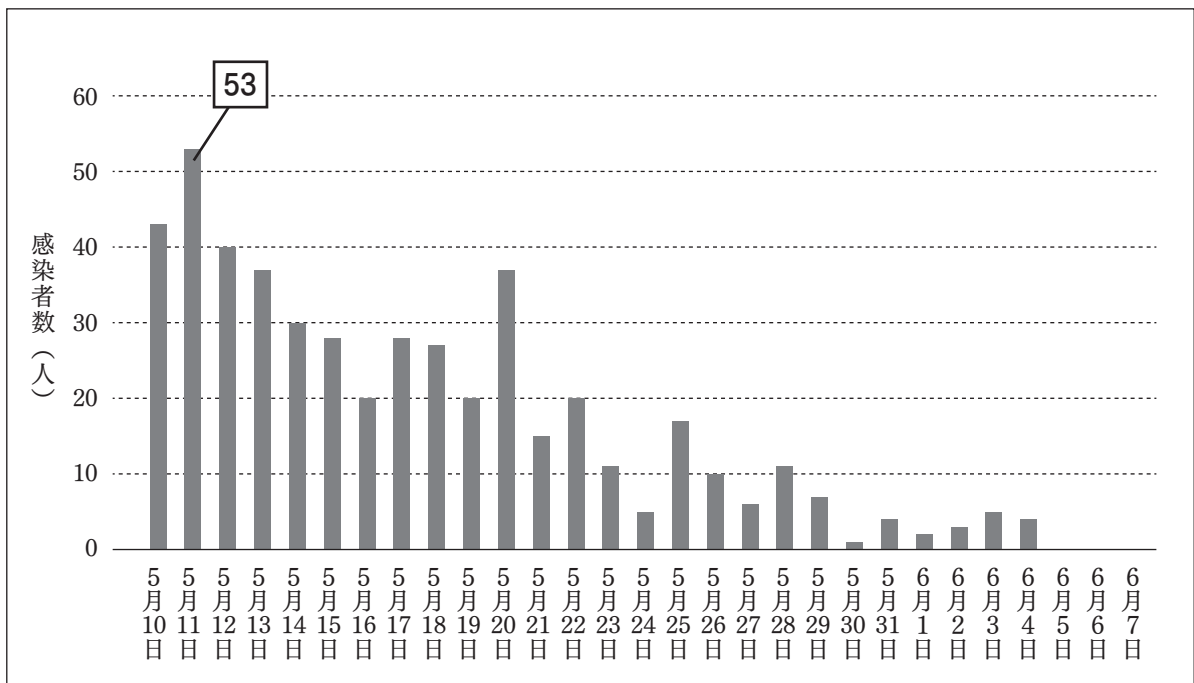
### 3 会員への情報発信等

#### FAXニュースの発信

|      |                                                                                                                                                                                                                                                  |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 6月2日 | <p>FAXニュースNo.485 新型コロナウイルス感染症への対応について (54)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●高齢者への新型コロナワクチン接種に対するお礼とお願い</li> <li>●新型コロナワクチンが余った場合の対応</li> <li>●新型コロナワクチン接種に当たっての診療録の作成について</li> <li>●新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 診療の手引き・第5版について</li> </ul> |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

### 4 患者発生状況 (公表日)

感染者数 (5月10日～6月7日) 484名



## 日州医談



## 「再生産数」から考える感染対策

宮崎県医師会 理事 みね まつ とし お  
峰 松 俊 夫

感染症の拡大を考えるうえで「再生産数」という指標があります。再生産数とは、「一人の感染者が感染力を有する期間に他者にうつす二次感染者数」のことです。更に、再生産数には「基本再生産数」と「実効再生産数」の二つがあります。基本再生産数とは、特に感染対策を実施せず、誰も免疫を獲得していない状況における再生産数のことで、その微生物の本来の感染拡大力を表します。一方、実効再生産数とは、感染対策を実施し、免疫を獲得した人が増えてきている状況における、日々変動する再生産数のことで、現在の状況下での微生物の感染拡大力を表します。実効再生産数を1未満に維持できれば、新規感染者数は減少し、感染の流行は収束に向かいます。ではどうすれば実効再生産数を下げられるのでしょうか。それを考えるために再生産数を図式化したいと思います(図)。

再生産数は、上述のとおり「一人の感染者が感染力を有する期間に他者にうつす二次感染者数」です。これを式にすると、「一人の感染者が1日あたりに他者にうつす二次感染者数」×「感染力を有する日数」となります。更に「一人の感染者が1日あたりに他者にうつす二次感染者数」を展開すると、「一人の感染者が1日あたりに接触する人数」×「一人の感染者が1人に接触したときに感染が起こる確率」となります。すなわち、「再生産数」=「一人の感染者が1日あたりに接触する人数」×「一人の感染者が1人に接触したときに感染が起こる確率」×「感染力を有する日数」となります。このことから再生産数を減少させる、つまり感染拡大を防ぐには、(1)感染者と接触する人数を減らし、

(2)感染が起こる確率を下げ、(3)感染力を有する日数を短くする対策が有効ということになります。以下にそれぞれの対策を簡単に述べたいと思います。

## (1) 感染者と接触する人数を減らす

欧米では新型コロナウイルス感染対策として都市閉鎖を実施した国がありました。人流を抑制することは感染対策として大きな効果があります。また、『密閉、密集、密接』の3密のうち、『密集と密接』を回避すれば感染者との接触を減らすことができます。

仮に、ある感染症の再生産数が2.5人だとします。不要不急の外出を避け、あるいはテレワークの実施などで感染者と接触する人数を7割削減できた(3割の接触はある)とすると、再生産数は $2.5 \times 0.3 = 0.75$ と大きく減少します。もし接触人数が6割の削減にとどまった場合には再生産数は $2.5 \times 0.4 = 1.0$ となり、再生産数が1未満とならないために新規感染者数は減りません。

医療従事者や消防救急隊、警察官、運送業員、食品小売業者など、社会を維持するために必要な職種(キーワーカー)の方は外出を控えることができません。キーワーカーの方々の分まで感染者との接触を削減ができるように、在宅が可能な方にはとにかく外出しないようお願いする必要があります。新型コロナウイルス感染症の感染拡大警報期において『家にいましょう。"stay home"』は世界的な合言葉ですから。

## (2) 感染が起こる確率を下げる

感染が起こる確率を下げる対策、これには手指や環境を洗浄・消毒して微生物を除去・不活化する方法や、マスクを着用して飛沫感染などを防ぐ方法があります。『密閉、密集、密接』の3密のうち、『密閉』を避けること、すなわち換気をしっかり行えば環境中に漂う微生物を少なくできます。ただし、マスクを外しての食事や会話、手指衛生の不徹底、無意識下による手指の汚染など、ふとしたことで感染が生じることがあります。手指衛生とマスク着用は基本的な感染対策ですが、その徹底した対策意識の継続はなかなか困難です。やはり基本的な感染対策の重要性を発信し続ける必要があります。

なお、感染確率を低下させるための最良ともいえる方法は、未感染者が予防接種をして免疫を獲得することです。これにより感染確率を大きく下げられる可能性があります。新型コロナウイルス感染症への切り札としてワクチン対策に期待したいと思います。

## (3) 感染力を有する日数を短くする

感染力を有する日数とは、感染者が一般社

会から隔離されるまでの期間を意味します。すなわち、感染した後に検査を実施して、自宅や宿泊施設で療養するまで、あるいは医療施設に入院するまでの期間が「感染を有する日数」に大きく関与します。これを短くするには、迅速な病原体検査を行い、早期に感染者を見つけ、早急に感染者を社会から隔離することで実現できます。

新型コロナウイルス感染症の流行当初、本邦ではPCRなどの検査体制が貧弱でした。最近では民間検査会社などでの検査が可能となり、感染者を素早く見つけられるようになってきました。今後は、感染者を受け入れるための十分な施設（宿泊施設、入院病床）の確保とその運用、感染者の観察や治療体制の構築が不可欠です。そのためにも医師会の役割は大きいと考えます。

今回の内容は、感染対策としてはすでに常識といえるものです。しかし、「再生産数」への理解がさまざまな感染症対策に有用だと思い、このような記事とさせていただきました。

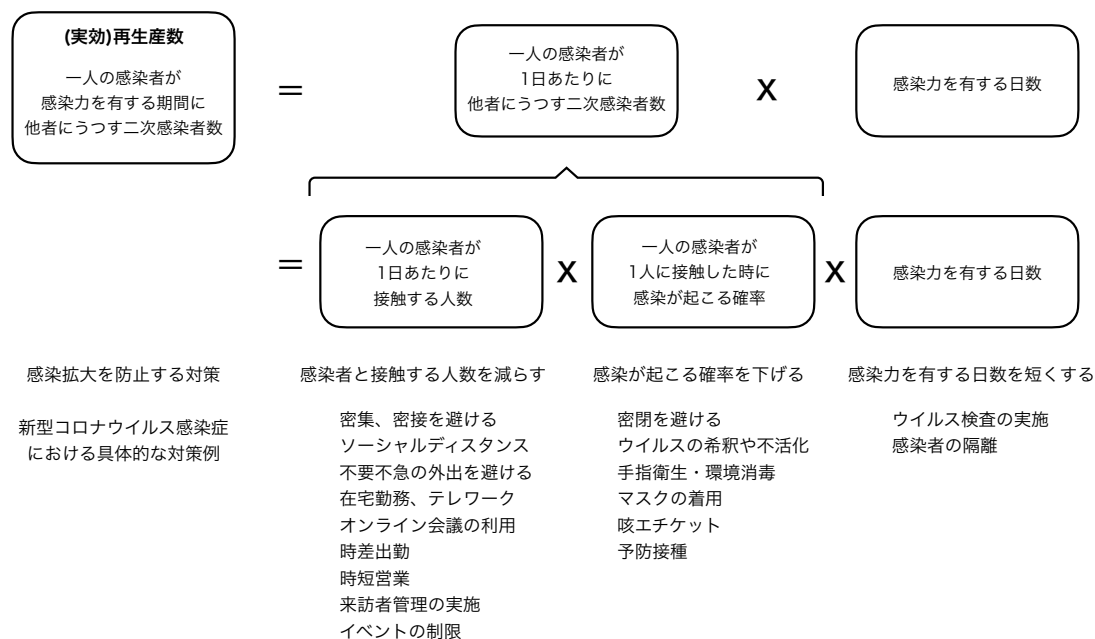


図 (実効) 再生産数から考える感染対策

## 退任挨拶



## 宮崎大学医学部教授退任挨拶

宮崎大学医学部外科学講座 心臓血管外科学分野 なか むら くに ひで  
中 村 都 英

平成24年7月1日に、宮崎大学医学部外科学講座循環呼吸・総合外科学分野の教授に就任し、令和3年3月をもって宮崎大学を退職いたしました。この間、宮崎県医師会の皆様には公私ともに大変お世話になりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

昭和56年に医学部2期生として卒業し、第2外科に入局いたしました。当時の教授は呼吸器外科の富田正雄先生で、先生からは“他人に任せるな、自分でやれ”“やりっぱなしにするな、紙にかけ（論文をかけ）”という厳しい教育を受け、その後、心臓血管外科が専門の古賀保範先生が後を引き継がれ“患者に貴賤はない”との教えをいただき、現在の私の礎となっております。古賀教授の急逝後は鬼塚敏男教授とともに医局員の減少に苦勞しながら更に10年を過ごし、恩師や医局への恩返しのできたつもりで宮崎県立延岡病院心臓血管外科に勤務させていただきましたが、約3年で大学に戻ることにになり、後に教授職を務めさせていただきました。

教授就任翌年に親しくさせていただき高校の先輩でもあった第1外科の千々岩一男教授が急逝されました。その後、大学執行部から大講座制への移行の依頼があり、個人的にも医局員の疲弊を解消するための方策に悩んでいたこと、専門医制度開始などがあり、外科学講座の大きな発展を促す可能性に期待し、外科学講座の大講座制への移行を決心いたしました。大学在籍中の医局員の同意を得たつもりで、第1外科と第2外科の統合と肝胆膵外科学分野、消化器・内分泌・小児外科学分野、呼吸器・乳腺外科学

分野、心臓血管外科学分野、形成外科学分野への再編成に努め、平成27年4月から大講座制を開始しましたが、今思えば、医師会員であった多くの外科学講座の諸先輩方への相談などが全く不足していたと強く反省しています。

宮崎県医師会とのお付き合いは平成5年7月1日の宮崎医大医師会の発足と同時に入会いたしましたので28年になります。この年に古賀保範先生が医師会を立ち上げるので入会しなさいとのご指示があり、それに従い今日にいたっております。医師は団体として大きな力を持つべきであるなどのことをおっしゃられたように記憶いたしております。医師会員になってからは宮崎県外科医会などでの発表や宮崎県医師会医学会誌への投稿などをさせていただきました。教授就任後は宮崎県外科医会理事および顧問として、また附属病院医療安全担当副院長就任後は、宮崎県医師会医療事故調査支援委員会委員も仰せつかりました。医師会を通して宮崎県の外科医療や医療安全の状況を詳しく理解することができ、大変勉強させていただきました。

講座においては入局者の多少の増加と外科医の大きな成長により、県立延岡病院呼吸器外科と県立宮崎病院心臓血管外科を宮崎大学が担当することができました。非力なのに頑張っただけで関連病院を増やした影響で、現在は県立延岡病院と県立宮崎病院の心臓血管外科診療を後方から応援する形で働かせていただいております。今後も引き続き宮崎県医師会員としてお世話になりますので、よろしくお願いいたします。

## お知らせ

## 第22回 宮崎県医師会医家芸術展

会員先生方並びにご家族の優秀な作品を一堂に展示した、医家芸術展がいよいよ8月11日(水)より5日間、宮崎県立美術館にて開催されます。

今年は84点の作品が展示される予定となっております。

多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

**展示期間：8月11日(水)～15日(日) 10時～18時(15日のみ15時まで)**

**場 所：宮崎県立美術館 2F 県民ギャラリー  
(宮崎市船塚3-210 県総合文化公園内)**

**部 門：写真，書道，絵画**

**出 展 者：宮崎県医師会員・ご家族(高校生以上)**

**問合せ先：宮崎県医師会 医家芸術展事務局**

(TEL：0985-22-5118 FAX：0985-27-6550)

## 写真部門

|             |             |            |
|-------------|-------------|------------|
| 有川 奈津季(宮崎市) | 木佐貫 冬星(宮崎市) | 楠元 正輝(宮崎市) |
| 酒井 桂子(都城市)  | 佐々木 究(宮崎市)  | 末岡 常昌(延岡市) |
| 竹尾 康男(宮崎市)  | 田中 宏幸(宮崎市)  | 谷口 二郎(宮崎市) |
| 藤浦 富子(日南市)  | 丸田 茂徳(都城市)  | 丸田 英夫(宮崎市) |
| 丸田 眞美(宮崎市)  | 山路 健(都城市)   |            |

## 書道部門

|             |            |           |
|-------------|------------|-----------|
| 大迫 文子(宮崎市)  | 岡村 公子(延岡市) | 山内 励(宮崎市) |
| 弓削 三重子(宮崎市) |            |           |

## 絵画部門

|             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| 浅見 鳴子(宮崎市)  | 新木 るり(日南市)  | 安藤 宣(西都市)   |
| 石川 万佐子(宮崎市) | 内田 攻(宮崎市)   | 大塚 早智(宮崎市)  |
| 大西 敦子(宮崎市)  | 木佐貫 朋音(宮崎市) | 黒川 基樹(宮崎市)  |
| 酒井 和彦(都城市)  | 酒井 美絵子(都城市) | 竹村 龍之助(宮崎市) |
| 谷口 飛鳥(宮崎市)  | 谷口 浩子(日南市)  | 長沼 弘三郎(延岡市) |
| 野崎 藤子(宮崎市)  | 横山 知子(宮崎市)  |             |

(敬称略・各部門50音順・令和3年6月29日現在)



## は ま ゆ う 随 筆

その1

(7,8月号に分けて掲載しております)

き そく えん えん  
氣息奄奄宮崎市 古賀駅前クリニック かとう まさとし  
加 藤 雅 俊

遠くない昔、弊衣破帽、高下駄の学生が「デカンショ、デカンショで半年暮らす…」と歌ったが、今なら「コロナ、コロナで半年暮らす、後の半年何で暮らす、ワクチン、ワクチン」と歌うかもしれない。滑稽である。

世上、コロナで火がつき、燃え上がり、消火に奔走、出口の見えないままに時は流れる。一億総評論家となり、疑心暗鬼、猜疑の目で日々暮らす、まさに氣息奄奄。

親しき友に棘を刺す言葉、SNS上で誹謗中傷など乱れた心を元に戻す術はないものか。

寺田寅彦の随筆に次のような一文がある。「狂ったピアノのように狂っている世道人心を調律する偉大な調律師は現れてくれないものであろうか（中略）ちぐはぐな心の調律をして廻るような人はないものであろうか」更に、「調律師が尊い職業であるゆえんは、その仕事の上に少しの我を持ち出さないことである」と。今のあり様は私の張り合いに終始し、議論が噛み合わない。

ものいえば唇寒しを決め込んで、無口、沈

黙、没交渉は解決にはほど遠い。蛙鳴蟬噪は時間の無駄、結論ありきの議論も然り。上意下達  
は辟易。率先垂範はもはや死語となった感がある。言動が無責任、無反省の旗を掲げてしたり顔に闊歩する。

当意即妙の対話を繰り返しながら、納得いく結論に終息させて欲しいものだが、中々に、難しい。世間に顔の売れた人、人格者と評される人物は、案外に「心のピアノ」を持たないようだし、まとめ役に望んでも心のピアノがなければ調律ができない。

嘘をつけば長くなるピノキオの鼻も心の調律、良心を身に付ければ短くなるが、高下駄履いた天狗は脚をすくわれ、鼻が根元から折れなければ身のほどが判らないようだ。名利の梯子を気持ちよく上り、独り悦に入るも最後に梯子を外されるは世の常。

「ええじゃないか、ええじゃないか」で時代が変わるほど民度は未熟ではない。

しかし、昔から「お上のやることに間違いのない」の悪弊が染み付いているのだろうか、他力依存から脱皮できないのも事実。右へ習い、付和雷同の習性が目に付く。

無我な調律師の登場を切に願うしかない。いつのことであろうかと疑問符が残るが。

## 鳥口突起

串間市 アイレHDクリニック串間 <sup>かわ ばた たか し</sup>  
川 畠 尚 志

昨年11月思いがけないことからアイレHDクリニック串間の仕事を引き受けることになった。76才になったばかりの小生には重荷かなあ〜と思ったが、前職で知り合った外来患者さんや透析患者さんの要望もあり、また数年前に他界した妻の地元でもあることなどでそのようになった。今度の仕事は一般内科と血液透析である。元々泌尿器科医の小生には内科は広すぎるし難しい分野である。なのですべての患者さんが教師であり、毎日が勉強である。

先日右肩の痛みを訴えて70代女性が来院、原因はよく分からないが頸肩腕症候群として痛み止めを処方した。その後も同様な症例が続いたため解剖書を開いてみた。すると肩関節は複雑な形をしている。別の記載では肩関節を取り巻く筋や腱などが微妙に交錯しているため障がいや痛みがしやすいという。肩関節の形が手足の関節と異なっているのはこの関節に圧倒的な広さの可動域を持たせるためと考えられる。解剖学で肩甲骨に鳥口突起（Processus coracoideus）があることを習った。肩峰とか肩甲棘などは忘れてもP.coracoideusというこの心地よい響きは忘れない。鳥口突起とはこの突起がカラスのくちばしに似ているからであろう。けどなぜこの突起はそのような特異な形をしているんだろう。そこで写真1、2を見て欲しい。肩甲骨が

上腕骨頭を巧妙に把持している形と小生が右手でゴルフボールを握っている形がそっくりではないか。その辺りに何かヒントがありそうである。おそらくほとんどの方は「そんなこと分かってるよ」と思われたでしょう。ただ小生にとってはマジで後期高齢者になってやっと気づいた面白い発見だったわけです。

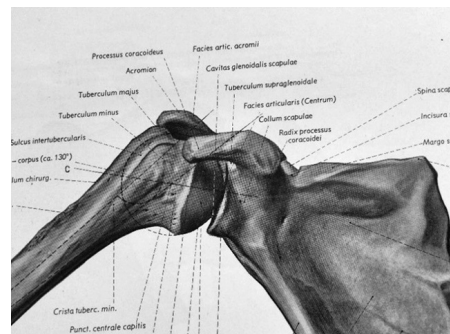


写真1



写真2

## パパんペンペン…

日南市 北村胃腸科眼科 北村 應旺<sup>まさお</sup>(和生)

お笑いを一席。いずれも本当にあった小話を3題。

ある日の午後、妻が何気なく聞いてきた。「先生、今どき、コウダンシっていると思う？」ちなみに、妻は私を親族の前では「マサオさん」、二人のときは「先生」と呼ぶ。long long ago上級医が研修医を冷やかし半分「先生」とよぶ風習があったが（今も？）、我らの場合，“先に生まれた人”の意味なんだろうと勝手に解釈している。私は9年も先に生まれた人生の大先輩なのだ。「パパんペンペン、時は元禄15年…のあれか？東京とかにはいるんじゃないの？」すると「今日見えた患者さんがネ、ご近所の〇〇さんはコウダンシですがねって。東京ならともかく、ここらへんにもコウダンシがいるんですかね？」と真顔で言う。ん？すぐにピンときた。「目の前にもコウダンシはおるがね！」

通院中の患者さんに、華（ハナ）さんという40代後半のちょっと可愛いアジア系の女性がいる。最近、下腹部の不快感を気にしていたが、以前、別の病院で受けた大腸検査が大変辛かったようで、検査を受けるかどうか決めかねていた。それでもとうとう受けることになり、その検査中、モニターを見せながらの会話である。「ほら、全然きつくなかったでしょ？」「そうだね、前のときと全然違う」「大腸は専門だから

ね」「イモ？」「？、イモ、ちゃう、専門！」再び「イモ？」なんでこの人、俺のことイモイモ言うんだろ？イモ兄ちゃんと言われるにはちょっとばかり年食ってんだけど。そして唐突に分かった。「イモ、上等！」後日、もちろん胃カメラもお受けになった。

先日、早朝からNさんが診察室で待っていた。「この前、信号待ちをしていたとき、便が漏れたんですよ。横断歩道を渡っているとき、またドカッと出てですね、パンパースをはいていたので近くの公衆便所に入ったら、トイレトペーパーがないんですよ。隣のブースも芯だけで紙がなかったんですよ」真剣なまなざしで私を見る。何か言わなければ…「それは…ついてなかったですね」すると、ニコリともせず「いえ、付いてました、ズボンにも」爆笑を必死でこらえた。ボールは返された。ここで締めなければダダ洩れになってしまう。「カミは…いつも持っていてくださいよ」不覚にも言葉尻の震えを抑えきれなかったが、マスクがこのときばかりは役に立った。God/Paper is nowhere もといPaper/God is now hereだ。つける薬はなかったが、患者さんは心なしか清々しい表情で退室された。

うっとうしいコロナ禍の中に笑いの種を探す。ジョークが受けるには、言う人、聞いてもわからない人、わかる人の3人必要だ、と言われるが、私には1人で充分である。言った本人は分かっているのだ、多分。読む場合も同様だろう。書く人、読んでもどこが面白いのかわから

ない人、膝を打って笑ってくれる人。目くじら立てれば突っ込みどころもあると思うが、そこはパパンペンペンと軽く流していただくとして、本稿がIce breaking jokeになっていたなら幸いである。ん、座布団3枚？ おあとがよろしいようで。



## ラジコンその2

宮崎大学フロンティア科学 加 藤 丈 司  
総合研究センター

本誌の新春随想にて、以前に、私の趣味・ラジコン飛行機を紹介しました。今回、第二報です。私の模型飛行機キャリアは、中学生時のUコン（ワイヤー2本で昇降舵を操縦する模型）に始まります。中学生時代に、稲刈り後の水田でUコンをしていました。あるとき、中学校の職員室で校長先生に呼び止められ、遊びは止めて勉強しろと叱られました。そこが、校長先生の水田であることを知りませんでした。模型飛行機には、専用の飛行場が必要なのです。その後、1985年、ラジコンキャリアをスタートし、現在、私は都城ラジコンクラブの会員で

す。同クラブには、立派なラジコン飛行場があります。なぜ、このように長年、模型飛行機やラジコンを続けられるのでしょうか。生理活性物質と関連付けて、その理由を以下のように考えてみました。高度の技術が必要で操縦上達意欲がそそられる（ドーパミン）、操縦には極めて高い集中力が必要である（アドレナリン）、が、無事飛行を終えると幸福感が得られる（エンドルフィン）、飛行場はオープンスペースであり爽快である（セロトニン）、雨天などの飛行不可時でも愛機の整備や作成ができる（オキシトシン）。このように、複数の物質が関連するためでしょうか、ただ、正否に自信がありません。詳しい方がおられたら、ぜひご教示ください。ラジコン飛行場は、障害物が全くないオープンスペースですので、密閉、密接、密集することなく楽しめます。新型コロナウイルス感染拡大については、極めて低、またはノーリスクですが、緊急事態宣言が発出されると、都城ラジコンクラブでは、飛行自粛（禁止）になります。一方、飛行機作成は可能ですので、最近の非常事態宣言時は、ステイホームにて、いまだ操縦経験のないスケール・アクロ機作成（アクロバット実機のスケールダウン模型）に専念しました。早期に感染拡大が抑制され、皆様に普通の日常生活が戻り、ラジコンも自由にできることを祈念します。

## コロナ禍の学会発表に思う

宮崎市 野崎東病院 <sup>た</sup>田 <sup>じま</sup>島 <sup>なお</sup>直 <sup>や</sup>也

昨年からの新型コロナウイルス禍はいまだ収束できず、新たに第4波が日本中に蔓延する状況となった。これにともない、各学会は中止か延期、また開催するにしてもZoom、ハイブリッド形式などの発表の止むなくに至っている。若い人はともかく私たち高齢者、私だけかもしれないが最近の機器の発展について行けず困惑している。

今年度の第50回日本脊椎脊髄病学会は4月22日から24日まで、京都国際会館で開催予定であった。50回の節目の学会でもあり、特に会長から歴代会長によるテーマとして「レジェンドを知る、レジェンドを創る」とされた。私は第31回学会を宮崎で行ったこともあり、教育講演をするよう要請があり、国立宮崎東病院の黒木浩史先生と30分ずつ講演をすることになった。

約1年前からの依頼であったのでほぼ数か月前には準備を終え、全日本の学会発表は最後かもしれないと思い、京都に行くことにし、飛行機、ホテルも予約を行った。しかし、コロナ禍は3月になっても関西地方を中心に逆に再燃状態となった。学会からは現地での発表を催促されたが、直前になり現地行きを中止にした。学会の5日前に10ページほどの発表マニュアルが送られてきた。黒木先生も宮崎から発表することになったため、機器設定はすべて国立宮崎東

病院にお願いした。学会場は京都、座長は神奈川、発表は宮崎、京都の学会場からの質疑応答は可となったが、どうにか無事私たちの発表は終了した。また、一般演題はすべてオンラインで行われた。会長から後日、学会登録2,200名、現地参加830名だったと連絡があった。黒木先生からは、視聴者からコメントがあったとのことであった。昨年から多くの学会の主催者からはZoom式学会は成功だったと発表されている。しかし、今までの学会とは何となくギャップを感じている。コロナ禍の収束までいつまでかかるかは分からないが、今後も学会は遠隔発表の形式が多くなると思われる。

しかし、やはり学会は対面で議論をし熱い雰囲気の中で直接話し合うことに意義があるのではないかと思う。早くコロナ禍の終息を願うばかりである。

## 私の趣味、3台の格安旧車 ～ 車好きな人への小話 ～

都城市 吉松病院 <sup>よし</sup>吉 <sup>まつ</sup>松 <sup>なり</sup>成 <sup>ひろ</sup>博

BMW 635Csi Exclusive (1985年式) は、東京のオーナーに36年前からラブコール、23年前に無償で譲渡された。フィアット・マルチプラ



(2003年式)は宮崎の中古車店で「こんなゲテモノ私しか買わない」と言って14年前に128万円で購入。ポルシェ・ボクスター986(1998年式)は鹿屋の中古車店主の娘がオーナー、拝み倒して6年前に112万円で購入。消耗部品は車台番号と部品番号で適合検索。セカイモン、海外通販などで市価の半額程度で調達し不具合がなくても車検時に早めに交換している。

BMW 635Csiは、国内皆無のフルオリジナル。貴重な33ナンバー。3.5Lシルキー6エンジン、ベルトネがデザインした世界一美しいクーペである。ECUを含むほぼすべての部品を交換、ATのOHもした。12年前に大阪、8年前に東京の業者が訪れ状態がよいのに驚いていた。それ以来私の鼻が少し高くなった。

運転が楽しいのは、希少車マルチプラ。1.6L DOHCエンジンの5速マニュアルは小気味よく変速、意のままに走り車との一体感が味わえる。横1.9m、長さ4mの6人乗り。イルカのような奇怪な風貌に、皆が笑顔で振り返り街が明るくなる。部品は右ハンドルの国、英国でまとめて輸入した。

ボクスターはポルシェ初の水冷ミッドリアエンジン。1.3t弱の軽量ボディで、道路に吸い付くハンドリングに舌を巻く。後輪タイヤが1万キロもたないのと、911と共通部品が多く純正だと高価なのが難点である。足回り、電装品のほぼすべてを米国より輸入交換。遮音対策にアルミ製ハードトップを装着した。

古くても手をかければ元気に動く車は、医療

と通じるところがある。手がかかるほど愛着がわく。3台のマニアックな欧州車。いつまで維持できるのだろう。2018年還暦を迎えた。最近私の寿命が気になりだした。



BMW635Csi



マルチプラ



ボクスター 986

## メル，すまん…

宮崎市 宮崎医療センター病院 <sup>た</sup>田 <sup>ばた</sup>畑 <sup>なお</sup>直 <sup>と</sup>人

娘の小学校入学時に、我が家にぬいぐるみのようなゴールデン・レトリバーの女の子がやってきました。“メル”と名づけられて子どもたちにかわいがられていましたが、いつしかお世話はパパの仕事となりました。散歩のときに黙って愚痴を聞いてくれるメルに、パパはとても救われました。

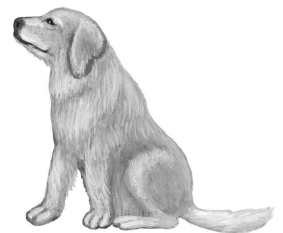
<手術当日> 娘の中学生最後の運動会の日、猛烈な吐き気と腹痛で目覚めたパパは、家族を起こさないように家を出て病院にたどり着きました。急性虫垂炎と判明し、宮崎市郡医師会病院で緊急手術を受けることになりました。手術室搬入時にやっと妻との連絡がついた主治医が、「『まだリレーが残っているのでそちらに行けません。頑張って』との奥様の伝言でした」と戸惑いと哀れみの混ざった表情で教えてくれました。無影灯を見上げ、秋空の下を駆け抜ける娘の姿を思い浮かべながら意識が遠のいていくのでした。

夕方、妻から電話がありました。「動物病院に来ているから今日は行けない。頑張って」。帰宅したら、メルがぐったりと動けなくなっていて慌てて病院にかけつけたそうです。メルに何が起きたのだろうか、断片的に聞く症状からいろいろ思いを巡らせて、うつらうつらと夜は過ぎていきました。

<術後1日目> 朝方、妻から電話がありました。「メルが死んじゃった…。これから火葬して弔ってあげるから今日はそっちに行けない。頑張って」。はっきりした原因は判らなかったようです。あんなに元気だったのに突然に。もっともっとかわいがってあげればよかった…寂しさやら後悔やらさまざまな思いが巡って眠れませんでした。

<術後2日目> お昼に母娘がやってきました。二人とも憔悴しきっており、どちらが病み上がりかわかりません。病室の窓辺に寂しげに立っていた娘が空に向かって独りごちました。「メル…メルはパパの身代わりになって天国に行っただね。かわいそうなメル…。術創がシクシク、シクシクと痛みました。

以来、「メルはパパの身代わりで亡くなった」というおとぎ話的仮説が、我が一族内では確固たる事実として語り継がれています。メルの思い出が語られるたびに、今ではほとんどわからなくなったおなかの傷が疼く気がしてなりません。



## 観光列車「36+3」と大分の旅

宮崎市 名越内科 <sup>な</sup>名 <sup>ごし</sup>越 <sup>とし</sup>敏 <sup>ひで</sup>秀

予約も取りにくい人気列車と聞いていたが、宮崎駅のホームで待つ乗客はまばらだった。家内の妹夫妻とともに、色柄模様のソファを備えた和洋折衷のインテリアの個室に入る。発車後早速、豪華な車内を見て歩いていると、座席車を見る限り満席だった。

この列車は宮崎空港が始発駅で、唯一週末に運行されているこの路線に、国内各地から集まった「乗り鉄」と呼ばれる熱心な鉄道ファンが、席を埋めていたのである。すでに写真撮影や車内の検分は、空港駅で終え、今や稀少な存在となりつつあるレールの継ぎ目を刻む音を、静かに聞いているようにも思えた。

翌日より私どもは、今まで訪れたことのなかった大分の観光地を、タクシーで巡った。この日は国東半島へ向かう。国東半島は我が国の神仏習合の発祥地とされ、宇佐神宮を始め多くの由緒ある神社や古刹霊場を数える。

最初に訪れたのは「熊野摩崖仏」。ここでは、鬼が一夜で作りと伝えられる、石が乱雑に積み重ねられた険しい坂道を登らなければならない。持病を抱える私は登るのを断念。家内は参詣者用に備えられた、長い杖を両手に持って、疲れ切って降りて来た。

次に「富貴寺」へ向かい、九州最古の木造建造物「国宝大堂」の阿弥陀如来像を拝観、続い

て「真木大堂」。最後に両子山の中腹に広がる「両子寺」の「護摩堂」を訪れて、深い信仰心に支えられてこの地に生きた、いにしえの人々への思いを馳せながら、桃の花咲く村里を離れた。

次の日は、由布岳の山裾へ向かった。車は冬枯れの山肌を回り、ここが一番という道辺に立って、眼下に広がる湯布院の町、振り上げば、くっきりと稜線を描いて聳え立つ由布岳の大パノラマを満喫、更に日本一の高さを誇る「九重“夢”大吊り橋」まで足を延ばす。橋の中間部近くまで歩を進めると、右に雄滝、左に雌滝の相見合う絶景に眼を奪われた。午後は九州の小京都、「城下町の杵築市」へ。静かな高台に並ぶ武家屋敷を訪れ手入れの行き届いた庭園を眺め、当時の上級武士の暮らしぶりを思い描く。着物姿の年ごろの女性が連れ立って歩いていて、古い城下町の風景に花を添えていた。



## 生命保険会社勤務時代の思い出

小林市 医療法人養気会 池井病院 おお つか のぶ あき  
大 塚 伸 昭

いろいろな出来事があって、生命保険会社に約15年勤務した。当時勤務していた会社では営業成績の良い職員や税理士に、ご褒美として海外旅行が企画されていた。医師は随行医として旅行に参加していた。旅行中に職員が病気になった時のお世話係である。社員なので、自己負担なしで豪華な海外への旅を満喫できた。滞在するのは一流ホテルである。米国、欧州、東南アジアなどへ旅行したが、中でも1999年8月の米国、カナダへの7日間の旅行は思い出深い。

特にニューヨークは印象深かった。高額なオプショナルツアーが毎日組み込まれていた。内野特等席での野球観戦も予定されていた。当時ブルワーズで活躍していた野茂投手が出場するというので楽しみにしていた。ところが、私はミュージカル観劇のグループに同行することとなった。ミュージカルには全く興味がなかったもので、がっかりしながらブロードウェイに到着したが、街並みは風情があり素晴らしかった。『オペラ座の怪人』が上演されていたが、舞台の雰囲気、ミュージカルスターの表現力や声量など総てに圧倒された。音楽の素養のない私も大変感動して劇場を後にした。オペラ座の怪人は現在もマジスティック劇場で上演されている。

翌日は貿易センタービルでレセプションが行われた。106階の展望レストランで開催された

が、窓から眺めるニューヨークの夜景は素晴らしかった。宴にはミュージカルスターも呼ばれていて、華麗な歌声を披露した。ニューヨークを訪れたのは1999年だが、2年後に貿易センタービルがテロで倒壊するとは当時想像だにできなかった。

臨床を一旦離れると、復帰するのに相当な努力が必要だが、こんな人生もあってよいかもしれない。なお、生命保険会社の豪華な表彰旅行は金融庁の通達もあり、行われなくなるか、縮小されて開催されると思われる。そういった意味ではちょうど良い時代に勤務していたのかも知れない。

## 神経質な優しさ？

宮崎市 たに ぐち じ ろう  
たにぐちレディースクリニック 谷 口 二 郎

自分ではあまり神経質だとは思っていないのだが、時々物凄く神経質になるときがある。例えば最近スーパーに行くと、入口にアルコール消毒液が置いてある。まずこれで手を十分に清潔にする。その後カゴの取っ手をアルコール液で消毒する。そういうものがない所では、取っ手以外の回りの部分を持つ。最近では店の方で



カゴの取っ手を丁寧に消毒してあるところもあるが、それでも心配で充分アルコール消毒をする。出入口で見ていると意外とそういう人は少ない。中には手の消毒さえせずにカゴを持ち運ぶ人もいる。私の場合、店を出るときも必ず出口で消毒する。

それで充分だと思っていたら、息子から小さな消毒スプレーをプレゼントされた。なぜなら店舗などにある消毒は十分に殺菌作用がないことがあるかもしれないので、念には念を入れ、店を出てもう一度手指にスプレーをするのだという。そこまでしなくてもと思うのだが、そうしないと安心できないらしい。

また、新型コロナウイルスの報道が始まるとすぐにネットで抗ウイルスのシールを息子が注文してくれた。それを院内のドアノブ、エレベーターのボタンに貼っていた。はたしてそれで効果があるのかは疑問だが、説明書にはそのシールに触れた後、1時間で99.9%ウイルスが除去できると書いてある。

話は変わるが病院やクリニックに行くと、受付で名前を書くようになっている所が多い。来院されたことが分かるようにと患者の取違いを防ぐためだ。しかし後から来院された人がそれを見たら誰が来院されたかが分かる。私も他院を受診した際、その中に知人、友人の名前を見つけたことがある。患者さんのプライバシーが筒抜けなのだ。

だが、それが当たり前のようになっていて、誰も何も疑問を感じない。プライバシーを特に

気を遣わなくてはならない産婦人科でさえも見かけることがある。産婦人科には妊婦さんだけが来るところではない。不妊症で来ている方、中には中絶を希望される方もいる。また、性病が心配で来院される方もいる。だからプライバシーには最大限気を遣う必要がある。

当院では最近受付の際、患者さんが使用されるボールペンに気を遣うことにした。それを消毒済と使用済とに分けたのだ。どこにコロナウイルスが潜んでいるか分からないので、他人の使用したボールペンはなるべく使いたくないだろうと考えた。そうすることによって少しでも患者さんの不安が解消されると考えたのだ。

何気ないことだが、そういうちょっとした気配りが患者さんに安心感を与える。そういう所だけは神経質過ぎることにこしたことはない。





## 日の目を見たICU

宮崎市 たか高 さき崎 ま真 ゆみ弓

私は昭和42年に札幌医科大学を卒業し、1年のインターンを終えたがインターン制度廃止を訴えて医師国家試験をボイコットした。医師免許はなかったが、麻酔科で臨床麻酔のトレーニングを始めた。そうしたら、6月に国家試験の追試験があり、慌てて受けてなんとか合格した。

翌年、今度は大学病院の無給医制度の改革を求めて、無給医と大学院生がストライキに入った。すぐ終わると思ったが、半年も続いた。ストライキに入るやいなや、大学院生の私は市立函館病院へ出向を命じられた。

米国でレジデントを終えた先輩が、そこに麻酔科を新設したばかりだった。今から50年前だが、すでに麻酔科のほかに集中治療室（ICU）を運営していた。ICUには人工呼吸器につながった患者がいる。病院前の宿舎に住む私は、夜ごとICUに呼ばれ、しばしば夜明けを見た。ときには、重症患者が無事回復して退院していく喜びも味わった。その後も麻酔とともにICUの治療に関わり続けた。

昭和63年に縁あって宮崎医科大学に赴任した。大学病院のICUは、6床で特定管理施設基準を受けていたが、実際の運営は4床。設備と看護師を増員して平成3年から6床で運営を始めた。その後、病院の再開発が決まり、事務方からICUを20床にしたいと言われたが、スパー

ス面から16床とした。すべて個室にしたかったが、4床と2床の大部屋と個室10床で平成20年に稼働させた。個室の3床は負圧制御、1床は正圧制御できるようにした。負圧制御は感染症対策である。

ところが、平成16年に国立大学が法人化したので、労働基準法に従わなければならなくなった。夜間に働く当直制は認められない。多くの人材を必要とするが交代制勤務とした。ICUに外科や内科から患者は来るが、これらの科からICUで働いてみようという医師は現れない。仕方がないので、麻酔科医でやり繰りし続けた。

かくのごとく苦勞して運営してきたICUだが、近ごろICUで働いていた麻酔科医が、集中治療医学や救急医学講座の教授に就任するようになり、数名の後輩も教授になった。

そこに今回のCOVID-19の蔓延である。テレビでこれほどICUが映され脚光を浴びたことはない。これまでコツコツやってきた努力が、国民に知られ評価されるようになったことは誠にうれしい。

## 私の外国語学習

宮崎市 大西医院 おおにし ゆうじ 大西雄二

私が今まで学んだ外国語について述べよう。  
アラビア半島のアデンが地図上に載っていたのを思い出した。ポール・ニザン『アデン・アラビア』冒頭の「ぼくは二十歳だった。それがひとの一生でいちばん美しい年齢だとだれにも言わせまい」(篠田紘一郎 訳)

J'avis vingt ans. Je ne laisserai personne dire que  
c'est le plus bel âge de la vie.

このエピグラムは私の琴線に触れた。

アンドレ・ジイドの「地の糧」(Les Nourritures  
Terreseres)

「行為の善悪を《判断》せずに行為しなければならぬ。善か悪かを懸念せずに愛すること。ナタナエルよ、君に情熱を教えよう」(今日出海 訳)  
Agir sans juger si l'ation est bonne ou mauvaise.  
Aimer sans s'inquieter si c'est le bien ou le mal.  
Nathanal, je t'enseignerai la ferveur.

フランス語は辞書があれば読めた。

次はドイツ語である。忘れられない言葉はマルクスとエンゲルスの共産党宣言 (Manifest der Kommunistischen Partei) である。

Ein Gespenst geht um in Europa-das Gespenst des Kommuismus. Alle Mächte des alten Europa haben sich zu einer heiligen Hetzjagd gegen dies Gespenst verbündet, der Papst und der Zar, Metternich und Guizot, französische Radikale und deutsche Polizisten.

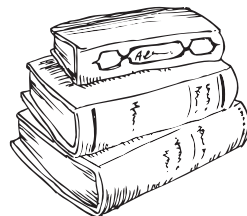
「一つの怪物がヨーロッパがうろついている—共産主義の怪物が。古いヨーロッパのすべての権力は、この怪物の神聖な討伐のために同盟している。法王とツァーリ、メッテルニヒとギゾー、フランスの急進派とドイツの官憲も」(塩田庄兵衛 訳)

青春時は書店にマルクス主義がうず高く積まれてあった。私はマルクスとエンゲルスの本を熱心に読んだ。私の思想の確信となった。今はもう誰にも読まれていない。

それから中国語である。東京の神田にある「日中学院」に通った。主催者であった倉石武四郎氏の『岩波中国語辞典』を使用した。日中戦争では我が国の矛盾を覆うための戦争であるとの思いである。

韓国語は医師になった後である。朝鮮を植民地とした贖罪の気持ちがある。

70歳になって脳塞栓症の「失語症」のために日本語はその5割しか覚えていない。その他の言語は、いくつかの言語を懐かしく思い出すだけですべて忘れた。



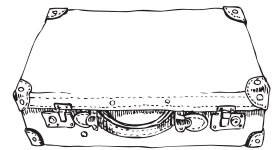
## 旅の楽しみ一宿について

宮崎市 県立宮崎病院 いし かわ え み  
石 川 恵 美

旅行の楽しみは、まず、ストレスから解放され新たな場所で、土地の空気を味わうこと、町や村を歩いて土地の歴史を知ること、その土地土地の美味しい食に会うこと、いろいろあります。たどり着いた宿、ホテルも楽しい思い出になります。

米国留学から帰った最初の10年はテキサス州の免許証もあったので、夏休みに、よく米国に行きました。宿はLaQuinta inn, Comfort inn, Bestwestern H.と高速道路脇のモーターで朝はロビーにあるドーナツと珈琲それに果物もしくは隣接のインターナショナルパンケーキでした。二人で1泊35ドルと格安でした。その後、アジアへは個人旅行でもレンタカーというわけには行かず、ツアーを利用することもありホテルは4つ星クラスが多く、特にインドでは部屋が広くバスルームだけでも6畳ぐらいありそうな豪華さでした。ただし、食事は毎回カレーです。今では大半のホテルがネット予約可能なので駅に近い所を選んでいきます。ドバイでは天井に矢印があり礼拝の向きを教えられました。シタディンなどでもキッチン付きで地元の惣菜や食品を買って料理ができます。面倒だけど市場で野菜やチーズを買うのは楽しいです。ブリュッセルで借りたのは住宅街のアパートでした。アパートといっても家具も道具も揃っていて5人までは泊まれ広いベランダ付きでした。難点は3階まで上がるのに狭い階段しかなく荷物を下ろすのに一苦勞でした。露天商で指差しで果物を

買いましたが、近くにはタジン鍋の専門店もありイスラム系が多いと思っていたら、後にパリのテロリストもこの辺に隠れていたことを知りました。2019年正月はメルボルンのタワーマンションで過ごしました。60階建ての48階の2LDKで快適な作りでしたがビル全体がルビックキューブをずらしたような構造でベランダ部分は中空で足がすくみました。日本でも一棟貸しが増えたのでコロナが終息したら兄弟夫婦と京都の一棟貸しを経験したいと思っています。



## 喜寿を迎えて

えびの市 京町共立病院 し と も と むね のり  
志戸本 宗 徳

ば〜と生きてきて、いつの間にか77歳になってしまった。この年を喜寿というそうだが、別に喜ばしい寿とも思わない。が、この歳まで生業を続けて来られたことは素直に感謝している。しかし、自分を誇れる生き方をしてきたかは大いに疑問である。過去を悔やんでも仕方がない。

あと何年生きられるかは神のみぞ知るの領域であろうが、これからの人生をどう生きたいのかと問われても確信的な答えを持ち合わせていないのが、今の自分である。COVID-19感染症拡大禍の真っ只中にあり、自分でも未体験の長

期にわたる日常生活行動制限という現実社会の中で既存の価値観や世界の動きがどのように変わっていくのか、私には見当がつかない。これからの自分は、スカスカの脳みそとガタガタの体力で、残りの人生を愉快地生きていければいいのかなと思う。最近の私は、家内に「笑い中風じゃないの?」といわれるくらいよく笑う。自分の趣味や興味のあることに徹底的に取り組むことができなかった自分への自嘲的笑いなのかもしれない。その一方で、日本の行く末を想い、国防・外交・経済・地方創生などの自分には不相応といわれる堅い関心事が頭をもたげるのも事実である。特に、早く目覚めないと近い将来に日本は中国に支配されるのでは、との強い懸念がいつも頭をよぎるのである。

しかしながら、なんだかんだいっても自分らしい生き方はやっぱり、鉛筆や水彩で絵を描くことや風景写真を撮ることに喜びを感じるという極めて平凡な余生を過ごすことであろうという結論に落ち着くのであろうか?

## 散 歩

宮崎市 楠元内科胃腸科医院 くす もと ただ てる  
楠 元 正 輝

数年前、長野県の諏訪、蓼科あたりを観光でうろうろしたことがある。上高地に宿泊したと

き夕食まで時間があつたので家内と二人で大正池まで散歩に出かけた。大正池は何回も行っているのに30~40分もあれば着くはずであつたがなかなか到着しない。梓川に沿って歩いているので道は間違っていないと思いながら歩きつづけてやっと到着した。なんと60分もかかってしまった。若者たちは大きなリュックを背負い、大股で颯爽と歩いているので、私たちも同じように歩いたつもりであつたが、本当は腰を曲げよたよたと歩いていたと思うのがっかりした。問題は帰りである。また時間をかけて歩くのかと思うと不安になった。ふと見上げると上の道路にバス停の標識が見えたので、登って行ってみると最終バスが15分後に来ることがわかってほっとした。老人の散歩はときにバス代、タクシー代が必要ですね。

脊柱管狭窄の手術をしてもらってから、両下肢の疼痛・しびれはすべて消失したので歩くのは楽しい。街の中を歩くときは顔をあげ、背筋を伸ばしてさっさと歩くので「お元気そうですね」といわれるが、少々疲れる。

毎日小さな犬と近くの田んぼ道を散歩している。畦道なので車は来ない、めったに人にも会わないし、よたよた歩いて転びそうになっても笑われることもない。以前は犬のための散歩であつたが、現在は自分のための散歩で私が立ち止まると犬の方から「大丈夫か」と顔を覗いてくれる。田植えの終わった稲田に風が吹きわたるとベートーヴェンの交響曲第6番（田園）が聞こえてくるようで爽快である。

## 古希までの仕事を振り返って

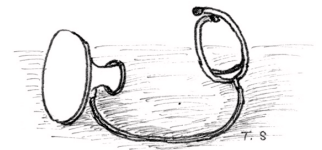
延岡市 野田医院 <sup>の</sup>野 <sup>だ</sup>田 <sup>ひろし</sup>寛

福岡大学医学部を卒業し、研修を同大学1内科（奥村恂教授）と宮崎医科大学1内科（故田仲謙次郎教授）で終え、吉田隆亮助教授の下で消化器グループに属し、宮崎古賀総合病院、江南病院、宮崎東病院、延岡医師会病院で仕事をしてきました。江南病院へ出向する際に田仲教授から「金丸先生の後継ぎとして糖尿病を勉強しなさい」と、平和台病院の故 杉山悟院長にご紹介いただき、中村周治先生、矢野伸樹先生らとともに学ばせていただきました。杉山塾での経験を活かし、江南病院をはじめとして、東病院、医師会病院にて各病院初の糖尿病教室を開設しました。

平成元年に開業。初日は知り合いも受診してくれて14名でしたが、その週は受診0名の日もありました。開業3年目には糖尿病患者が200名を超えたので「延岡はまゆう会」を発足させました。病棟のある25年間（平成27年に無床に変更）の全入院患者数3,228名中2,416名（74.8%）が糖尿病患者でした。胃内視鏡検査は平成27年まで細々と継続しました。医師会の仕事としては、平成3年から理事として10年間（うち6年間は看護学校で副校長）。授業は高等課程11年、専門課程10年を受け持ちました。平成15年から5年間は、医師会主催の日本糖尿病療養指導士受験のための勉強会を講師と

して開催してきました。平成24年には看護学校校長に就任し、今年で10年目になります。校長職の一環として専門課程の授業もしています。また前理事から延岡市糖尿病患者実態調査を引き継ぎ、平成4年11月に第1回目を、その後5年ごとに調査を行い平成29年目には6回目となりました。結果は宮崎県内科医学会と延岡医学会で発表・雑誌へ投稿しました。

平成30年には開業30周年を迎え、ありがたいことに同じ年に医療功労者知事表彰をいただきました。糖尿病の診療を始めた当時は消化器疾患と「二足の草鞋」と揶揄されることもあり、ストレス潰瘍やヘルペスも経験しましたが、今では約1,000名/月の糖尿病患者を診る毎日を送っており、古希を迎えて、あらためて今後もお邁進していきたいと思うこのごろです。



## 台湾・尖閣諸島に思うこと

宮崎市 横田内科 <sup>よこ</sup>横 <sup>た</sup>田 <sup>なお</sup>直 <sup>と</sup>人

台湾は独自の歴史・文化を連綿として継承し、一国家として発展してきた。外国に一時期支配されたのは日本だけであって、一度も中国



の統治を受けた事実はない。日本は台湾を占拠している時代に多くの産業基盤やインフラを台湾に創り、台湾の発展に寄与した。台湾人に親日家が多いのはこのためである。一方、尖閣諸島は日本固有の領土であり、かつては漁民が住んでいたこともあった。周囲に海洋資源が見つかったからは中国は突然に自分の領土だと主張はじめ、今では排他的経済水域の不法侵入を常態化し、実効支配を狙っている。

台湾中央部には富士山より高い標高3,952mの玉山（ぎょくざん）がある。ここにレーダーを置けば太平洋に配置する米軍の動きが一目瞭然となる。さらには、尖閣諸島から沖縄の南に抜ければ太平洋に一気に出られる。したがって、軍事的にも地政学的にも、中国としては何が何でも台湾・尖閣諸島を占有したいのである。もし、台湾・尖閣諸島が中国の支配下に堕ちれば、我が国にも甚大な影響が必至である。すでに南沙諸島を軍事基地化しているため、我が国のタンカーは中国の許可なくしてこれまでの海域を通れなくなるからだ。現在、台湾は半

導体の製造で世界一のシェアがあり、もし、中国に占拠されれば情報産業および自動車産業などにも重大な影響が懸念される。

中国は近年の経済成長を背景に圧倒的な軍事的優位をこの地域に敷いている。我が国の現行憲法では、侵攻されると分かっても事前に防御が困難であり、軍事面では米国に依存するしかないのが現状である。中国の侵攻を許さないように、インド、オーストラリア、日本、米国で包囲網（QUAD）を形成し、加えて米、英、仏、独、オランダ、カナダが空母打撃群を展開すべく、南シナ海に軍艦などを派遣している。我が国は空母を持たないが、宮崎の新田原基地などには最新鋭戦闘機F35Bが配備予定で、滑走路の短い護衛艦「いずも」の上でも運行可能な改修準備を始めている。

戦争は絶対避けなければならないが、我々の子孫が100年後も安心してこの地で暮らせるように、この難局に今対処することが日本人の使命であると思う。

## お知らせ

## カット、イラストの募集

日州医事のページを飾るカットやイラストを募集しております。ぜひ、作品をお寄せください。

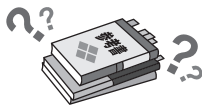
なお、白黒での掲載になります。採否は広報委員会にお任せください。

原稿宛先

宮崎県医師会広報委員会

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101  
genko@miyazaki.med.or.jp





## あなたできますか？

—令和2年度 医師国家試験問題より—

(解答は52ページ)

1. 甲状腺腫で血中カルシトニン値が上昇するのはどれか。
  - a 髄様癌
  - b 乳頭癌
  - c 濾胞癌
  - d 亜急性甲状腺炎
  - e 腺腫様甲状腺腫
2. 関節リウマチの眼合併症はどれか。2つ選べ。
  - a 強膜炎
  - b 網膜炎
  - c 緑内障
  - d 眼球突出
  - e 虹彩毛様体炎
3. 72歳の女性。右眼の歪視と視力低下を主訴に来院した。約1か月前から右眼が見えにくく、線がゆがんで見える。左眼にも同様の症状があるが、右眼に比べると軽度である。視力は右0.1 ( $0.2 \times -0.75D$ )、左0.7 ( $0.9 \times -0.50D$ )。最も考えられる疾患はどれか。
  - a 視神経炎
  - b 加齢黄斑変性
  - c 特発性黄斑円孔
  - d 網膜中心静脈閉塞症
  - e 網膜動脈分枝閉塞症
4. 繰り返す突然の発汗、日中の疲労感と動悸を主訴にした54歳の女性において、上昇していると考えられるホルモンはどれか。
  - a GH
  - b FSH
  - c オキシトシン
  - d プロラクチン
  - e プロゲステロン
5. 悪性貧血でみられるのはどれか。
  - a 胆石
  - b 脾腫
  - c 異食症
  - d 嚥下障害
  - e 萎縮性胃炎
6. 合併症として完全房室ブロックを最も生じやすいのはどれか。
  - a 強皮症
  - b Sjögren症候群
  - c 甲状腺機能低下症
  - d 心サルコイドーシス
  - e 全身性エリテマトーデス〈SLE〉
7. 64歳の男性。2か月前からの頸部リンパ節、腋窩リンパ節腫脹を主訴に来院した。頸部リンパ節生検の結果、CD20陽性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫の診断に至った。HBs抗原、HCV抗体は陰性であった。治療を開始するにあたり確認すべき検査項目はどれか。2つ選べ。
  - a HBc抗体
  - b HBe抗原
  - c HBe抗体
  - d HBs抗体
  - e HBc-IgM抗体
8. 浸透圧利尿による多尿をきたすのはどれか。
  - a 高血糖
  - b 心因性多飲
  - c 腎性尿崩症
  - d 中枢性尿崩症
  - e 低カリウム血症
9. 喫煙が発症因子となる疾患はどれか。
  - a 過敏性肺炎
  - b レジオネラ肺炎
  - c 急性好酸球性肺炎
  - d 非結核性抗酸菌症
  - e マイコプラズマ肺炎
10. 悪性腫瘍とリスクファクターの組合せで正しいのはどれか。
  - a 乳癌——多産
  - b 肺癌—— $\beta$ -ナフチルアミン
  - c 結腸癌——炭水化物
  - d 子宮頸癌——EBウイルス
  - e 中咽頭癌——ヒトパピローマウイルス〈HPV〉

## エコー・リレー

(551回)

(南から北へ北から南へ)

## コロナ禍の運動不足

宮崎市 なかしま外科・内科 なか しま しん や  
中 島 真 也

昨年末、突然倒れ動けなくなりました。

原因は、運動不足から来る腰痛でした。全く動けなくなり救急隊の方々にタンカで運んでもらいました。

救急搬送されるのは初めてでしたが、安定した搬送で、痛みも少なく本当に助かりました。一方で、患者さんを残してしまった病院にちゃんと戻れるだろうかと不安になったのを覚えています。

幸い神経に異常はなく、いわゆるギックリ腰でした。1週間ベッド上安静の後、退院することができました。江南病院のスタッフの方々にはよくしていただき本当に感謝しております。

一昨年は、青島太平洋マラソンや自転車のツールド佐伯160kmに参加していました。イベントには、たくさんの人たちが参加していて、励まし合いながら坂を登ったり、エイドでおやつをもらったりととても楽しかった記憶があります。その後、コロナ禍の到来によりランニングやサイクリングのイベントが軒並み中止になり、急に運動の習慣が途絶えてしまっていました。個人で続けられそうなものですが、全く続かず、イベントのおかげで頑張っていたのを再認識したところでした。今後、徐々に行われつつあるイベントに期待しながら運動不足を解消していこうかと思います。

コロナが落ち着いて、みんなで安心して楽しく活動できる日が早く訪れて欲しいと願いながら、ワクチンを接種している毎日です。

[次回は、宮崎市の長澤 伸二先生をお願いします]

## 昔 話

宮崎市 古賀総合病院 ひさ なが しゅう いち  
久 永 修 一

腎臓内科医となり35年が経過し、そろそろ店じまいの後のことも気になりかけている昨今です。年を取ると昔のことを話したくなるようで、少し昔話をさせていただきます。お世話になっ

たところの腎グループの別名は大門軍団でした。チーフの山本先生が、短髪でサングラスにブルーのワイシャツ、黒のネクタイの出で立ちでおられることが多く、眼光するどいY先生、K先生が両脇におられるとちょっと近づきたい印象があった気がします。神戸で学会があったときに一緒でしたが、丁度、暴力団の内部抗争があったところで、先輩から町に出るときには10m離れてついていくようにといわれたことを覚えています。結局何事もなく無事宮崎へ帰ってこられました。また、腎臓内科の手技も今とすると非常に変わりました。腎生検は、ほぼblindに近い状態（今はエコー下）で背中から腎臓までの距離をカテラン針で計測する方法でした。カテラン針は腎皮膜に達するとスイングし、皮膜から外れるとくるっと回ります。カテラン針が回るとやったー！という感じでした。今考えると、まさに師匠より技の伝授でした（息を吸ってというかけ声も）。その他、ベッドサイド（透析室）で外シャントを作り、外シャントが閉塞するとベッドサイドで引き抜くなど今考えると恐ろしいことをやっていた気がします。話し始めると限りがありませんが、昔があって今があるものと思い、先輩方に感謝し、今そして未来と向き合っていきたいものです。

[次回は、都城市の西浦 亮介先生をお願いします]

## メディアの目



## 宮崎県民がウインカーを出さない理由

朝日新聞 宮崎総局長

さとう おさ ふみ  
佐 藤 修 史

証拠となるデータなんてない。しかし、確信をもっていわせてもらおう。

「宮崎のドライバーはウインカー（方向指示器）を出すのが遅すぎる！」

2年前に東京からUターンし、宮崎市を中心に車生活をする中での実感だ。目の前を走るクルマが、交差点直前でウインカーを光らせ、唐突に右左折したり、車線変更をしたり。曲がり始めてからウインカーを出す人もいるし、夜間に出さずに曲がるクルマも目につく。「何しよっとか!?!」「危ねえが!」…意表を突かれるたびに運転席で毒づいてしまう。

道路交通法53条と同施行令21条で、右左折の場合は30m手前で、車線変更の場合は3秒前に合図を出すことが定められている。違反すれば、普通車だと1点減点と罰金6千円が科せられる。

そういう車に追突してしまったら大変だ。一般的な過失割合は3：7や2：8で後続車の責任の方が重いのだ。私たち善良なドライバーは「前のクルマはきっと合図もせずにいきなり曲がるに違いない」という強い疑念を持ち、しっかりと車間距離をとって自衛するしかない。

この2年で私は、ウインカーの遅い車に遭遇するたびに、ドライバーの顔をのぞき見る癖がついた。ヤンキーなどめったにいない。老若男

女さまはまだ。多くは私と同様、善良そうな顔つきをしている。

「宮崎県民はウインカーを出すのが遅い。それを示す指標はありませんか」。県警交通部を訪ね、ぶしつけに尋ねた。担当者は「そんな数字はないですねえ」と困り顔をしつつ、統計書類を繰った。「2020年中に県内で起きた人身事故は5,126件。その73.2%にあたる3,754件が、いわゆる『脇見・ぼんやり運転』に起因しています。全国平均の59.8%よりかなり高い割合です。県内の道路事情が都会ほどややこしくないこともあり、宮崎のドライバーは緊張感に欠けるようです。気の緩みがウインカーの遅れにもつながっているかもしれません」。

道路事情による県民性ということか。帰社後、念のため、ネットでも調べてみた。すると、あった。傍証となるようなデータが。

JAF（日本自動車連盟）が16年に実施したアンケートだ。全国のドライバー6万人超に「ウインカーを出さずに車線変更や右左折する車が多いと思うか」と問い、結果を都道府県別にまとめている。宮崎では「とても思う」「やや思う」と答えた人の合計が79.0%にのぼった。私が20年暮らした東京は69.1%、7年過ごした神奈川は68.0%だった。実感に基づく仮説だが、当たらずとも遠からずといったところか。



# 医師年金

＜認可特定保険業者＞公益社団法人 日本医師会

## ご加入のおすすめ

**加入資格** 64歳6カ月未満の日本医師会会員（会員区分は問いません）

### ☑ 年金検討チェックリスト

- ☐ 公的年金では現役時代の生活水準を維持できない
- ☐ コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- ☐ 一生涯受け取れる年金が望ましい
- ☐ 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- ☐ 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい
- ☐ 加入前に受取年金額のシミュレーションを確認したい

1つでも該当したら…

**医師年金ご加入をおすすめします！**

**医師年金ホームページで、  
簡単シミュレーション！**

**医師年金 検索**

<http://www.med.or.jp/nenkin/>

ご希望の受給額や保険料、生年月日を入力するだけで、簡単に受取年金月額のシミュレーションができます。  
ぜひお試しください。

個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら



公益社団法人

**日本医師会 年金福祉課**

TEL：03-3942-6487（直通）

FAX：03-3942-6503

受付時間：午前9時30分～午後5時（平日）

E-mail：nenkin@po.med.or.jp

### 保険料からプラン作成

| 保険料                |               |
|--------------------|---------------|
| ●基本：月払 加算：月払       |               |
| 加算年金（10万円）         | 月払保険料 60,000円 |
| 基本年金               | 月払保険料 12,000円 |
| 支払期間 19年 2ヶ月（230回） |               |
| 合計月払保険料            | 72,000円       |

設定条件をご確認ください。

|          |             |
|----------|-------------|
| 試算日      | 令和2年9月10日   |
| 生年月日     | 昭和50年1月1日   |
| 試算日年齢    | 45歳         |
| 加入申込期限   | 令和2年10月15日  |
| 加入予定年月   | 令和2年11月     |
| 加入時年齢    | 45歳10ヵ月     |
| 加算払込開始年月 | 令和2年11月     |
| 年金受取開始年月 | 令和22年1月     |
| 年金受取開始年齢 | 65歳         |
| 払込保険料累計  | 16,560,000円 |

注意事項です。お読みください。

- ・加入申込期限は、15日が土日・祝祭日の場合は、その前日となります。
- ・「終身年金」は、加入者ご本人であれば一生涯受け取ることができます。
- ・「保証期間15年」では、受給者ご本人が保証期間中にお亡くなりになった場合、15年の残りの期間について、ご遺族の方が必ず受け取ることができます。
- ・「受取コースの選択（81～84）」は、受取開始の時に決めることができます。
- ・受取開始年齢は、75歳まで延長できます。
- ・「受取年金月額」は概算です。現在は年利率1.5%での計算となっており、将来、年金の制度変更が行われる時は、変更になる場合があります。

| 受給年金    |                          |
|---------|--------------------------|
| ●81コース  |                          |
| 加算年金    | 保証期間15年 64,600円 終身       |
| 基本年金    | 保証期間15年 12,900円 終身       |
| 受取月額    | 77,500円 77,500円          |
| 15年受取総額 | 13,950,000円              |
| ●82コース  |                          |
| 加算年金    | 5年確定型 276,500円           |
| 基本年金    | 保証期間15年 12,900円 終身       |
| 受取月額    | 289,400円 12,900円 12,900円 |
| 15年受取総額 | 18,912,000円              |
| ●83コース  |                          |
| 加算年金    | 10年確定型 143,400円          |
| 基本年金    | 保証期間15年 12,900円 終身       |
| 受取月額    | 156,300円 12,900円 12,900円 |
| 15年受取総額 | 19,530,000円              |
| ●84コース  |                          |
| 加算年金    | 15年確定型 99,100円           |
| 基本年金    | 保証期間15年 12,900円 終身       |
| 受取月額    | 112,000円 12,900円         |
| 15年受取総額 | 20,160,000円              |



社会保険診療報酬請求書審査委員会委員名簿（医科）

（任期 令和3年6月1日～令和5年5月31日）

（○印は新任）

| 科 名    | 氏 名       | 科 名       | 氏 名       |
|--------|-----------|-----------|-----------|
| 内 科    | 石 川 正     | 外 科       | 岩 村 威 志   |
| ”      | 岡 留 敏 秀   | ”         | 迫 田 哲 平   |
| ”（放射線） | 杜 若 陽 祐   | ”         | 下 藺 孝 司   |
| ”      | 作 直 彦     | ”         | 白 尾 一 定   |
| ”      | 澤 野 文 俊   | ”         | 坪 内 斉 志   |
| ”      | 塩 見 一 剛   | ”         | 北 條 浩     |
| ”      | 重 平 正 文   | ”         | ○ 横 上 聖 貴 |
| ”（東 洋） | 玉 置 昇     | ”         | 吉 松 正 明   |
| ”      | ○ 富 田 明 彦 | 整形外科      | 福 嶋 秀一郎   |
| ”      | 中津留 邦 展   | ”         | 舩 元 太 郎   |
| ”      | 名 越 敏 郎   | ”         | ○ 松 本 宏 一 |
| ”      | 比 嘉 利 信   | 皮 膚 科     | 天 野 正 宏   |
| ”      | 南 寛 之     | ”         | ○ 黒 川 基 樹 |
| ”      | 村 田 光 宏   | 泌 尿 器 科   | ○ 月 野 浩 昌 |
| ”      | 山 口 哲 朗   | ”         | 福 田 聡一郎   |
| ”      | 山 口 秀 樹   | 産 婦 人 科   | 嶋 本 富 博   |
| ”      | 山 下 清     | ”         | 下 村 直 也   |
| ”      | 山 中 篤 志   | ”         | 肥 後 貴 史   |
| 精 神 科  | 井 上 雅 文   | 眼 科       | 川 原 亮 輝   |
| ”      | 鮫 島 哲 郎   | ”         | 森 山 重 人   |
| 小 児 科  | 此 元 隆 雄   | 耳 鼻 咽 喉 科 | 外 山 勝 浩   |
| ”      | 高 木 純 一   | ”         | ○ 松 田 圭 二 |

五十音順

## お知らせ

## 令和3年度日本医師会認定医療秘書養成制度 卒業生求職のお願い

宮崎県医師会では、日本医師会認定医療秘書養成を2つの教育機関に委託しております。日本医師会医療秘書認定試験の合格を目指し、医療事務に必要な知識、最新の情報処理技能などの資格を備えるとともに、医療機関の今日的な使命を自覚し、誠実さと思いやりの心を大事にする人間形成にも力を入れております。

日本医師会認定「医療秘書」の資格を取得していると医師事務作業補助者になるための「32時間以上の基礎知識習得研修が免除」されるという大きなメリットがあります。

つきましては、本学院では皆様のお役に立てる質の高い医療秘書の養成に向けてより一層努力してまいり所存ですので、会員諸先生方におかれましては、今年度、医療事務職員採用のご予定がございましたら、何卒、以下の2教育機関からご採用いただきますようご検討をお願いいたします。

なお、求職に関するお問い合わせなどにつきましては、直接各教育機関の担当者までご連絡くださるようお願い申し上げます。

|                   |                        |                                                               |
|-------------------|------------------------|---------------------------------------------------------------|
| 宮崎学園短期大学<br>(宮崎市) | 就職希望者12名<br>(男0名、女12名) | 連絡先<br>TEL 0985-85-0146<br>宮崎市清武町加納丙1415<br>担当：田村 広美<br>武村 順子 |
| 都城コアカレッジ<br>(都城市) | 就職希望者4名<br>(男0名、女4名)   | 連絡先<br>TEL 0986-38-4811<br>都城市吉尾町77-8<br>担当：吉原真由美<br>谷川真菜己    |

## 宮崎県感染症発生動向 ～5月～

令和3年5月3日～令和3年5月30日（第18週～第21週）

### ■全数報告の感染症

- 1類：報告なし。  
2類：○結核8例（男性5例・女性3例）：保健所別報告数は【図1】、病型別報告数は【表1】、年齢別報告数は【表2】のとおりであった。

- 3類：○腸管出血性大腸菌感染症1例：高鍋保健所管内から報告があった。年齢は80歳代で、主な症状として腹痛、水様性下痢、血便がみられた。原因菌のO血清型はO26（VT1）であった。

- 4類：○重症熱性血小板減少症候群（SFTS）3例：高鍋（2例）、宮崎市（1例）保健所管内から報告があった。年齢はいずれも70歳代で、2例でダニの刺し口が確認できた。主な症状として発熱、筋肉痛、下痢、食欲不振、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少、リンパ節腫脹、紫斑がみられた。  
○日本紅斑熱1例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は80歳代で、ダニの刺し口が確認できた。主な症状として発熱、発疹、肝機能異常がみられた。  
○レジオネラ症1例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は50歳代で、病型は肺炎型であった。主な症状として発熱、肺炎がみられた。
- 5類：○侵襲性肺炎球菌感染症1例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は70歳代で、主な症状として発熱、咳、肺炎、菌血症がみられた。ワクチン接種歴は不明であった。  
○梅毒5例（男性5例）：宮崎市（4例）、都城（1例）保健所管内から報告があった。年齢は30歳代が3例、40歳代、50歳代が各1例であった。病型は早期顕症梅毒Ⅰ期及び早期顕症梅毒Ⅱ期が各1例、無症状病原体保有者が3例であった。主な症状として硬性下疳、鼠径部リンパ節腫脹、梅毒性バラ疹がみられた。  
○播種性クリプトコックス症1例：宮崎市保健所管内から報告があった。60歳代で、主な症状として発熱、意識障害、呼吸器症状、真菌血症がみられた。  
○破傷風1例：都城保健所管内から報告があった。年齢は80歳代で、主な症状として筋肉のこわばり、開口障害、発語障害、強直性痙攣、反弓緊張がみられた。

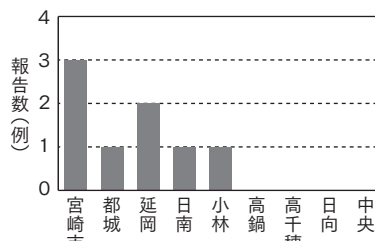


図1 結核 保健所別報告数(例)

表1 結核 病型別報告数(例)

|                          |   |
|--------------------------|---|
| 肺結核                      | 3 |
| その他の結核<br>(結核性心膜炎, 尿路結核) | 2 |
| 疑似症患者                    | 1 |
| 無症状病原体保有者                | 2 |

表2 結核 年齢別報告数(例)

| 年齢   | 報告数 |
|------|-----|
| 30歳代 | 1   |
| 50歳代 | 1   |
| 60歳代 | 1   |
| 70歳代 | 2   |
| 80歳代 | 2   |
| 90歳代 | 1   |

### ■新型インフルエンザ等感染症

- 新型コロナウイルス感染症726例：保健所別、年齢別報告数は【表3】のとおりであった。主な症状として発熱、咳、咽頭痛、全身倦怠感、嗅覚・味覚障害等がみられた。

### ■5類定点報告の感染症

定点からの患者報告総数は1,611人（定点あたり46.4）で、前月の62%、例年の63%であった。

前月に比べ増加した主な疾患は咽頭結膜熱、手足口病及びヘルパンギーナで、減少した主な疾患はRSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎及び水痘であった。また、例年同時期と比べて報告数の多かった主な疾患はRSウイルス感染症であった。

RSウイルス感染症の報告数は388人（10.8）で前月の約0.3倍、例年の約15.4倍であった。日向（28.8）、延岡（27.5）、高鍋（19.5）保健所からの報告が多く、6ヵ月～3歳が全体の約9割を占めた。

ヘルパンギーナの報告数は22人（0.61）で前月の約5.5倍、例年の約0.2倍であった。中央（14.0）保健所からの報告が多く、1～3歳が全体の約9割を占めた。

### ■病原体検出情報（微生物部）

| 検出病原体 |                  | 件 |
|-------|------------------|---|
| 細菌    | EPEC (OUT:HUT)   | 1 |
|       | EPEC (OUT:HNM)   | 1 |
|       | EHEC (O8:H9 VT2) | 1 |

表3 新型コロナウイルス感染症 年齢別報告数(例)

| 疾患名          | 保健所 | 報告数  | 年 齢 群 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|--------------|-----|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|              |     |      | 10歳未満 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳代 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳代 |
| 新型コロナウイルス感染症 | 宮崎市 | 507例 | 37    | 80   | 105  | 85   | 78   | 54   | 33   | 23   | 8    | 4    |
|              | 都 城 | 93例  | 7     | 8    | 34   | 13   | 17   | 7    | 5    | 1    | 1    |      |
|              | 延 岡 | 27例  |       | 8    | 7    | 3    | 2    | 3    | 3    | 1    |      |      |
|              | 日 南 | 1例   |       |      | 1    |      |      |      |      |      |      |      |
|              | 小 林 | 12例  |       | 2    |      | 3    | 3    | 3    |      | 1    |      |      |
|              | 高 鍋 | 40例  | 1     | 4    | 3    | 3    | 6    | 9    | 11   | 3    |      |      |
|              | 高千穂 | 3例   |       |      | 1    |      |      |      |      |      | 2    |      |
|              | 日 向 | 21例  | 2     | 2    | 3    | 3    | 3    | 4    |      |      | 2    | 2    |
|              | 中 央 | 11例  |       |      | 1    | 2    | 3    | 1    | 1    | 2    | 1    |      |
|              | 県 外 | 11例  | 1     | 3    | 4    | 2    |      | 1    |      |      |      |      |

## 前月との比較

## ■月報告対象疾患の発生動向〈2021年5月〉

## □性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は51人(3.9)で、前月比232%と増加した。また、昨年5月(2.6)の150%であった。

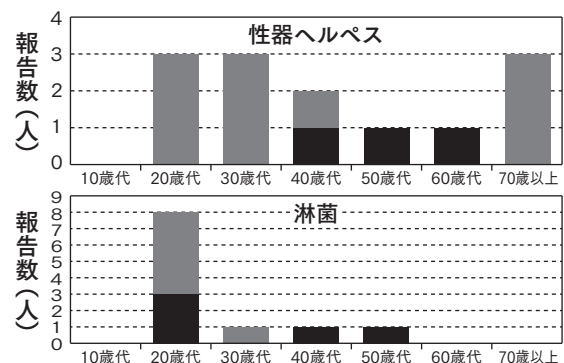
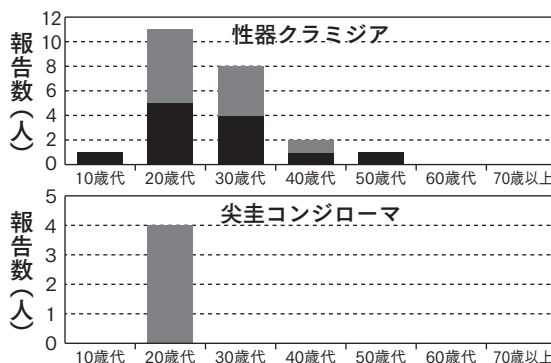
## 《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数23人(1.8)で、前月の約1.8倍、昨年5月の約1.5倍であった。20歳代が全体の約半数を占めた。(男性12人・女性11人)
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数13人(1.0)で、前月の約2.6倍、昨年5月の約1.2倍であった。(男性3人、女性10人)
- 尖圭コンジローマ：報告数4人(0.31)で、前月の約1.3倍、昨年5月の2.0倍であった。(女性4人)
- 淋菌感染症：報告数11人(0.85)で前月の約11.0倍、昨年5月の約1.8倍であった。

|                | 2021年5月 |          | 2021年4月 |          | 例年との比較 |
|----------------|---------|----------|---------|----------|--------|
|                | 報告数(人)  | 定点当たり(人) | 報告数(人)  | 定点当たり(人) |        |
| インフルエンザ        | 0       | 0.0      | 0       | 0.0      |        |
| RSウイルス感染症      | 388     | 10.8     | 1,244   | 34.6     | ★      |
| 咽頭結膜熱          | 89      | 2.5      | 59      | 1.6      |        |
| ※溶レン菌咽頭炎       | 145     | 4.0      | 283     | 7.9      |        |
| 感染性胃腸炎         | 815     | 22.6     | 875     | 24.3     |        |
| 水 痘            | 21      | 0.6      | 29      | 0.8      |        |
| 手足口病           | 8       | 0.2      | 4       | 0.1      |        |
| 伝染性紅斑          | 5       | 0.1      | 4       | 0.1      |        |
| 突発性発しん         | 102     | 2.8      | 126     | 3.5      |        |
| ヘルパンギーナ        | 22      | 0.6      | 4       | 0.1      |        |
| 流行性耳下腺炎        | 4       | 0.1      | 7       | 0.2      |        |
| 急性出血性結膜炎       | 0       | 0.0      | 0       | 0.0      |        |
| 流行性角結膜炎        | 12      | 2.0      | 13      | 2.2      |        |
| 細菌性髄膜炎         | 0       | 0.0      | 0       | 0.0      |        |
| 無菌性髄膜炎         | 0       | 0.0      | 0       | 0.0      |        |
| マイコプラズマ肺炎      | 0       | 0.0      | 0       | 0.0      |        |
| クラミジア肺炎        | 0       | 0.0      | 0       | 0.0      |        |
| 感染性胃腸炎(ロタウイルス) | 0       | 0.0      | 0       | 0.0      |        |

★例年同時期(過去3年の平均)より報告数が多い

※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



■男 ■女

## □薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は13人(1.9)で、前月比77%と減少した。また、昨年5月(2.1)の87%であった。

## 《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数13人(1.9)で、前月の約0.8倍、昨年5月の約0.9倍であった。70歳以上が全体の約8割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告なし。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告なし。

(宮崎県衛生環境研究所)

## 各都市医師会だより

### 南 那 珂 医 師 会

7月末までに高齢者向け新型コロナワクチン接種を完了させるという政府の意向を受け、宮崎県はその意向に従うとのことで県総合政策部政策調整監（前福祉保健部長）が5月15日(土)に直接当方へ要請に來られました。

7月末までに接種完了させるため県として集団接種会場を設置、あるいは休日に個別接種を実施する医療機関への支援策等を提示された。日南市、串間市の行政担当者も同席していたので、当地区のワクチン接種予定について集団接種は8月末までの土曜、日曜を利用し3,000人を完了させ、個別接種では30余施設で9,000人の接種を予定している旨説明しました。7月末での完了のためには個別接種1施設あたり1週に30回の接種の上積みが必要となり、一般診療への影響が少なからず出ると予想されること、休日の接種は労務管理上無理であることを説明し、新規に個別接種に参加できる施設の再調査と個別接種施設での追加可能な接種回数の調査を実施し、試算・対策を練り直すこととなりました。

翌5月16日(日)に日南市の主催でワクチン集団接種模擬訓練を実施しました。ワクチンの充填作業を担っていただく日南・串間薬剤師会の先生方もほぼ全員参加で熱心に訓練に取り組んでいただきました。この事業に対する関係者の関心の深さを感じられ、感謝に耐えない思いでした。

政府はコロナ感染状況のいかんに関わらず今月末にオリンピックを開催する予定ですが、コロナ感染再々々拡大という不幸な事態とならぬよう祈るばかりです。

(中村 彰伸)

### 宮 崎 市 郡 医 師 会

この号が届くころには各地での新型コロナウィルスワクチン接種が本格化していることと思います。一日も早く平穏な日常生活が戻ることを期待します。さて、昨年8月の医師会諸施設の統合移転にともない、看護専門学校も医師会病院と隣接し、非常によい学習環境が整いました。しかしながら本年度の入学生は、昨年度より増加したものの定員割れとなっていました。入学者減少＝財政的危機が続いています。担当者一同、待ったなしの状況で看護学校の新しい道を切り開く覚悟をしています。

(弘野 修一)

### 都 城 市 北 諸 県 郡 医 師 会

宮崎県内の感染状況も落ち着きを見せているが、再び来る感染拡大の波も見据え、新たな日常に対応して行かなくてはならない。withコロナ時代の新しい医療体制の構築に向け、今後積

極的に協力して行きたい。メンタルヘルスの側面からは、日常生活の行動制限にともなうストレスや、感染に対する不安により精神的な不調の訴えが増加している。いわゆるこのコロナ鬱も、今後の大きな課題となりそうだ。

まずは精神科医としての役割を努め、そしてコロナワクチンの集団接種に向け、医療スタッフの派遣に自らも率先し尽力して行きたい。

(高城 健司)

### 延 岡 市 医 師 会

長年続いてきた延岡市医師会共済会や看護学校体制の改革など、延岡市医師会の変革の時期を迎えておりますが、それでも一番注力すべきはまだ収束の気配のないコロナ感染対策です。5月に開始されたワクチン集団接種に関しては、医師会員、看護師、事務の多数の手上げがあり、スタッフ不足に陥ることなく順調にすすめることができておりますが、インド変異



株に対するワクチンの有効性が不透明なこともあり、今後訪れるであろう第5波に対する医療体制の整備が現時点での急務と思われます。

(竹原 俊幸)

## 日向市東臼杵郡医師会

医療従事者向けの新型コロナワクチン接種が終盤を迎えるなか、高齢者向けのワクチン接種が5月連休明けから本格的に始まりました。

当初、8月下旬接種完了としていた市町村計画も7月末完了となり、会員医療機関の更なる協力が必要になりました。

特に接種予定者が多い日向市では、計画していた平日午後の接種に加え、土曜日午後および日曜日の午前・午後の接種を追加することになり、会員医療機関の協力を求めたところ、多くの医療従事者から申し入れがございました。あらためて会員医療機関の皆様に感謝申し上げます。

(今給黎 承)

## 児 湯 医 師 会

新型コロナウイルスの話題ばかりですが、2020/21のインフルエンザ状況を調べました。厚生労働省の3/12現在の発生状況をみると、2021年第9週(3/1-7)の定点あたりの報告数は全国で26例(前年同期は23,605)でした。やはり手洗い、マスクの予防効果や海外との人的交流の減少でこんなにも発生しないのかと個人的に驚いています。

5月に約1年ぶりに学術講演会を開催することができましたが、状況から会場開催は難しくWebでしたが多数の参加がありました。医師会総会、内科医会総会も書面決議とWebでの特別講演の予定です。

(野津手 大輔)

## 西都市西児湯医師会

ワクチン接種がようやく加速化してきました。西都市では6月1日よりまずは75歳以上を対象とした集団接種が始まり、7月末までに65歳以上11,000人の接種を終了させるのが目標です。

そしてその後は15,000人の64歳以下接種対象者が控えています。そのため火・水・木・日曜日の午前・午後、土曜日午後を使い最大6レーンを用いての接種です。ハードスケジュールですので西都市職員、医師、歯科医師、薬剤師、看護師が一丸となって取り組んでおり、目標達成を目指しています。しかし、一番の問題は市の予約管理で電話8回線とネットでの予約ですが、高齢者が対象のためスムーズに進まないようです。

(杉尾 克徳)

## 西 諸 医 師 会

昨年4月に緊急事態宣言が発令され、5月に解除されましたが、社会は様変わりしました。3密回避、ソーシャルディスタンスの確保、マスク着用感染防止策徹底が社会活動継続に求められ、医療提供側も変化を求められています。現在、有効な治療法がない中で、唯一の重症化予防手段であるワクチン接種が、医療従事者とはほぼ同時期に高齢者接種も並行して、会員先生方の個別接種へのご協力で行われている状況です。今後も地域住民のワクチン接種を西諸医師会員一丸となって行うつもりです。

(竹之内 剛)

## 西 臼 杵 郡 医 師 会

平成31年2月に延岡西臼杵医療構想調整会議内に公立病院部会が設置され、部会長に西臼杵郡医師会長が就任、令和5年度中に郡内3公立病院の統合と機能再編を完了することが決まりました。6回の部会と十数回の実務者会議、3回の住民代表と有識者による地域医療のあり方検討委員会を経て最終報告が部会より各町長へ提出されたところです。

4月に高千穂町に統合再編準備室がおかれしました。今後、各病院代表より構成されるワーキンググループでの検討を経て最終的な統合編成作業がすすめられる予定です。

(上田 修三)

## 国公立病院だより

### 椎葉村国民健康保険病院



よしもち げんしん  
吉持 厳信 院長

椎葉に来て最初に出会った先生の話をしたい。

当院では訪問診療を行っている。Xさん宅もそのうちの1軒だった。椎葉での訪問診療は平日の午後2、3軒を回る。そ

ういうと1軒1軒ゆっくり回っているようであるが、点在する患者宅を回るため1軒あたり20分くらいの滞在でも、午後1時30分に出発して、戻るのは5時ごろになる。途中、大雨などの災害復旧のための時間規制をしていたりすると、帰院時間が6時過ぎ、ということもある。

Xさん宅は松尾地区にあった。病院から日向に向かう国道327号線を10kmほど下り、その後松尾小学校に向かう道を右折、それから曲がるたびに細くなる道を4、5回右折・左折を繰り返しながら更に15分ほど走るとXさん宅に下る道がある。母屋と離れがあり、離れにXさんの居室があった。

妻のFさんは食事をする以外ほぼ1日中Xさんのそばにいる。赴任した2002年77歳になっていたXさんは、寝たきりになって10年ほどだった。「ほら先生。先生が来たから喜んで。ほら目を見て」。FさんはXさんの微妙な変化も読み取る。何度か再発した脳梗塞により四肢は麻痺し、拘縮。嚥下反射もないため胃瘻栄養になっていた。

最初の診察のとき、Xさんの喉がごろごろ鳴り出した。いつもなら、すぐに痰吸引を始める看護師が痰を吸引しようとしな。見かねて僕が痰吸引を行った。Xさんは、苦しそうに顔を

ゆがめたが、終わると呼吸が楽になった。

Fさんは「ほら、お父ーちゃん。先生に痰すってもらって楽になったじゃろ」。とうれしそうにXさんをさすっていた。それを見て僕は少し自慢気だったが、なぜか看護師はおかしそうに笑っていた。

それからしばらくXさんは診察中痰をごろごろさせることはなかった。3、4回目の訪問だったろうか、そのときは診察の前から喉をごろごろ鳴らしていた。「先生見ちょきない。わしゃこの間、発見したんじゃ。こう大きい息をするやろ。それから4回息してから吸ってやると、苦しまん」と。そういいながら、手馴れた手つきでXさんの痰を吸引し始めた。「チューチュル」吸引機の音がする。FさんのいうとおりXさんは全く苦しそうな表情をしなかった。僕が吸引したとき看護師がおかしそうに笑った理由がわかった。Fさんは新しい医師の力量を見ようとしたのだろう。僕は不合格だった。それから3、4回はFさんがあらかじめ診察前に痰吸引をしていた。頃あいを見て痰吸引もひと工夫で全く苦しめないこと。つまりチェーンストークス呼吸をしている方の吸引は、患者の小さくなっていく呼吸のタイミングに合わせれば苦しませずに痰吸引できることを教えてくれた。彼女を見ていると患者さんの日々の観察が医療介護において一番大切だとあらためて気づかされる。

訪問して9か月たったころ、「先生、足と手の先を見て。ほらこんな風に赤いじゃろ。こういうときは調子が悪い」。そういわれて診察をすると心拍が102/分、SpO<sub>2</sub>が88%、更に呼吸音も右側が弱く、肺炎を起こしていた。Fさんは聴診器もパルスオキシメーターを使うわけでもない。手、足や顔の表情、息使いそんな観察だけでXさんの体調をきっちり診察していた。その日からXさんは10日間病院で入院となった。

抗生剤を使用し、苦しそうな表情で痰吸引を受けて、体調がもどり無事退院できた。

Fさんは病院には来られない。車酔いが激しいためだ。Xさんの入院のときは「先生、病院に行きたいけど、病院に行けばわしが病人になるもんね。先生頼むね」と少しさびしそうにいう。

往診が終わるといつもお嫁さんがお茶とお菓子を出してくれる。そんなときFさんもいろいろなことを話してくれる。「お父さんもなー、こんな所から出て、村の仕事で宮崎にも、東京にも行きよった。でもわしは、ずっとこの松尾だけ。それでもまだ松尾の知らんことがようけある。いくら偉くなっても最後まで元気に動けん人間だめ」。彼女の言葉に「人にとって良い人生、幸せな人生とは？」と思わず哲学的なことを考えてしまう。FさんはXさんの介護をしながら、あるいは介護をすることによって輝いている。

Xさんは年々入院治療をすることが多くなった。また入院期間も長くなった。退院して戻るとFさんの介護が始まる。しかしFさんの体力もだいたい落ちてきたようだ。

Xさんの往診の最後の2年間はFさんの往診も一緒に行った。Fさんも少し血圧が高く降圧剤が必要になったからだ。

2009年Xさんは病院で最期のときを迎えられた。Fさんは最期のときに立ち会うことはなかった。お嫁さんが何度か勧めてくれたそうだが、「わしは車酔いがひどくてみんなに迷惑かける。わしまで迷惑かけたら病院に申し訳ない」。と。Xさんが逝って、Fさんの体力は更に落ちた。体力が落ちたというより生きがいがなくなったのだろう。Xさんの健康に関してはあんなに研究熱心だったのに自分の体調にはほとんど無頓着のようだ。「この間の血の検査で少し異常があったから病院に来て検査をしない」。と

何度となく勧めたが、承諾しなかった。認知機能も徐々に低下した。貧血も進行していた。往診のときもXさんが亡くなってすぐは、松尾の山のこと、野菜に虫が付かない方法、ねずみの退治法などいろいろ話してくれたが、最近は虚空を見つめていることが多くなった。「お母さんね、最近お父さんが見えるみたい」。お嫁さんがお茶のとき話していた。「それから最期のときは、『先生にずっと診てもらっていたから先生に看取ってもらいたい』。と、だんだん寒くなってきたから」。と続けた。「何かあったら、内の病院には3人医師がいるから誰かは必ず行けますから、遠慮しないで連絡してください」。と答えた。

それから2週間ほど（Xさんがなくなって2年ほど）午前10時ごろだった。電話でFさんの呼吸が不安定だからと救急往診の依頼があった。2週間前往診時のお嫁さんの言葉を聞いていた看護師が「私は行きますけど先生はどうされます。まだ先生担当の外來患者さん30人くらいいますけど。A先生は今空いているみたいです」。僕は迷った。結局A先生に行ってもらった。それがF先生の最期のときだった。F先生からいろいろ教えてもらった。

9月より椎葉村民専門医修練過程20年目に入る。これからもいろいろな先生方に会いたい。





## 宮崎大学医学部だより

### 感染症学講座 ー寄生虫学分野ー



まるやま はるひこ  
丸山 治彦 教授

宮崎大学医学部寄生虫学研究室は、1976年に宮崎医科大学寄生虫学講座として開設されました。今年はそのから45年、変わらず寄生虫と寄生虫病の研究と教育を続けてお

ります。令和3年6月現在の陣容は、教員が4名（教授、准教授、学部准教授、助教が各1）、博士研究員3名、博士課程大学院生2名、非常勤職員3名です。一時期に比べれば人数やや少なめですが、まずまずにぎやかにやっております。

さて、当研究室の最近の話題といえば、なんといっても芽殖孤虫の概要ゲノムの決定という、これ以上ないほどのマニアックな仕事が論文として世に出たことでしょう。芽殖孤虫はサナダムシの一種で、その感染症を芽殖孤虫症といいます。この病気はこれまでの全世界での報告数が疑い例を含めても18例という、実在が疑われるほどの稀な寄生虫症で、サナダムシの幼虫が皮膚をはじめとする臓器で無分別に増殖して患者は死亡するという奇病です。感染経路は不明で、しかも知られているのは幼虫のみ。なぜか日本に症例が多く、これまでにどんな動物からも成虫が見つかっていない、正真正銘の謎寄生虫です。

ことの発端は、2013年の秋、当時国立科学博物館動物研究部にいらした倉持利明先生（現・目黒寄生虫館館長）から、「おれ、芽殖孤

虫もってるよ」と教えてもらったことです。驚いたことに、倉持先生はベネズエラの患者さん（1981年）から分離された芽殖孤虫を、実験用マウスで植え継いでおられたのです。俄然盛り上がり、准教授の菊地さんを中心として芽殖孤虫ゲノムプロジェクトが始まりました。

それから数年、いろいろな苦勞を乗り越えて、ようやくCommunications Biology誌への掲載受理にこぎ着けることができました。論文の内容はここには書きませんが、患者さんから分離された虫体が、ベネズエラ中央大学、東京大学医科学研究所、国立科学博物館と、40年も実験室内で継代され続け、ついに日の目をみるというのは感慨深いものです。現在、このベネズエラ系統の芽殖孤虫は、東京慈恵会医科大学の熱帯医学講座（主任教授嘉糠洋陸博士）に分与され、同講座の石渡賢治教授（宮崎医大寄生虫学OB）により継代・維持されています。これからは、謎の寄生虫芽殖孤虫が、日本発のゲノム情報の完備したバイオリソースとして、世界の研究者に用いられていくことでしょう。

芽殖の話だけでスペースが尽きそうですが、他にも、学部准教授の長安さんによる糞線虫類の進化の話もだいぶまとまってきました。ゲノム情報に基づいた新種記載も現実味を帯びています。また、熱帯病治療薬研究班も相変わらずで、国内未承認薬によるマラリア、トキソプラズマ症、肝蛭症の治療研究を続けています。寄生虫症の診断支援では、糞線虫症と肝蛭症についてきわめて性能のよい組換え抗原が得られたので、抗体検査のキット化を進めようとしています。

今後ともこれまで同様、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 専 門 分 科 医 会 だ よ り

## (小児科医会)

たかむら かずし  
高村 一志 会長

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により学術講演会が中止またはWeb開催となりました。春季学術講演会は会員発表2題と特別講演2題を準備していましたが、Webでの開催も準備できず中止としま

した。全4題はすべて令和3年度に持ち越し、たかぎ小児科・心臓小児科の高木純一先生による「宮崎市における学校心臓検診の現状」、宮崎大学小児科の明利聡瑠先生による「当院における小児肥満の診療について」の会員発表、東京都平和眼科の富田香先生による「デジタルデバイスとこどもの目」、富山・イタズラ村・子ども遊ばせ隊代表の早川たかし先生の講演を令和3年5月23日(日)に完全Webにて行うことができました。2年越しの講演となりましたが、無事終了しました。平成30年度から始まった子ども健康セミナーも令和2年度は中止を余儀なくされましたが、引き続き令和3年度に、たかのてるこ氏の講演を6月12日(土)に完全Webにて行います。「生きるって、なに? ~大丈夫!! 世界は、どんどん良くなっている!」という題で講演を予定しています。一般の方々、学校関係者などたくさんの方々に聴講していただきます。

令和2年11月には第120回九州医師会医学会第2分科会小児科学会(第73回九州小児科学会)を宮崎県小児科医会担当で秋季学術講演会を兼ねて完全Webにて開催しました。新型コロナウイルス感染症のために中止も考えましたが、優秀論文の選抜と表彰を行うことができ、今回の沖縄県につなぐことができました。

県の委託事業の一つである訪問救急教室事業

は時間外受診適正化のために保護者や園の先生方を対象に小児科医会会員が園に出向いて講演する事業ですが、これも新型コロナウイルス感染症流行のために数件しか実行できませんでした。今年度は会員の先生方に不必要な時間外受診を減らすための講話を録画してもらったうえで、園にて聴講してもらうなど工夫して訪問救急教室事業を継続して行きたいと思います。

令和4年10月9日(日)に第18回日本小児科医会生涯研修セミナーを宮崎市において宮崎県小児科医会主催で開催することが決まりました。準備委員会を設け現在準備を進めています。現地開催とオンデマンドで開催することも決まりましたが、ワクチン接種がほぼ完了していることから、全国から久しぶりに宮崎に小児科医が参集できることを信じながら準備を進めて行きたいと思っています。

新型コロナウイルス感染症情報の開示については小児科医には不満があります。10歳未満の陽性者が毎週出ています。ということは小学校や園において陽性者が出ているということになります。しかしながら今の情報の開示方法では園、小学校に子どもを通わせている保護者にはそのことが実感できないようです。固有名詞を使う必要はありませんが、園児が何名、小学生が何名という伝え方をすれば保護者にも危機感が伝わるのではないのでしょうか。今後、ワクチンの接種可能年齢が16歳以下に広がる可能性が出てきました。そのときに個別接種ができるように今から準備をしていく必要があります。高齢者のワクチン接種にはなじめない小児科医ですが、今後は小児科医もワクチン接種に積極的に参加できるようになります。小児科医の出番までもう少しお待ちください。



## 日医インターネットニュースから

### ■ワクチン、安全性「重大な懸念なし」 — 厚労省 —

厚生労働省の厚生科学審議会と薬事・食品衛生審議会の合同会議は6月9日、米モデルナと武田薬品工業の「COVID-19ワクチンモデルナ筋注」とファイザーの「コミナティ筋注」の安全性を検討し、現在までの副反応疑い事例報告などの状況から「重大な懸念は認められない」と評価した。

厚労省によると、5月22～30日までのモデルナと武田の「COVID-19ワクチンモデルナ筋注」推定延べ接種回数は9万241回。副反応疑い報告数は、医療機関から17件（全体の0.02%）、武田から0件（0.00%）だった。5月22日～6月4日までに医療機関または武田から死亡例として報告された事例は0件だった。アナフィラキシーは5月22～30日までで医療機関からの報告は0件だった。

#### ●コミナティ接種後の心筋炎関連事象報告

一方、2月17日～5月30日のコミナティの推定延べ接種回数は1305万9159回。副反応疑い報告数は、医療機関から1万658件（0.08%）、製造販売元のファイザーから3247件（0.02%）だった。今回の会合から、コミナティ接種後の心筋炎関連事象（心筋炎・心膜炎）として、医療機関から報告された事例を年齢群別などで情報整理した。

アナフィラキシーはファイザーから報告があった1157件のうち、予防接種後評価の国際的基準であるブライトン分類で、アナフィラキシーと定義される「レベル1～3」に当てはまるのは169件だった。

接種後の副反応疑いでの死亡例は、5月26日の合同会議以降、医療機関やファイザーから新たに54件報告があり、30日までで累計139件。その後の専門家による評価は、いずれも「情報

不足で因果関係の評価できない」とされている。

#### ●モデルナ接種後健康状況調査で進捗報告

同日の会合では、モデルナと武田のワクチン接種を受けた自衛隊員など約1万人を対象にした重点的調査を手掛けている厚生労働科学研究班から、接種後の健康状況調査についての報告も受けた。研究班代表の伊藤澄信氏（国立病院機構本部総合研究センター長）によると、5月24日から調査対象者に接種を開始し、6月8日午後3時時点で1回目接種で2584人が調査登録された。

被接種者の年齢分布は、20代が13.4%で、30代30.0%、40代38.8%、50代17.6%、60歳以上0.2%だった。また、男女別では男性93.9%、女性6.1%。職業別で見ると、自衛官94.3%、事務5.7%となった。（令和3年6月11日）

### ■かかりつけ医による実施が大原則 — 今村副会長 —

今村聡副会長は、オンライン診療の特例措置の恒久化について見解を示した。オンライン診療は対面診療を補完するもので、適切な組み合わせが必要だとあらためて強調し、初診からのオンライン診療はかかりつけ医が実施することが大原則だとした。受診歴がなく、かかりつけ医からの情報もない「新患」のオンライン診療は「極めて例外的だ」と述べ、要件を設ける必要があるとした。規制改革実施計画案にもかかりつけ医による実施が原則と明記されており、まずはかかりつけ医の普及を進めることも必要だとした。

#### ●安全性と信頼性を担保できる要件が必須

新患のオンライン診療を認めるに当たっても、距離要件や薬剤の限定、投薬期間の制限などを設けるべきとの考えを示した。2020年10月の3大臣合意も踏まえ安全性と信頼性を担保でき

る要件を検討会で議論する必要があるとし、前提として患者へのリスクについて丁寧に説明し、客観的に見て理解を得たと判断される場合に限られるべきだと主張した。

一方、オンライン診療だけを行う医療機関が現れる可能性に懸念を示し、「日本では多くの国民にかかりつけ医を持ってもらいたいと言っている中で、制度に悪影響を及ぼす仕組みはよくない」と述べた。医学的見地から判断してオンライン診療ができないと判断した時は、速やかに対面診療に移行することが医師の責務だとした。新患のオンライン診療は今後、設けられる全ての要件を満たすことが必要だと強調した。

新患のオンライン診療に先立って、別に設定する患者本人とのオンラインでのやりとりは制度上、システム上も分離することが必要とした。医師・患者の双方がオンライン診療が可能と合意するに当たっても、医師の判断が尊重されるとし、「いきなりオンライン診療をするわけではない」と説明した。健康な勤労世代など、かかりつけ医がおらず、医療機関を受診する時間が取れない患者については「働き方改革の中で疾病と治療の両立ということも言われている。企業には医療機関に通う時間を確保するということも考えていただきたい」とした。

当初、コロナ禍を前提として特例的にオンライン診療を認めてきた経緯がある一方、現在は発熱外来での検査やワクチン接種など対面診療の必要性があらためて認識されてきたとし、その点も踏まえてオンライン診療の適切な条件が考えられるべきだとも述べた。

(令和3年6月18日)

## ■緊急事態宣言解除の場合も「段階的に」 — コロナADB —

厚生労働省の新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード（ADB、座長＝脇田隆字・国立感染症研究所長）は6月16日、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置を解除していく場合の対応について、解除後すぐに人流の増加やリバウンドにつながった過去の教訓を踏まえ、「対策の緩和は段階的に進めることが求められる」とする見解をまとめた。アルファ株（英国型）やデルタ株（インド型）の影響で従来より感染拡大が早く進む可能性も指摘し、感染者数の下げ止まりやリバウンドの恐れがあることに触れた。

一方で、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置区域の対象地域では、市民や事業者の協力で感染者数の減少傾向が見られており、「効果は着実に現れている」とも評価。沖縄は依然としてステージIV相当の新規感染者数が発生しているものの、感染者数や療養者数の減少に伴い、国内では全般的に負荷の低下が見られると分析している。

人口10万人当たりの1週間の新規感染者数の動向を地域別に見ると、全国の感染者数は14日までの9.78人となり、7日までの13.49人、5月31日までの19.43人からさらに減少した。沖縄は14日までの66.00人となり、7日までの107.30人、5月31日までの127.94人と比べて依然として感染者数が非常に多い水準であるものの減少傾向が続いている。

(令和3年6月18日)

日医インターネットニュースは、日本医師会のホームページからご覧になれます（毎週火・金更新）。

日本医師会（<http://www.med.or.jp/>）>メンバーズ>日医インターネットニュース

### メンバーズルームへのアクセス方法

◆ユーザ ID：会員 ID（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角）

◆パスワード：生年月日の「西暦の2桁，月2桁，日2桁」の6桁の数字（半角）

## 医師協同組合だより

## 医師協同組合提携のメディカルカードについて

医師協同組合では、昭和61年より宮崎信販と提携して医療従事者(医師・看護師・事務職員等)の方を対象に地元百貨店(宮崎山形屋)などで割引があるクレジットカードを発行しています。是非お申込みをご検討ください。

盗難保険・海外旅行傷害保険自動付帯  
年会費永年無料  
ETCカード同時発行可能



キャッシュレス決済は、ご優待特典満載で便利なメディカルカードで!

## メディカルカードはWEBで簡単申込!

スマホ・タブレットからのお申込みはこちらから↓

パソコンからのお申込みは下記宮崎信販ホームページよりお申込みください。

URL: <https://www.mcs.miyazaki-shinpan.co.jp/~online/nyuukai/cgi-bin-new/medi>

※法人カード及び家族カードのみのWEB申込は対象外となります。



医療法人・個人開業医院を対象としたメディカル法人カードは、  
様々なシーンでご利用いただけます!

## 公私の区別が明確に

- ◎利用限度額は最高300万円。
- ◎交際費・接待費・その他法人扱い分を明確に管理できます。

## 事務処理の効率化

- ◎年会費無料で複数枚お申し込みいただけます。
- ◎毎月のカード利用明細で「いつ」「だれが」「どこで」「いくら使ったか」が一目瞭然になり、経理業務が効率的になります。

## 間接コストの削減

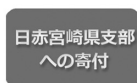
- ◎カード決済なら振込手数料も不要となり、払込作業の負担もありません。
- ◎ご利用に応じてMCポイントが貯まります。貯まったMCポイントはカード請求額への充当やギフトカード等に交換できます。



## 使ったら自動に貯まる！ポイント制度も充実！

MCポイントはカードショッピングご利用代金(お支払元金)500円ごとに1ポイントプレゼント！  
MCポイントが250ポイント以上貯まると以下の商品と交換いただけます。

250ポイント



日赤宮崎県支部  
への寄付

寄付金  
(500円分)



ポイントde入金

ポイントde入金  
(500円分)



商品券引換券  
500円(商品券1枚)

商品券引換券  
(500円分)



¥1,000  
JCBギフトカード

JCBギフトカード  
(1,000円分)



クオカード

クオカード  
(1,000円分)



図書カード

図書カード  
(1,000円分)

## メディカルカードのご優待特典・割引を一部ご紹介！

### MC Premium Desk

メディカルカード会員様に贈る特別で希少なサービスです。  
グルメ、宿泊、ペット宿泊、ゴルフ、旅行…

非日常を愉しむ上質なサービスをご提供いたします。

施設については専用サイトにてご確認ください。  
[https://www.jcbtravel.co.jp/jcbt\\_client/miyazaki\\_shinpan/index.html](https://www.jcbtravel.co.jp/jcbt_client/miyazaki_shinpan/index.html)



ご予約・お問い合わせ ☎ 06-7639-1423

サービス運営会社：JCBトラベル 営業時間/10:00～18:00 (日・祝・年末年始休)



※ご予約はJCBトラベルが行っております。予めご了承ください。  
※ご予約の際にはメディカルカード会員様である旨をお伝えください。  
※本案内の掲載写真はすべてイメージです。

### 割引 特典

#### 宮崎山形屋・日南山形屋同時開催

メディカルカードをご利用いただくと



□座引落時  
**5%OFF** (注①)(注②)

※大塚台店・平和台店含む。食品館は対象外。  
※特別ご招待会開催時は7%OFFとなります。

#### 宮崎観光ホテル

メディカルカードをご利用いただくと  
ホテル内対象レストランで…



□座引落時  
**10%OFF** (注③)

対象店舗  
一木一草・はな花・沙彩・ダイヤモンドージュ・蓮花

#### 全国の阪急百貨店・阪神百貨店

メディカルカードを  
ご利用いただくと □座引落時 **3%OFF** (注①)



#### みやちぐ

メディカルカードを  
ご利用いただくと □座引落時 **3%OFF** (注③)



注①：□座引落時に宮崎信販より割引いたします。

注②：一部商品によっては割引できないものがあります。商品券・たばこ等はカードが使えません。

注③：翌月1回払いでのご利用が対象となります。



株式会社 宮崎信販

宮崎県宮崎市高千穂通1-3-30  
<https://www.miyazaki-shinpan.co.jp>

MCコールセンター

TEL.0985-28-2511 (受付：平日9:00～17:00)

※割引特典については、御宮崎信販へお問合せください。



## 医師国保組合だより

### ～保健事業のご案内～

医師国保組合では、下記の保健事業を実施しております。それぞれの実施期間および接種期間は令和4年3月末日までです。ぜひご利用ください。

#### 1 健康診断

##### 1) 対象者

組合員・高齢組合員およびその配偶者 ※配偶者は75歳の誕生日前日まで  
上記以外の被保険者は、年度中に40歳～74歳になる方（年度中に75歳になる75歳未満の方も含む）

##### 2) 実施機関

①健診機関または医療機関（自院で実施されても請求可能）

②宮崎市郡医師会病院 健診センター

I 平日および土曜日（午前のみ）… 予約は直接健診センターへ（☎0985-77-9108）

II 日曜日の集団健診（下記の日程）… 予約は当組合へ（☎0985-22-6588）

定員各30名 今年度から日曜日の集団健診において低線量ヘリカルCT肺がん検診も申し込み可能になりました。

|     |      |                      |
|-----|------|----------------------|
| 第1回 | 令和3年 | 9月12日※胃カメラは定員に達しました  |
| 第2回 | 〃    | 10月17日※胃カメラは定員に達しました |
| 第3回 | 〃    | 11月21日               |
| 第4回 | 〃    | 12月12日               |
| 第5回 | 令和4年 | 1月23日                |
| 第6回 | 〃    | 2月13日                |
| 第7回 | 〃    | 3月6日                 |

★日曜日の胃部内視鏡検査について

※実施人数：1日5名まで

※申込受付は先着順です。お申込みはお早目をお願いします。例年、年明け以降は特にお申込みが大変多くなっておりますので、なるべく年内の日程をおすすめします。

##### 3) 実施期間および提出期限

実施期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

提出期限：令和4年5月20日(金) 必着

#### ※特定健診について

年度中に40歳～74歳になる方（年度中に75歳になる75歳未満の方も含む）は、特定健診対象者です。健診結果の提出が当組合の特定健診受診の実績にもつながりますのでご協力をお願いします。

#### ※特定保健指導について

特定健診受診者のうち、特定保健指導対象者には「特定保健指導利用券（無料）」をお送りしています。利用券が届いた方は保健指導を受けてください。

#### 2 その他保健事業

請求方法などの詳細は、組合員宛に送付しております「保健事業の案内」、または、当組合ウェブサイトをご覧ください。

## 医師国保からのお知らせ

### <健康保険適用除外申請の手続きについて>

医師国保にすでにご加入の方は、事業所が法人化するなどで健康保険の適用となる場合でも、健康保険適用除外の承認を受けることにより、引き続き医師国保に残ることができます。

健康保険の適用除外承認申請が必要になったときは、事実の発生した日から14日以内に年金事務所に届け出なければなりませんので、まずは当組合までお問合せください。

（問合せ先）宮崎県医師国民健康保険組合

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL：0985-22-6588 FAX：0985-27-6550

※各種申請書は、当組合ウェブサイトからダウンロードできます。

<http://www.miyazaki.med.or.jp/kokuho/>

## 6月のベストセラー（宮崎県）

集計：2021年6月1日～6月27日

|    |             |            |         |
|----|-------------|------------|---------|
| 1  | 出紋と花かんざし    | 佐 伯 泰 英    | 光 文 社   |
| 2  | 1%の努力       | 西 村 博 之    | ダイヤモンド社 |
| 3  | 放っておく力      | 枡 野 俊 明    | 三 笠 書 房 |
| 4  | 老いの福袋       | 樋 口 恵 子    | 中央公論新社  |
| 5  | 在宅ひとり死のススメ  | 上 野 千 鶴 子  | 文 藝 春 秋 |
| 6  | 人は話し方が9割    | 永 松 茂 久    | す ば る 舎 |
| 7  | ハニオ日記Ⅰ～Ⅲ    | 石 田 ゆ り 子  | 扶 桑 社   |
| 8  | 52ヘルツのクジラたち | 町 田 そ の 子  | 中央公論新社  |
| 9  | 要 訣         | 上 田 秀 人    | 講 談 社   |
| 10 | スマホ脳        | アンデシュ・ハンセン | 新 潮 社   |

# 医師資格証を持ちましょう

「医師資格証」はHPKI（保健医療福祉分野公開鍵基盤）の枠組みを使った日本医師会認証局が発行する医師資格を証明するカードです

医師資格証は  
5年ごとの  
更新になりました

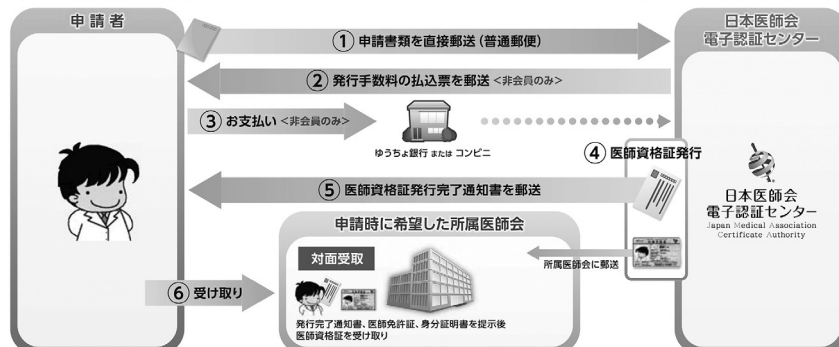
申請方法と  
受け取り方法が  
変更になりました

年間利用料が  
廃止されました

2年ごとの  
オンライン更新が  
不要になりました

## 診療情報提供書等への HPKI電子署名に対応しています

### 医師資格証申請方法



医療機関の経営者・管理者の皆様へ

# 医療勤務環境 改善支援センターを ご利用ください

県下の社会保険労務士と医業経営コンサルタントが県内の医療機関からの医療勤務環境の相談内容に応じて専門的な助言・支援を行います。

## 医療労務管理相談

- スタッフが長く、安心して働ける職場にしたい!
- 育児・介護中の休み方、働き方は?
- 医師の負担を軽減させたい…

## 医業経営面

- スタッフのキャリアを磨きたい!
- 補助制度を上手に活用したい。
- 効率良く、経営を安定させたい。

相談  
無料



まずは、お電話ください。

## 宮崎県医療勤務環境改善支援センター

公益社団法人宮崎県医師会内

月曜～金曜 午前10時から午後4時まで

TEL.0985-20-1211

FAX.0985-27-6550

E-mail iryou-kinmukaizen@miyazaki.med.or.jp



**令和3年5月11日(火) 第3回常任理事協議会****医師会関係  
(議決事項)**

1. 6/25(金)・6/26(土) 第25回日本救急医学会九州地方会の開催にかかるご支援のお願い  
救急医療に従事する幅広い職種の医療者が集い、医療者の働き方改革と地域救急医療の両立をテーマに開催される学会で、開催経費の助成に協力することが承認された。
2. 6/27(日) 第149回日本医師会定例代議員会の開催について  
主に令和2年度の決算を審議する代議員会で、河野会長が日医理事として、濱田・山村副会長、吉田・小牧常任理事が日医代議員として出席することが承認された。
3. 6/27(日) 第149回日本医師会定例代議員会における九州ブロック代表質問について  
質問事項があれば期日までに申し出ることとなった。
4. 審査委員の推薦について  
県医師会および郡市医師会並びに専門分科医会から推薦された44名を審査委員候補者として内定し手続きを進めることが承認された。なお、推薦の決定については選任基準に従い次回全理事協議会で行う。

**5. 令和3年度学校保健及び学校安全に関する文部科学大臣及び県教育長表彰被表彰候補者の推薦について**

学校保健等の普及と充実に功績があった方を対象に行われる表彰で、各郡市医師会から推薦された中から、文部科学大臣表彰2名と県教育長表彰16名を推薦することが承認された。

**6. 後援・共催名義等使用許可について**

① 5/29(土)「NPO法人日本医師事務作業補助研究会第15回宮崎地方会」名義後援申請について

→医師事務作業補助者のスキルアップのために開催される研修会で、名義後援を行うことが承認された。

**(報告事項)**

1. 週間報告について
2. 4月末日現在の会員数について
3. 5/8(土) 県新型コロナウイルス感染症対策協議会について
4. 5/11(火) (県医) 治験審査委員会について

**令和3年5月25日(火) 第2回全理事協議会****医師会関係  
(議決事項)**

1. 会費減免申請について  
高齢による会費減免1名(県医)と疾病による会費減免1名(日医および県医)が承認された。
2. 令和4年春の叙勲候補者の推薦について  
学校医歴が40年以上、かつ年齢が70歳以上の方を推薦基準とする表彰で、各郡市医師会に照会の結果、1名を推薦することが承認された。
3. 審査委員の推薦について  
選任基準に従い県医師会および郡市医師会並びに専門分科医会から出された44名の

推薦を承認し、うち15名を診療担当者代表として推薦することが承認された。

#### 4. 本会外の役員等の推薦について

①第71回“社会を明るくする運動”宮崎県推進委員会委員への就任および同推進委員会の開催中止について

→犯罪や非行を防止し、安全で安心して暮らすことのできる明るい地域社会を築くことなどに取り組む運動推進のための委員会で、本県の推進委員会の委員に、河野会長が就任することが承認された。

②県社会福祉協議会評議員候補者の推薦について

→社会福祉法に基づき設立され、本県の地域福祉の推進を図る団体の任期満了にともなう評議員の推薦依頼で、引き続き河野会長を推薦することが承認された。

③県後期高齢者医療広域連合運営懇話会委員の推薦について

→後期高齢者医療制度の適切かつ円滑な運営を目的に設置される懇話会の任期満了にともなう推薦依頼で、引き続き石川常任理事を推薦することが承認された。

④県健康づくり協会理事の推薦について

→疾病予防、健康の保持・増進に寄与することを目的に設立された協会の任期満了にともなう推薦依頼で、引き続き山村副会長を理事候補者として推薦することが承認された。

⑤令和3年度全国医師会医療秘書学院連絡協議会常任委員および運営委員の推薦について

→医療秘書学院を設置する14の県医師会で構成される協議会で、引き続き常任委員に山村副会長、運営委員に池井常

任理事を推薦することが承認された。

#### 5. 業務委託について

①災害時リハビリテーション機能強化事業に係る業務の委託契約について

→JMATやJRAT（災害リハビリテーション支援チーム）に対し、多職種連携の推進や災害時対応手法に関する研修会を開催する事業で、契約を締結することが承認された。

②生活習慣病検診従事者研修事業に係る業務の委託契約について

→特定健診や胃・子宮・肺・乳・大腸がん検診に従事する医療関係者の資質向上を目的に研修会を開催する事業で、契約を締結することが承認された。

③糖尿病性腎症重症化予防研修会に係る業務の委託契約について

→糖尿病治療における糖尿病連携手帳の活用や多職種連携を推進するための研修会を開催する新規の事業で、委託契約を締結することが承認された。

④緩和ケア研修事業に係る業務の委託契約について

→緩和医療に取り組んでいる医療従事者を対象に、地域連携や在宅緩和ケアの内容を取り入れた研修会を開催する事業で、委託契約を締結することが承認された。

⑤産業医研修事業の委託契約について

→認定医向けの生涯研修会と研修会を円滑に行うための産業医研修連絡協議会を開催する事業で、契約を締結することが承認された。

⑥医療従事者確保のための救急医療利用適正化推進事業（小児救急医療）について

→小児救急医療の適正利用に係る啓発や小児救急電話相談の利用を促進するために県民向けの啓発を行う新規の事業

で、契約を締結することが承認された。

6. ピンクリボン活動みやざき賛同団体継続確認及び協賛金・グッズ購入のご協力について
- 乳がんの早期発見・診断・治療の重要性を啓発する活動を行っている事業で、引き続き賛同団体となることおよび協賛することが承認された。

7. 6・7月の行事予定について

(報告事項)

1. 5/13(木) (県医) 日医学術推進会議について
2. 5/13(木) (県医) 隣接ブロック担当県医師会長会議について
3. 5/18(火) (県医) 日医理事会について
4. 5/18(火) (県医) 都道府県医師会長会議について
5. 5/19(水) (県庁) 新型コロナウイルス感染症に関する記者会見について
6. 5/14(金) 日医医師会共同利用施設検討委員会について
7. 5/11(火) (県医) 各郡市医師会長協議会について
8. 5/12(水)・5/20(木) (県医) 広報委員会について
9. 5/13(木) (県医) 在宅医療協議会役員会について
10. 5/21(金) (県医) 県認知症疾患医療センタ

一長会議について

11. 5/19(水) (県医) 産業医部会理事会について
12. 4/28(水) (宮崎労働局) 労災診療指導委員会について
13. 5/21(金) (県医) 都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会について
14. 5/20(木) (宮大医学部) 宮大医学部医の倫理委員会について
15. 5/20(木) (宮大医学部) 宮大医学部認定再生医療等委員会について
16. 5/17(月) (県医) 県警察医会協議会について

医師連盟関係

(議決事項)

1. 令和4年度国・県に対する政策・予算等要望について
- 7/30(金)に行われるヒアリングに向けて要望書を作成することとなった。内容は、昨年度要望項目を基本とし、特に新型コロナウイルス感染症対策に関することをいれる。また、ヒアリング出席者については後日調整をすることとなった。
2. 6/7(月) 敬人会勉強会のご案内について
- 「新型コロナウイルス感染症流行後の我が国の製薬産業」をテーマに開催される勉強会で、協力することが承認された。

.....

あなたできますか？(解答)

|   |      |   |   |   |   |      |   |   |    |
|---|------|---|---|---|---|------|---|---|----|
| 1 | 2    | 3 | 4 | 5 | 6 | 7    | 8 | 9 | 10 |
| a | a, d | b | b | e | d | a, d | a | c | e  |

# 日本医師会向けキャッシュレスサービス

会員みなさまの経営を支える低手数料のキャッシュレスサービス

手数料率

# 1.5%

(Visa, Mastercard®) のみ

日医会員  
限定

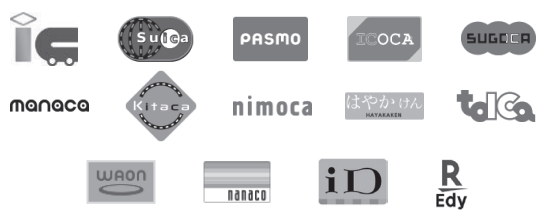
初期費用  
利用料  
無料

(電子マネー) 除く



▶ 詳しくは下記サイトをご確認ください。

| 基本プラン      |                                                                                     | 日医会員の手数料率               |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| 各種クレジットカード |  | 1.50%                   |
|            |  | 現在調整中<br>紹介サイトをご確認ください。 |

| オプションメニュー           |                                                                                     | 日医会員の手数料率 |
|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| 各種交通系ICカード<br>電子マネー |  | 2.50%     |

※電子マネーのご利用には月額550円(税込)の利用料と手数料に消費税がかかります。クイックペイの利用も調整中です。

| その他決済種別 |                                                                                     | 参考手数料率 |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| QRコード決済 |  | 1.20%～ |

※JPQRは総務省の紹介サイトからお申込みください。<https://jpqr-start.jp/>

紹介サイト | [ORCAMO キャッシュレス](#) 検索 または、右記二次元バーコードよりアクセスしてください。  
お問い合わせ | [orca-cashless@pm.orcamo.co.jp](mailto:orca-cashless@pm.orcamo.co.jp)



日本医師会 ORCA 管理機構 〒113-0021 東京都文京区本駒込六丁目1番21号 コロナ社第3ビル6階 電話:03-5981-9683(営業企画部)



# 県 医 の 動 き

(6月)

|    |                                                                                          |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 母体保護法指定医師審査委員会（濱田副会長他）<br>日医連執行委員会（Web会議）（河野委員長他）<br>治験審査委員会（荒木常任理事他）<br>第4回常任理事協議会（会長他） |
| 2  | 県医療介護推進協議会（会長他）<br>県医療審議会（会長他）<br>県有床診療所協議会4役員会（Web会議）<br>（川野理事）                         |
| 3  | 学校医部会理事・評議員会（Web会議）（会長他）                                                                 |
| 4  | 日医公衆衛生委員会（Web会議）（吉田常任理事）<br>日医医療秘書認定試験委員会（Web会議）<br>（池井常任理事）                             |
| 5  | 九医連常任委員会（Web会議）（会長）<br>九州ブロック日医代議員連絡会議（Web会議）<br>（会長他）                                   |
| 7  | 県小児科医会生涯研修セミナー準備委員会（Web会議）（高木常任理事）                                                       |
| 8  | 県がん診療連携協議会（Web会議）（会長）<br>第1回理事会（会長他）<br>第3回全理事協議会（会長他）                                   |
| 9  | 県健康づくり協会理事会（山村副会長）                                                                       |
| 10 | 県産婦人科医会常任理事会（Web会議）<br>（嶋本理事他）                                                           |
| 11 | 宮大医学部附属病院マッチング説明会&県内基幹型臨床研修病院説明会（金丸常任理事）<br>九医連災害時医療救護協定見直し検討会（Web会議）（山村副会長他）            |
| 12 | 県小児科医会子ども健康セミナー（Web会議）                                                                   |
| 13 | 日本プライマリ・ケア連合学会総会・ブロック支部長会議（Web会議）（金丸常任理事）                                                |
| 14 | 勤務医委員会（Web会議）（会長他）                                                                       |

|    |                                                                                           |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 15 | 日医理事打合せ（Web会議）（会長）<br>日医理事会（Web会議）（会長）<br>辞令交付式（会長）<br>小児在宅医療に関する打合せ会（Web会議）<br>（石川常任理事他） |
| 16 | 地域医療現場における働きやすい環境を考える会（Web会議）（荒木常任理事）<br>広報委員会（Web会議）（荒木常任理事他）                            |
| 17 | 若年がん患者等妊よう性温存支援事業の事前説明会（Web会議）（濱田副会長他）                                                    |
| 18 | 全国国保組合協会理事会（Web会議）（秦理事長）                                                                  |
| 19 | 医協通常総代会（河野理事長他）<br>県医連執行委員会（河野委員長他）<br>県医定例代議員会（会長他）<br>県医総会（会長他）                         |
| 22 | 医協理事会（河野理事長他）<br>第5回常任理事協議会（会長他）                                                          |
| 23 | 宮大経営協議会・学長選考会議（会長）<br>広報委員会（Web会議）（荒木常任理事他）                                               |
| 25 | （小林市）西諸医師会定時総会<br>医師国保組合定例事務監査（秦理事長他）                                                     |
| 26 | 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会全体研修会（Web会議）（石川常任理事）<br>宮崎市郡医師会定時総会（会長）                                |
| 27 | 日医定例代議員会（Web会議）（会長他）<br>自民党県連選挙対策委員会（山村副会長）                                               |
| 28 | 勤務医部会会計監査<br>勤務医部会理事会（Web会議）（山村副会長他）                                                      |
| 29 | 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会（嶋本理事）                                                                   |
| 30 | 県精神科救急医療システム連絡調整委員会<br>（吉田常任理事他）<br>労災診療指導委員会（川野理事）<br>治験セミナー（Web会議）（荒木常任理事他）             |

ドクターバンク情報

(無料職業紹介所)

令和3年6月3日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク（求人・求職等の情報提供）を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。  
 現在、下記のとおり情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。  
 お申し込み、お問い合わせは当紹介所へ直接お願いいたします。  
 また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらましを紹介しておりますのでご覧ください。

1. 求職者登録数 13人

1) 男性医師求職登録数 11人 (人)

| 希望診療科目 | 求 職 数 | 常 勤 | 非 常 勤 |
|--------|-------|-----|-------|
| 内 科    | 6     | 4   | 2     |
| 麻 酔 科  | 1     | 0   | 1     |
| 精 神 科  | 2     | 1   | 1     |
| 老 健    | 2     | 1   | 1     |

2) 女性医師求職登録数 2人 (人)

| 希望診療科目  | 求 職 数 | 常 勤 | 非 常 勤 |
|---------|-------|-----|-------|
| 内 科     | 2     | 0   | 2     |
| 放 射 線 科 | 0     | 0   | 0     |

2. 斡旋成立件数 80人 (人)

|            | 男 性 医 師 | 女 性 医 師 | 合 計 |
|------------|---------|---------|-----|
| 令 和 3 年 度  | 0       | 2       | 2   |
| 平成16年度から累計 | 57      | 23      | 80  |

3. 求人登録 98件 355人 (人)

| 募集診療科目       | 求人数 | 常 勤 | 非常勤 | 募集診療科目          | 求人数 | 常 勤 | 非常勤 |
|--------------|-----|-----|-----|-----------------|-----|-----|-----|
| 内 科          | 107 | 83  | 24  | 消 化 器 外 科       | 3   | 2   | 1   |
| 外 科          | 29  | 23  | 6   | 乳 腺 外 科         | 3   | 3   | 0   |
| 整 形 外 科      | 30  | 24  | 6   | 健 診             | 8   | 5   | 3   |
| 精 神 科        | 14  | 13  | 1   | 泌 尿 器 科         | 4   | 2   | 2   |
| 脳 神 経 外 科    | 12  | 8   | 4   | 産 婦 人 科         | 1   | 1   | 0   |
| 循 環 器 科      | 11  | 8   | 3   | 検 診             | 3   | 1   | 2   |
| 消 化 器 内 科    | 15  | 13  | 2   | 皮 膚 科           | 5   | 2   | 3   |
| 麻 酔 科        | 14  | 10  | 4   | 婦 人 科           | 2   | 2   | 0   |
| 眼 科          | 10  | 8   | 2   | 呼 吸 器 外 科       | 4   | 3   | 1   |
| 放 射 線 科      | 11  | 10  | 1   | 人 工 透 析         | 8   | 6   | 2   |
| 小 児 科        | 4   | 2   | 2   | リ ウ マ チ 科       | 1   | 1   | 0   |
| 呼 吸 器 科      | 3   | 3   | 0   | 臨 床 病 理 科       | 1   | 1   | 0   |
| 在 宅 診 療      | 2   | 2   | 0   | 形 成 外 科         | 2   | 1   | 1   |
| 総 合 診 療 科・内科 | 6   | 5   | 1   | 診 療 科 目 不 問     | 3   | 3   | 0   |
| 神 経 内 科      | 8   | 6   | 2   | 緩 和 ケ ア         | 1   | 1   | 0   |
| 呼 吸 器 内 科    | 9   | 8   | 1   | 内 分 泌 糖 尿 病 内 科 | 1   | 1   | 0   |
| リハビリテーション科   | 4   | 4   | 0   | そ の 他           | 7   | 6   | 1   |
| 救 命 救 急 科    | 9   | 9   | 0   | 合 計             | 355 | 280 | 75  |

# 求 人 登 録 者 (公 開)

※求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、  
無料職業紹介所（ドクターバンク）へお申し込み下さい。

※下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

| 登録番号   | 施 設 名                        | 所 在 地 | 募集診療科                        | 求人数 | 勤務形態   |
|--------|------------------------------|-------|------------------------------|-----|--------|
| 160011 | 宮崎県赤十字血液センター                 | 宮 崎 市 | 検診                           | 3   | 常勤・非常勤 |
| 160013 | 医)三晴会 金丸脳神経外科病院              | 宮 崎 市 | 脳外,整,放,麻,内                   | 9   | 常勤・非常勤 |
| 160017 | 医)宮崎博愛会さから病院宮崎               | 宮 崎 市 | 乳外,放,麻                       | 3   | 常勤     |
| 160020 | 財)弘潤会 野崎病院                   | 宮 崎 市 | 精,内                          | 2   | 常勤     |
| 160031 | 社医)同心会 古賀総合病院                | 宮 崎 市 | 呼内,神内,総診,呼外,病理,<br>乳外,整,麻,代内 | 9   | 常勤     |
| 160033 | 医)如月会 若草病院                   | 宮 崎 市 | 精                            | 1   | 常勤     |
| 170046 | 医)社団善仁会 市民の森病院               | 宮 崎 市 | 消内,内分泌内,呼内,リウ,神内,健診          | 9   | 常勤・非常勤 |
| 170048 | 医)慶明会 けいめい記念病院               | 国 富 町 | 内,放                          | 2   | 常勤     |
| 180082 | 国立病院機構宮崎東病院                  | 宮 崎 市 | 内,神内,整,消内,腫内                 | 5   | 常勤     |
| 190087 | 宮崎市郡医師会病院                    | 宮 崎 市 | 消内,呼内,総診                     | 6   | 常勤     |
| 190094 | 医)耕和会 迫田病院                   | 宮 崎 市 | 内,外                          | 2   | 常勤     |
| 190095 | 医)慶明会 宮崎中央眼科病院               | 宮 崎 市 | 眼                            | 1   | 常勤     |
| 200104 | 医)社団善仁会 宮崎善仁会病院              | 宮 崎 市 | 内,外,救急,呼外,婦人,整,麻             | 12  | 常勤     |
| 200105 | 医)誠友会 南部病院                   | 宮 崎 市 | 外,内,放                        | 3   | 常勤     |
| 210110 | 医)幸秀会 大江整形外科病院               | 宮 崎 市 | 整                            | 1   | 常勤     |
| 210128 | 医)真愛会 高宮病院                   | 宮 崎 市 | 精                            | 2   | 常勤     |
| 230134 | 医)慈光会 宮崎若久病院                 | 宮 崎 市 | 精                            | 2   | 常勤     |
| 230139 | 介護老人保健施設 サンフロラみやざき           | 国 富 町 | 内,外                          | 2   | 常勤     |
| 230143 | 医)社団孝尋会 上田脳神経外科              | 宮 崎 市 | 脳外,内                         | 2   | 常勤     |
| 230144 | 宮崎医療生活協同組合                   | 宮 崎 市 | 呼内,消内,健診,麻                   | 7   | 常勤・非常勤 |
| 230146 | 財)潤和リハビリテーション振興財団<br>潤和会記念病院 | 宮 崎 市 | 内,外,整,脳外,リハ,麻,救急,<br>緩和      | 13  | 常勤     |
| 230148 | 医)コムロクリニック                   | 宮 崎 市 | 美外,形成外,外,麻                   | 8   | 常勤・非常勤 |
| 230161 | 医)健心会 滝口内科医院                 | 宮 崎 市 | 内,皮                          | 2   | 非常勤    |
| 230164 | 宮崎県保健所                       | 宮 崎 市 | 公衆衛生                         | 3   | 常勤     |
| 230177 | 医)社団尚成会 近間病院                 | 宮 崎 市 | 内,消内,消外,放(いずれか)              | 1   | 常勤     |
| 230185 | 医)朋詠会 獅子目整形外科病院              | 宮 崎 市 | 整,内                          | 2   | 常勤     |
| 230193 | 医)共生会 杉田眼科医院                 | 宮 崎 市 | 眼                            | 1   | 常勤     |
| 230194 | 医)財団シロアム 新城眼科医院              | 宮 崎 市 | 眼                            | 2   | 常勤     |
| 230196 | 医)社団高信会 辰元病院                 | 高 岡 町 | 内                            | 1   | 常勤     |
| 230205 | 医)社団ひなた ひなた在宅クリニック           | 宮 崎 市 | 内                            | 1   | 常勤     |
| 230209 | 財)弘潤会 野崎東病院                  | 宮 崎 市 | 内                            | 1   | 常勤     |
| 160010 | 特医)敬和会 戸嶋病院                  | 都 城 市 | 内,消内,整,神内                    | 7   | 常勤・非常勤 |
| 160018 | 医)宏仁会 メディカルシティ<br>東部病院       | 都 城 市 | 外,脳外,内,透,眼,皮,放,<br>腎内,総診,泌,整 | 22  | 常勤・非常勤 |
| 170057 | 医)清陵会 隅病院                    | 都 城 市 | 内,外,整                        | 3   | 常勤     |
| 180064 | 国立病院機構都城医療センター               | 都 城 市 | 呼内,総診,消内,腫内                  | 4   | 常勤     |
| 180081 | 医)恵心会 永田病院                   | 都 城 市 | 精                            | 2   | 常勤・非常勤 |
| 190092 | 都城市郡医師会病院                    | 都 城 市 | 内,呼内,消内                      | 5   | 常勤     |
| 210114 | 一社) 藤元メディカル藤元病院              | 都 城 市 | 精,内                          | 3   | 常勤     |
| 230127 | 医)倫生会 三州病院                   | 都 城 市 | 消内,消外,乳外                     | 5   | 常勤・非常勤 |
| 230137 | 医)宏仁会 海老原内科                  | 都 城 市 | 内                            | 1   | 常勤     |
| 230142 | 医)魁成会 宮永病院                   | 都 城 市 | 内,リハ                         | 2   | 常勤     |
| 230153 | 都城健康サービスセンター                 | 都 城 市 | 放,消内                         | 1   | 常勤     |
| 230162 | 一社) 藤元メディカル藤元総合病院            | 都 城 市 | 内,透,循内,救急,放,呼内               | 12  | 常勤     |
| 230172 | 医)静雄会 藤元上町病院                 | 都 城 市 | 内                            | 2   | 常勤     |

| 登録番号   | 施 設 名                 | 所 在 地 | 募集診療科                 | 求人数 | 勤務形態   |
|--------|-----------------------|-------|-----------------------|-----|--------|
| 230179 | 医)与州会 柳田病院            | 都 城 市 | 内                     | 1   | 常勤     |
| 230181 | 介護老人保健施設 はまゆう         | 三 股 町 | 内                     | 1   | 常勤     |
| 230183 | 医)恵心会 坂元医院            | 都 城 市 | 消内,老人内,内              | 5   | 常勤・非常勤 |
| 230191 | 医)森山内科・脳神経外科          | 都 城 市 | 内                     | 1   | 非常勤    |
| 230192 | 医)社団明晴会 速見泌尿器科内科医院    | 都 城 市 | 内                     | 1   | 常勤・非常勤 |
| 230199 | 医)社団アブラハムクラブベテスタクリニック | 都 城 市 | 糖尿内,心内                | 2   | 常勤     |
| 230202 | 医)啓仁会 城南病院            | 都 城 市 | 内                     | 1   | 常勤     |
| 230208 | 医)社団樺の葉 ホームクリニックみまた   | 三 股 町 | 内                     | 1   | 常勤・非常勤 |
| 160012 | 医)伸和会 延岡共立病院          | 延 岡 市 | 内                     | 2   | 常勤     |
| 160021 | 医)建悠会 吉田病院            | 延 岡 市 | 精                     | 1   | 常勤     |
| 160034 | 医)健寿会 黒木病院            | 延 岡 市 | 消外,消内                 | 2   | 常勤     |
| 190086 | 医)早田病院                | 延 岡 市 | 消内,循内                 | 2   | 常勤     |
| 200100 | 医)育生会 井上病院            | 延 岡 市 | 産婦,内,小                | 3   | 常勤・非常勤 |
| 200102 | 延岡市医師会病院              | 延 岡 市 | 消内,消外,内               | 3   | 常勤     |
| 210109 | 延岡市夜間急病センター           | 延 岡 市 | 内,小                   | 2   | 非常勤    |
| 230156 | 医)中心会 野村病院            | 延 岡 市 | 内,外                   | 2   | 常勤     |
| 230186 | 医)隆誠会 延岡保養園           | 延 岡 市 | 精                     | 1   | 常勤     |
| 230189 | 特医)健腎会 おがわクリニック       | 延 岡 市 | 泌,透                   | 4   | 常勤・非常勤 |
| 230203 | 医)杉杏会 杉本病院            | 延 岡 市 | 内                     | 1   | 非常勤    |
| 230210 | 医)あつきこころ大貫診療所         | 延 岡 市 | 内,外 (いずれか)            | 1   | 常勤     |
| 160039 | 医)誠和会 和田病院            | 日 向 市 | 外,整                   | 4   | 常勤     |
| 210111 | 福)恩賜財団宮崎県済生会 日向病院     | 門 川 町 | 内,外,脳外,リハ             | 6   | 常勤     |
| 230147 | 美郷町国民健康保険西郷病院         | 美 郷 町 | 内,整                   | 2   | 常勤     |
| 230152 | 美郷町国民健康保険南郷診療所        | 美 郷 町 | 内,整                   | 2   | 常勤     |
| 230160 | 日向市立東郷病院              | 日 向 市 | 内,整                   | 2   | 常勤     |
| 230200 | 医)おざきメディカルアソシエイツ尾崎眼科  | 日 向 市 | 眼                     | 1   | 常勤・非常勤 |
| 230201 | 医)洋承会 今給黎医院           | 日 向 市 | 内,循内                  | 2   | 常勤     |
| 160006 | 都農町国民健康保険病院           | 都 農 町 | 内,放,外,健診              | 5   | 常勤・非常勤 |
| 160023 | 医)宏仁会 海老原総合病院         | 高 鍋 町 | 内,腎内,麻,総診,外,整,脳外,眼,健診 | 13  | 常勤・非常勤 |
| 230187 | 国立病院機構宮崎病院            | 川 南 町 | 呼内,循内,糖尿内,神内,小,整      | 12  | 常勤・非常勤 |
| 160024 | 医)隆徳会 鶴田病院            | 西 都 市 | 内,外,整,総診,透            | 5   | 常勤     |
| 230204 | 医)昇山会 上山医院            | 西 都 市 | 内,整 (いずれか)            | 1   | 非常勤    |
| 150002 | 医)慶明会 おび中央病院          | 日 南 市 | 内                     | 4   | 常勤・非常勤 |
| 150003 | 医)同仁会 谷口病院            | 日 南 市 | 内                     | 1   | 非常勤    |
| 160022 | 医)愛鍼会 山元病院            | 日 南 市 | 内                     | 1   | 常勤     |
| 160037 | 医)十善会 県南病院            | 串 間 市 | 精,内                   | 2   | 常勤     |
| 170047 | 日南市立中部病院              | 日 南 市 | 内,外,整,在宅              | 4   | 常勤     |
| 180071 | 串間市民病院                | 串 間 市 | 内,外,総診,消内,腎内          | 5   | 常勤     |
| 230149 | 介護老人保健施設 おびの里         | 日 南 市 | 内                     | 1   | 常勤     |
| 230168 | 医)月陽会 きよひで内科クリニック     | 日 南 市 | 内                     | 7   | 常勤・非常勤 |
| 230188 | 医)春光会 春光会記念病院         | 日 南 市 | 外,内                   | 5   | 常勤・非常勤 |
| 230198 | 小玉共立外科                | 日 南 市 | 不問                    | 2   | 常勤・非常勤 |
| 160019 | 医)相愛会 桑原記念病院          | 小 林 市 | 内,皮                   | 4   | 常勤・非常勤 |
| 170043 | 医)和芳会 小林中央眼科          | 小 林 市 | 眼                     | 2   | 常勤・非常勤 |
| 180067 | 小林市立病院                | 小 林 市 | 救急,総診,放,麻             | 6   | 常勤     |
| 180076 | 医)けんゆう会 園田病院          | 小 林 市 | 外,循内,整,脳外             | 9   | 常勤・非常勤 |
| 190090 | 特医)浩然会 内村病院           | 小 林 市 | 精                     | 1   | 常勤     |
| 190091 | 医)友愛会 野尻中央病院          | 小 林 市 | 整,内,脳外                | 6   | 常勤・非常勤 |
| 230167 | 介護老人保健施設 さわやかセンター     | 小 林 市 | 内                     | 1   | 非常勤    |
| 230169 | 医)連理会 和田クリニック         | 小 林 市 | 内                     | 1   | 常勤     |
| 230197 | 医)友光会 整形外科押領司病院       | 小 林 市 | 整,内,麻                 | 5   | 常勤・非常勤 |
| 170049 | 五ヶ瀬町国民健康保険病院          | 五ヶ瀬町  | 内,外                   | 2   | 常勤     |
| 180070 | 高千穂町国民健康保険病院          | 高千穂町  | 内,透                   | 3   | 常勤     |
| 190088 | 日之影町国民健康保険病院          | 日之影町  | 内,外 (いずれか)            | 1   | 常勤     |



## 病医院施設の譲渡・賃貸

◆譲渡、賃貸希望の物件を紹介いたします。

令和3年6月3日現在

|                 |                                                                                                                                                                |                              |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| 1. 譲渡物件         | ① 宮崎市阿波岐ヶ原町前田2633番,2634番<br>土地のみ:2,022.17㎡ (612.77坪)                                                                                                           | 所有者:児湯医師会員<br>(医) 崧雲会 林クリニック |
|                 | ② 西都市中央町2丁目6番地<br>土地:2,280.83㎡ (691.16坪)<br>建物:鉄筋コンクリート造陸屋根3階建<br>1階 674.74㎡ } 1,400.48㎡ (424.38坪)<br>2階 547.79㎡ }<br>3階 177.95㎡ }<br>※別途駐車場あり(20台)            | 所有者:西都市西児湯医師会員<br>図師医院跡      |
|                 | ③ 小林市細野59-1<br>土地:1,098.23㎡ (322.79坪)<br>建物:鉄筋コンクリート造陸屋根2階建<br>1階 188.00㎡ } 284.00㎡ (86.06坪)<br>2階 96.00㎡ }<br>※駐車場あり(29台)                                     | 所有者:西諸医師会員<br>(医) 桑原皮膚科医院跡   |
| 2. 譲渡又は<br>賃貸物件 | ① 小林市南西方49番地1<br>土地:1,991.34㎡ (603.43坪)<br>建物:鉄筋コンクリート造陸屋根2階建<br>1階 471.41㎡ } 1,109.76㎡ (336.29坪)<br>2階 638.35㎡ }<br>※駐車場あり(30台)                               | 所有者:(医) 社団 産婦人科<br>生駒クリニック跡  |
|                 | ② 児湯郡川南町大字平田1402-74<br>土地:4,449㎡ (1,348.18坪)<br>建物:鉄骨セメント造平屋建<br>1階 825.66㎡ (250.20坪)<br>※駐車場あり(70台)                                                           | 所有者:児湯医師会員<br>(医) 崧雲会 林クリニック |
| 3. 賃貸物件         | ① 延岡市無鹿町1丁目710<br>土地:1,654.58㎡ (501.38坪)<br>建物:鉄筋コンクリート造陸屋根4階建<br>1階 145.76㎡ } 829.40㎡ (251.33坪)<br>2階 338.70㎡ }<br>3階 330.69㎡ }<br>4階 14.25㎡ }<br>※駐車場あり(50台) | 所有者:(医) 社団 隆豊会<br>江崎医院跡      |
|                 | ② 西臼杵郡高千穂町大字上野264番地<br>土地:875㎡ (265.15坪)<br>建物:木造瓦葺平屋建<br>1階 114㎡ (34.54坪)<br>※駐車場あり(20台)                                                                      | 所有者:西臼杵郡医師会員<br>後藤医院跡        |

### ドクターバンク無料職業紹介所利用のご案内

1. 取扱範囲は宮崎県内全域です。但し、求職者は県外でも結構です。
2. 紹介受付は、月～金の9時～12時及び13時～17時です。
3. 申込み方法は、所定の用紙「求職票」「求人票」にご記入後登録させていただきます。
4. ご希望に沿った先を斡旋させていただきます。
5. 求職者の紹介時には各医療機関で医師免許等のご確認をお願いいたします。
6. 斡旋成立時の紹介料は、「求人」「求職」いずれも無料です。

お問合せ先

### ドクターバンク無料職業紹介所

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地(宮崎県医師協同組合)

TEL 0985-23-9100(代)・FAX 0985-23-9179

E-mail: isikyoku@miyazaki.med.or.jp

## 日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています

### 宮崎県医師会広報委員会

E-mail : [genko@miyazaki.med.or.jp](mailto:genko@miyazaki.med.or.jp)

FAX : 0985-27-6550

TEL : 0985-22-5118

日州医事では、読者の皆様から広くご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。本誌に対するご感想や、読みたい記事のご提案など、忌憚のないご意見を是非お寄せください。

なお、いただいたご意見は「読者の広場」として日州医事上で匿名にて紹介させていただくことがあります。掲載を希望されない場合はその旨お知らせください。

注：FAXの際は、このページを切り取り、  
裏面の原稿用紙もご利用になれます。

宮崎県医師会広報委員会 行 FAX : 0985-27-6550

きりとりせん

お名前：

ご所属：

TEL： FAX：

## 宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和3年6月25日

| 7 月 |   |       |                                                                                                         |    |   |                                                                                                                                                                                                                                         |                       |
|-----|---|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|
| 1   | 木 | 19:00 | 医師国保組合理事会                                                                                               | 18 | 日 |                                                                                                                                                                                                                                         |                       |
| 2   | 金 | 19:00 | 園医部会理事会 (Web会議)<br>19:00 県内科医会理事会 (Web会議)                                                               | 19 | 月 |                                                                                                                                                                                                                                         |                       |
| 3   | 土 | 14:00 | 九医連常任委員会 (Web会議)<br>15:00 九州医連連絡会常任執行委員会 (Web会議)<br>15:00 在宅医療協議会研修会 (Web会議)<br>16:00 県専門医プログラム合同説明会    | 20 | 火 | 13:00 日医理事打合せ (Web会議)<br>14:00 日医理事会 (Web会議)<br>14:00 宮大医学部医の倫理委員会                                                                                                                                                                      | 国<br>保<br>審<br>査<br>↓ |
| 4   | 日 |       |                                                                                                         | 21 | 水 | 15:00 県認知症高齢者グループホーム<br>連絡協議会理事会 (Web会議)<br>15:30 (東京) 全国医師国保組合連<br>合会国保問題検討委員会<br>18:00 九州学校検診協議会専門委員<br>会 (腎臓部門) (Web会議)<br>19:00 広報委員会 (Web会議)                                                                                       |                       |
| 5   | 月 | 19:00 | 県糖尿病対策推進会議幹事会<br>(Web会議)                                                                                | 22 | 木 | (海の日)                                                                                                                                                                                                                                   |                       |
| 6   | 火 | 18:00 | 治験審査委員会 (Web会議)<br>19:00 第6回常任理事協議会                                                                     | 23 | 金 | (スポーツの日)                                                                                                                                                                                                                                |                       |
| 7   | 水 |       |                                                                                                         | 24 | 土 | 15:00 日医未来医師会ビジョン委員会                                                                                                                                                                                                                    | 社<br>保<br>審<br>査<br>↓ |
| 8   | 木 | 14:00 | 社会保険医療担当者の新規個別指導<br>19:30 県産婦人科医会常任理事会 (Web<br>会議)                                                      | 25 | 日 |                                                                                                                                                                                                                                         |                       |
| 9   | 金 | 13:00 | 日医勤務医委員会<br>13:30 県地方独立行政法人評価委員会<br>19:00 県有床診療所協議会役員会<br>(Web会議)                                       | 26 | 月 |                                                                                                                                                                                                                                         |                       |
| 10  | 土 | 12:30 | (沖縄) 九州地区医師会立共同<br>利用施設連絡協議会<br>14:30 産業医研修会 (実地)                                                       | 27 | 火 | 18:00 九州地方社会保険医療協議会<br>宮崎部会<br>18:30 医協理事会<br>19:00 第4回全理事協議会<br>終了後 医協理事・運営委員合同協議会<br>19:00 九州学校検診協議会専門委員<br>会 (運動器部門) (Web会議)                                                                                                         |                       |
| 11  | 日 |       |                                                                                                         | 28 | 水 | 14:00 県個人情報保護審議会<br>15:00 労災診療指導委員会                                                                                                                                                                                                     |                       |
| 12  | 月 |       |                                                                                                         | 29 | 木 |                                                                                                                                                                                                                                         |                       |
| 13  | 火 | 19:00 | 第7回常任理事協議会                                                                                              | 30 | 金 | 13:00 自民党県連団・県に対する要望<br>ヒアリング<br>14:00 都道府県医師会警察活動に協力<br>する医師の部会 (仮称) 連絡協<br>議会 (Web会議)<br>16:00 都道府県医師会新型コロナウイ<br>ルス感染症担当理事連絡協議会<br>(日医TV会議)<br>18:00 九州学校検診協議会専門委員会<br>(心臓部門) (Web会議)<br>18:00 九州学校検診協議会専門委員会<br>(小児生活成長発育部門) (Web会議) |                       |
| 14  | 水 | 13:00 | 日医会員の倫理・資質向上委員会<br>(Web会議)<br>16:00 支払基金支部運営委員会<br>18:00 県訪問看護ステーション連絡協<br>議会役員会<br>19:00 広報委員会 (Web会議) | 31 | 土 | 13:45 県プライマリ・ケア研究会世話<br>人会・総会                                                                                                                                                                                                           |                       |
| 15  | 木 | 14:00 | 日医定款・諸規程検討委員会<br>19:00 医師国保組合通常組合同会                                                                     |    |   |                                                                                                                                                                                                                                         |                       |
| 16  | 金 |       |                                                                                                         |    |   |                                                                                                                                                                                                                                         |                       |
| 17  | 土 | 15:00 | 県外科医会理事会 (Web会議)<br>16:00 労災部会総会 (Web会議)<br>17:00 県外科医会・県整形外科医会・<br>労災部会合同学会 (Web会議)                    |    |   |                                                                                                                                                                                                                                         |                       |

※都合により、変更になることがあります。  
行事予定は県医師会のホームページからご覧になれます。



## 宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和3年6月25日

| 8  |   |                                                                                                          | 月  |   |                                                                                     |
|----|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 日 | 8:30 中四九地区医師会看護学校協議会 (Web会議)                                                                             | 16 | 月 |                                                                                     |
| 2  | 月 | 19:00 県小児科医会生涯研修セミナー準備委員会 (Web)                                                                          | 17 | 火 | 13:00 日医理事打合会 (Web会議)<br>14:00 日医理事会 (Web会議)<br>19:00 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部役員会 (Web会議) |
| 3  | 火 | 18:00 治験審査委員会 (Web会議)<br>19:00 第8回常任理事協議会                                                                | 18 | 水 | 16:00 支払基金支部運営委員会                                                                   |
| 4  | 水 | 14:00 日医地域包括ケア推進委員会 (Web会議)<br>15:00 日医医師会共同利用施設検討委員会 (Web会議)                                            | 19 | 木 | 19:00 労災部会自賠委員会 (Web会議)<br>19:30 県産婦人科医会全理事会 (Web会議)<br>19:45 損害保険医療協議会 (Web会議)     |
| 5  | 木 |                                                                                                          | 20 | 金 | 19:00 広報委員会 (Web会議)                                                                 |
| 6  | 金 | 18:30 県外科医会夏期講演会 (Web会議)                                                                                 | 21 | 土 | 九州地区医師国保組合連合会全体協議会<br>14:30 産業医研修会 (前期)                                             |
| 7  | 土 | 14:00 九医連常任委員会 (Web会議)<br>15:00 九州学校検診協議会幹事会 (Web会議)<br>16:00 九州各県医師会学校保健担当理事者会 (Web会議)                  | 22 | 日 |                                                                                     |
|    |   |                                                                                                          | 23 | 月 |                                                                                     |
| 8  | 日 | (山の日)<br>(東京) 全国医師国保組合連合会代表者会<br>9:00 九州ブロック学校保健・学校医大会／九州学校検診協議会 (Web会議)<br>12:30 九医連学校医会評議員会・総会 (Web会議) | 24 | 火 | 18:00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会<br>18:30 医協理事会<br>19:00 第5回全理事協議会<br>終了後 医協理事・運営委員合同協議会     |
| 9  | 月 | (振替休日)                                                                                                   | 25 | 水 | 15:00 労災診療指導委員会                                                                     |
| 10 | 火 | 19:00 第9回常任理事協議会                                                                                         | 26 | 木 |                                                                                     |
| 11 | 水 |                                                                                                          | 27 | 金 | 13:30 日医公衆衛生委員会<br>16:00 都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会 (日医TV会議)                      |
| 12 | 木 | 19:00 広報委員会 (Web会議)                                                                                      | 28 | 土 | 14:00 九医連常任委員会 (Web会議)                                                              |
| 13 | 金 |                                                                                                          | 29 | 日 |                                                                                     |
| 14 | 土 |                                                                                                          | 30 | 月 | 19:00 学校医部会総会・医学会 (Web会議)                                                           |
| 15 | 日 |                                                                                                          | 31 | 火 |                                                                                     |

※都合により、変更になることがあります。

行事予定は県医師会のホームページからご覧になれます。

## 日本医師会からのお知らせ



**生命**  
いのち

**第5回**

**を見つめる  
フォト&エッセー**

**応募要項**

**フォト部門**

**エッセー部門**

生命の大切さや  
心温まるエピソードを  
写真やエッセーで  
伝えてみませんか

**審査員** (順不同、敬称略)

■ フォト部門

野町和嘉 写真家 / 日本写真家協会会員

岩合光昭 動物写真家

上白石萌歌 女優 他

■ エッセー部門

養老孟司 東京大学名誉教授 / 解剖学者

玄侑宗久 作家 / 福聚寺住職

水野真紀 俳優 他

応募締め切り  
**2021年  
10月6日(水)**  
必着

公式ホームページ <https://jigyoyomiuri.co.jp/photo-essay/> 生命を見つめるフォト&エッセー 検索

主催：日本医師会、読売新聞社 後援：厚生労働省、文部科学省 協賛：東京海上日動火災保険株式会社、東京海上日動あんしん生命保険株式会社



生命の尊さ、大切さを感じさせる作品を募集します。人間、動物、自然など被写体は自由です。

※デジタルカメラで撮影したもの、デジタルプリントも応募可能です。

※500万画素以上であれば携帯電話等での撮影も可能です。

※画像処理等の加工、合成及び組み写真は不可とします。

■作品のプリントサイズは、キャビネ判(2L)とします。

■応募作品は、2018年6月1日以降に撮影したものに限りです。

■応募は1人3点までに限りです。

|        |             |                   |
|--------|-------------|-------------------|
| 一般の部   | 厚生労働大臣賞(1点) | 賞金10万円、賞状他        |
|        | 日本医師会賞(1点)  | 賞金10万円、賞状他        |
|        | 読売新聞社賞(1点)  | 賞金10万円、賞状他        |
|        | 審査員特別賞(数点)  | 賞金5万円、賞状他         |
| 小中高生の部 | 入選(数点)      | 賞金3万円、賞状他         |
|        | 文部科学大臣賞(1点) | QUOカード3万円分、賞状他    |
|        | 優秀賞(数点)     | QUOカード5,000円分、賞状他 |

応募締め切り 2021年10月6日(水) 必着

### 応募規定

■応募作品は自作、フォト部門は応募者本人が撮影した未発表の作品に限ります。盗作、二重応募、類似、事実ではない創作作品の応募は固くお断りいたします。応募作品について、盗作等による著作権侵害の争いが生じて、主催者は責任を負いません。

※すでに書籍化したものや、公の刊行物に掲載されたものは応募不可とします。

※違反が確認された際は、受賞決定後も賞の取り消しとなる可能性があります。

※ご記入いただいた個人情報、受賞した場合の連絡、作品に関する問い合わせ、取材、本コンテストに関するご案内のみに使用し、それ以外の目的での使用や、第三者に譲渡することはありません。

作品  
送付先

〒104-0061  
東京都中央区銀座7-15-5 共同ビル3F  
「生命を見つめるフォト&エッセー」係



※記載事項は変更になる場合があります。最新情報は公式ホームページをご覧ください。

病気やけがをした時の思い出、介護や生命の誕生にまつわる話、医師や看護師、患者との交流など、医療や介護に関するエピソード、お世話になった医師や看護師から宛てに送ったという想定「感謝の手紙」などを募集します。小学生の部では、生命(いのち)を身近に感じたエピソードをテーマとします。

【一般の部・中高生の部】2,000字(原稿用紙1~5枚)以内。

【小学生の部】1,200字(原稿用紙1~3枚)以内。

■応募は1人1点までに限りです。

※パソコン、ワープロ使用の場合、1ページ400字(20字×20行)とします。ウェブ応募の際は公式ホームページからダウンロードしたテンプレートを使用してください。

|       |             |                   |
|-------|-------------|-------------------|
| 一般の部  | 厚生労働大臣賞(1点) | 賞金30万円、賞状他        |
|       | 日本医師会賞(1点)  | 賞金30万円、賞状他        |
|       | 読売新聞社賞(1点)  | 賞金30万円、賞状他        |
|       | 審査員特別賞(数点)  | 賞金10万円、賞状他        |
| 中高生の部 | 入選(数点)      | 賞金3万円、賞状他         |
|       | 文部科学大臣賞(1点) | QUOカード3万円分、賞状他    |
|       | 優秀賞(数点)     | QUOカード5,000円分、賞状他 |
| 小学生の部 | 文部科学大臣賞(1点) | QUOカード1万円分、賞状他    |
|       | 優秀賞(数点)     | QUOカード5,000円分、賞状他 |

■応募作品は返却いたしません。

■入賞作品の発表は、2022年2月頃を予定しています。新聞紙面およびウェブサイト、作品と実名、年齢、顔写真、学校名(小中高生の場合)を掲載します。ペンネーム、イニシャル等による発表はできません。

■表彰式は2022年2月に東京都内で実施予定です。

■医師および医療従事者も応募可能です。

※応募規定の詳細は公式ホームページをご確認ください。

公式ホームページ  
二次元バーコード



応募方法

- ◆ウェブからの応募も可能です。詳細は公式ホームページ(<https://jigyoyomiuri.co.jp/photo-essay/>)をご覧ください。
- ◆エッセー部門は、直筆の場合、鉛筆(Bまたは2B)、ボールペン、万年筆のいずれかを使い、濃く書いてください。
- ◆郵送の場合は、作品に下記の応募用紙をつけて封筒に応募部門を記載の上、送付してください。

【問い合わせ】読売新聞東京本社 次世代事業部「生命を見つめるフォト&エッセー」事務局 Tel:03-3216-8598(平日10:00-17:00)

### 応募用紙 ※氏名は実名のみの受付となります。

|                                                                |                                                                                                                                                                                                   |           |           |
|----------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------|
| 応募部門                                                           | <input type="radio"/> フォト部門 一般の部<br><input type="radio"/> フォト部門 小中高生の部<br><input type="radio"/> エッセー部門 一般の部<br><input type="radio"/> エッセー部門 中高生の部<br><input type="radio"/> エッセー部門 小学生の部           | 題名        |           |
| 氏名                                                             | ふりがな                                                                                                                                                                                              | 年齢        | 歳         |
|                                                                |                                                                                                                                                                                                   | ( 年 月 日生) |           |
| 性別                                                             | <input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女                                                                                                                                                   | TEL       | ( ) - ( ) |
|                                                                |                                                                                                                                                                                                   | FAX       | ( ) - ( ) |
| 住所                                                             | <div> <div>〒</div> <div> <div> </div> <div> </div> <div> </div> </div> <div> <div> </div> <div> </div> <div> </div> </div> </div> <div> <div>都 道</div> <div>府 県</div> </div>                      |           |           |
| MAIL                                                           |                                                                                                                                                                                                   |           |           |
| 職業(学校名・学年)                                                     | フォトのみ                                                                                                                                                                                             | 撮影年月日     | 撮影場所      |
|                                                                |                                                                                                                                                                                                   | 年 月 日     |           |
| 確認の上、<br>チェック <input checked="" type="checkbox"/> を<br>入れてください | <input type="checkbox"/> (フォト部門)被写体の肖像権やプライバシーの侵害、事実関係に問題ありません<br><input type="checkbox"/> この作品は他のコンクール、コンテストなどに応募したものではありません<br><input type="checkbox"/> この作品は自作、フォト部門は応募者本人が撮影した未発表の作品で間違いありません |           |           |
| 知本<br>コン<br>テス<br>トを<br>了                                      | (1) 読売新聞を見て<br>(5) 読売新聞ホームページを見て<br>(9) 雑誌や本を見て(具体的に:<br>(10) 公募サイトで見て(具体的に:<br>(11) インターネット広告を見て<br>(14) その他(具体的に:                                                                               |           |           |
|                                                                | (2) 病院、医療機関で見て<br>(6) このチラシを見て<br>(12) 日本医師会ホームページを見て                                                                                                                                             |           |           |
|                                                                | (3) 学校(小・中・高・大・専門)で見て<br>(7) 医療関係者から聞いて<br>(13) 日本医師会からのお知らせを見て                                                                                                                                   |           |           |
|                                                                | (4) 写真店・カメラ屋で見て<br>(8) 友人・知人から聞いて<br>)<br>)<br>)                                                                                                                                                  |           |           |

入賞作品についての著作権  
フォト部門は撮影者に帰属します。エッセー部門は主催者に帰属します。両部門とも、入賞作品について、読売新聞紙上及びその他広報物に使用する権利は、主催者が有します。

# 医 学 会 ・ 講 演 会

## 日本医師会生涯教育講座認定学会

単位：日本医師会生涯教育制度認定単位数，CC：カリキュラムコード（当日，参加証を交付）

がん検診：各種がん検診登録・指定・更新による研修会 (胃)・(大腸)・(肺)・(乳)

アンダーラインの部分は，変更になったところです。

※新型コロナウイルス感染症拡大のため，中止や延期となる場合があります。  
参加前には開催の有無を主催元にお確かめいただきますようお願いいたします。

| 名称・日時・場所                                                                                                    | 演 題                                                                                   | CC<br>(単位)<br>がん検診                                                 | 主催・共催・後援<br>※＝連絡先                                                                        |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 宮崎県医師会産業<br>医研修会<br>7月1日(木)<br>19:00～21:00<br>県医師会館                                                         | 受動喫煙防止対策を効果的に進めるための禁煙支援の<br>仕方<br>産業保健相談員<br>串間市民病院 院長<br>江藤 敏治<br><br>生涯研修の専門研修会：2単位 | 4<br>(0.5)<br><br>6<br>(0.5)<br><br>11<br>(0.5)<br><br>82<br>(0.5) | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会                                 |
| 宮崎県透析医学会学<br>術講演会<br>(Web講習会)<br>7月1日(木)<br>19:00～20:00<br>鳥居薬品株式会社<br>※受講は現地また<br>はWeb                     | CKD-MBDと腎性貧血のクロストーク～FGF-23と鉄～<br>福岡腎臓内科クリニック 副院長 谷口 正智                                | 73<br>(1.0)                                                        | ◇主催<br>宮崎県透析医学会<br>◇共催<br>鳥居薬品(株)<br>(連絡先)<br>鳥居薬品(株) 九州支社<br>大分・宮崎チーム<br>☎080-5940-7916 |
| 宮崎木曜会創立記<br>念学術講演会 (大<br>腸がん検診研修会)<br>(Web講習会)<br>7月1日(木)<br>19:30～20:30<br>EAファーマ株式<br>会社関西支店<br>※受講はWebのみ | 多彩な大腸病変を身につける<br>～覚えておきたいあの所見，知っておきたいこの疾患～<br>JR大阪鉄道病院 消化器内科<br>統括副院長<br>清水 誠治        | 11<br>(0.5)<br><br>54<br>(0.5)<br><br>(大腸)                         | ◇主催<br>宮崎木曜会<br>共催<br>※EAファーマ(株)<br>☎090-6480-2150                                       |



| 名称・日時・場所                                                                                         | 演 題                                                                                             | CC<br>(単位)<br>がん検診                                                   | 主催・共催・後援<br>※＝連絡先                                                 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 令和3年度心臓検<br>診二次検討会<br>(後期)<br>7月2日(金)<br>19:00～21:00<br>日向市東臼杵郡医<br>師会館                          | 症例検討会<br>なかむら内科循環器内科 院長 中村 剛之                                                                   | 11<br>(0.5)<br><br>33<br>(0.5)<br><br>43<br>(0.5)<br><br>44<br>(0.5) | ◇主催<br>日向市東臼杵郡医師<br>会心臓検診班<br>◇後援<br>※日向市東臼杵郡医師会<br>☎0982-52-0222 |
| 延岡医学会学術講<br>演会(Web講習会)<br>7月2日(金)<br>19:00～20:00<br>エンシティホテル<br>延岡<br>※受講はWebのみ                  | 片頭痛の診断と治療～CGRP抗体の登場～<br>熊本市民病院 脳神経内科<br>首席診療部長 橋本 洋一郎                                           | 15<br>(0.5)<br><br>30<br>(0.5)                                       | ◇主催<br>延岡医学会<br>◇共催<br>第一三共株<br>(連絡先)<br>延岡市医師会<br>☎0982-21-1300  |
| 令和3年度宮崎県<br>医師会在宅医療協<br>議会研修会<br>(Web講習会)<br>7月3日(土)<br>15:00～17:10<br>県医師会館<br>※受講は現地また<br>はWeb | 宮崎県でくらす医療的ケア児の日常<br>はながしま診療所 副院長 澤田 一美<br><br>医療的ケア児を地域で支える～長崎県の取り組み～<br>みさかえの園あゆみの家 副施設長 岡田 雅彦 | 4<br>(0.5)<br><br>10<br>(0.5)<br><br>12<br>(0.5)<br><br>13<br>(0.5)  | ◇主催<br>宮崎県医師会<br>(連絡先)<br>宮崎県医師会地域医療課<br>☎0985-22-5118            |
| 都城市北諸県郡医<br>師会内科医会学術<br>講演会<br>(Web講習会)<br>7月5日(月)<br>19:00～20:10<br>ホテル中山荘<br>※受講は現地また<br>はWeb  | トルバプタンを活かした心不全の外来心臓リハビリテ<br>ーション<br>群馬県立心臓血管センター 副院長 安達 仁                                       | 10<br>(0.5)<br><br>12<br>(0.5)                                       | ◇主催<br>都城市北諸県郡医師会内科医会<br>◇共催<br>※大塚製薬(株)<br>☎090-2159-3649        |

| 名称・日時・場所                                                                                             | 演 題                                                                                            | CC<br>(単位)<br>がん検診                                                | 主催・共催・後援<br>※＝連絡先                                                          |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 日向市東臼杵郡医師会学術講演会<br>(Web講習会)<br>7月7日(水)<br>19:00～20:00<br>ホテルベルフォート日向<br>※受講はWebのみ                    | 開業医から勤務医まで役立つ側弯症治療の実際<br>～小児から成人まで～<br>JCHO東京新宿メディカルセンター 脊椎脊髄外科<br>医長 野原 亜也斗                   | 60<br>(0.5)<br><br>72<br>(0.5)                                    | ◇主催<br>※日向市東臼杵郡医師会<br>☎0982-52-0222<br>◇共催<br>第一三共(株)                      |
| 宮崎県医師会産業医研修会<br>7月8日(木)<br>19:00～21:00<br>延岡市職業訓練支援センター                                              | 作業環境測定と結果の活用<br>産業保健相談員<br>労働衛生コンサルタント<br><br>生涯研修の専門研修会：2単位                                   | 1<br>(0.5)<br><br>6<br>(0.5)<br><br>9<br>(0.5)<br><br>11<br>(0.5) | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会                   |
| 都城市北諸県郡医師会学術講演<br>(Web講習会)<br>7月9日(金)<br>18:50～20:30<br>都城ロイヤルホテル<br>※受講は現地またはWeb                    | 関節リウマチの診断・治療および病診連携<br>都城医療センター・リウマチセンター・<br>整形外科・リハビリテーション科・<br>リウマチセンター長                     | 59<br>(0.5)<br><br>60<br>(0.5)<br><br>61<br>(0.5)                 | ◇主催<br>※都城市北諸県郡医師会<br>☎0986-22-0711<br>◇共催<br>ヤンセンファーマ(株)<br>田辺三菱製薬(株)     |
| 宮崎県内科医会学術講演会～循環疾患Webセミナー<br>in宮崎～<br>(Web講習会)<br>7月9日(金)<br>19:00～20:00<br>第一三共(株)宮崎営業所<br>※受講はWebのみ | 冠動脈疾患における抗血栓療法<br>～2020年 JCSガイドラインフォーカスアップアップデートを読み解く～<br>宮崎大学医学部 内科学講座循環器・腎臓内科学分野<br>教授 海北 幸一 | 42<br>(0.5)<br><br>50<br>(0.5)                                    | ◇主催<br>宮崎県内科医会<br>◇共催<br>第一三共(株)<br>(連絡先)<br>第一三共(株)宮崎営業所<br>☎0985-23-5710 |

| 名称・日時・場所                                                                                               | 演 題                                                                                   | CC<br>(単位)<br>がん検診                                     | 主催・共催・後援<br>※＝連絡先                                                                         |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 宮崎県医師会産業<br>医研修会<br>7月10日(土)<br>14:30～16:30<br>県医師会館                                                   | ストレスチェック集団分析の詳細検討から導く企業特<br>性研修<br>串間市民病院 院長 江藤 敏治                                    | 82<br>(0.5)<br>0<br>(0.5)<br>11<br>(0.5)               | ◇主催<br>※宮崎県医師会<br>☎0985-22-5118                                                           |
| 宮崎市郡内科医会<br>学術講演会<br>(Web講習会)<br>7月12日(月)<br>19:00～20:00<br>KITENビルコン<br>ベンションホール<br>小会議室<br>※受講はWebのみ | 2型糖尿病の新たな治療戦略<br>～経口GLP-1受容体作動薬がもたらすパラダイムシフト～<br>東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科<br>主任教授 西村 理明 | 10<br>(0.5)<br>76<br>(0.5)                             | ◇主催<br>宮崎市郡内科医会<br>◇共催<br>ノボノルディスクファーマ(株)<br>(連絡先)<br>宮崎市郡医師会<br>☎0985-77-9100            |
| 宮崎県医師会産業<br>医研修会<br>7月13日(火)<br>19:00～21:00<br>串間市総合保健福<br>祉センター                                       | 受動喫煙防止対策を効果的に進めるための禁煙支援の<br>仕方<br>産業保健相談員<br>串間市民病院 院長 江藤 敏治<br>生涯研修の専門研修会：2単位        | 4<br>(0.5)<br>6<br>(0.5)<br>11<br>(0.5)<br>82<br>(0.5) | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会                                  |
| 宮崎市郡内科医会<br>学術講演会<br>(Web講習会)<br>7月13日(火)<br>19:30～20:30<br>大日本住友製薬株<br>式会社宮崎営業所<br>※受講はWebのみ          | GLP-1受容体作動薬を宝の持ち腐れにしないために<br>東邦大学医学部 内科医学講座<br>糖尿病・代謝・内分泌学分野 教授 弘世 貴久                 | 4<br>(0.5)<br>63<br>(0.5)                              | ◇主催<br>宮崎市郡内科医会<br>◇共催<br>大日本住友製薬(株)<br>日本イーライリリー(株)<br>(連絡先)<br>宮崎市郡医師会<br>☎0985-77-9100 |

| 名称・日時・場所                                                                                                              | 演 題                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | CC<br>(単位)<br>がん検診                                                | 主催・共催・後援<br>※＝連絡先                                                                             |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 宮崎県医師会産業<br>医研修会<br>7月15日(木)<br>19:00～21:00<br>都城市北諸県郡医<br>師会館                                                        | 作業環境測定と結果の活用<br>産業保健相談員<br>労働衛生コンサルタント<br>下津 義博<br><br>生涯研修の専門研修会：2単位                                                                                                                                                                                                                                                      | 1<br>(0.5)<br><br>6<br>(0.5)<br><br>9<br>(0.5)<br><br>11<br>(0.5) | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会                                      |
| 延岡医学会学術講<br>演会(Web講習会)<br>7月16日(金)<br>19:00～20:20<br>エンシティホテル<br>延岡<br>※受講は現地また<br>はWeb                               | 高齢心房細動患者に対する治療戦略<br>～当院における取り組み～<br>済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科<br>不整脈先端治療部門 副部長 古山 准二郎                                                                                                                                                                                                                                         | 7<br>(0.5)<br><br>40<br>(0.5)                                     | ◇主催<br>延岡医学会<br>◇共催<br>ブリストル・マイヤー<br>ズスクイブ(株)<br>ファイザー(株)<br>(連絡先)<br>延岡市医師会<br>☎0982-21-1300 |
| 消化器疾患宮崎セ<br>ミナー宮崎木曜会<br>夏季セミナー(胃<br>がん・大腸がん検<br>診研修会)<br>(Web講習会)<br>7月17日(土)<br>15:00～18:10<br>MRT-micc<br>※受講はWebのみ | 大分県の実地臨床データから考える、令和時代のGERD<br>診療の提案<br>～GERD診療ガイドライン2021も含めて～<br>国立大学法人大分大学医学部 消化器内科学<br>診療教授 水上 一弘<br><br>世界に挑戦する日本の内視鏡AI<br>～上部消化管疾患の早期発見と治療を目指して～<br>ただともひろ胃腸科肛門科 理事長<br>株式会社AIメディカルサービス<br>代表取締役 多田 智裕<br><br>胃上皮性腫瘍における形質発現の意義<br>～腺腫と癌の鑑別診断と新型胃癌(胃底腺粘膜型、ラ<br>ズベリー型)の病理学的特徴～<br>順天堂大学大学院 医学研究科 人体病理学病態学講座<br>教授 八尾 隆史 | 1<br>(1.0)<br><br>15<br>(1.0)<br><br>82<br>(1.0)                  | ◇主催<br>宮崎木曜会<br>◇共催<br>※アストラゼネカ(株)<br>☎080-3815-1838<br>第一三共(株)                               |



| 名称・日時・場所                                                                                                           | 演 題                                                                          | CC<br>(単位)<br>がん検診                                                  | 主催・共催・後援<br>※＝連絡先                                                                    |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和3年度宮崎県<br>外科医会・宮崎県<br>整形外科医会・宮<br>崎県医師会労災部<br>会合同学会<br>7月17日(土)<br>17:00～18:00<br>県医師会館2階研<br>修室                 | 知っておきたい失明に繋がる眼疾患<br>宮崎大学医学部 感覚運動医学講座眼科学分野<br>教授 池田 康博                        | 36<br>(1.0)                                                         | ◇主催<br>宮崎県医師会労災部会<br>◇共催<br>宮崎県外科医会<br>宮崎県整形外科医会<br>(連絡先)<br>宮崎県医師会<br>☎0985-22-5118 |
| 宮崎県医師会産業<br>医研修会<br>7月19日(月)<br>19:00～21:00<br>県医師会館                                                               | 作業環境管理<br>産業保健相談員<br>宮崎大学医学部附属病院<br>患者支援センター長<br>鈴木 斎王<br><br>生涯研修の専門研修会：2単位 | 1<br>(0.5)<br><br>4<br>(0.5)<br><br>6<br>(0.5)<br><br>10<br>(0.5)   | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会                             |
| 宮崎県医師会産業<br>医研修会<br>7月21日(水)<br>13:30～15:30<br>メインホテル                                                              | 睡眠と健康について<br>産業保健相談員<br>都城新生病院 院長<br>河野 仁彦<br><br>生涯研修の専門研修会：2単位             | 1<br>(0.5)<br><br>20<br>(0.5)<br><br>70<br>(0.5)<br><br>82<br>(0.5) | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会                             |
| 第69回ひむか運動<br>器セミナー<br>(Web講習会)<br>7月29日(木)<br>19:00～20:00<br>KITENビル8階<br>コンベンションホ<br>ール「大会議室」<br>※受講は現地また<br>はWeb | 骨粗鬆症椎体骨折の諸問題と薬物療法の重要性<br>大分大学医学部 整形外科学講座<br>診療准教授 宮崎 正志                      | 59<br>(0.5)<br><br>77<br>(0.5)                                      | ◇主催<br>ひむか運動器セミナー<br>◇共催<br>※旭化成ファーマ(株)<br>☎0985-28-2736                             |

| 名称・日時・場所                                                                                | 演 題                                                                                                                        | CC<br>(単位)<br>がん検診                                                 | 主催・共催・後援<br>※＝連絡先                                        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 南那珂医師会生涯<br>教育医学会<br>(Web講習会)<br>7月29日(木)<br>19:00～20:00<br>南那珂医師会館<br>※受講は現地また<br>はWeb | 心不全の心拍管理スキーム<br>順天堂大学大学院 医学研究科循環器内科<br>准教授 葛西 隆敏                                                                           | 24<br>(1.0)                                                        | ◇主催<br>※南那珂医師会<br>☎0987-23-3411<br>◇共催<br>小野薬品工業(株)      |
| 宮崎県医師会産業<br>医研修会<br>7月30日(金)<br>19:00～21:00<br>県医師会館                                    | 事例で学ぶ職場巡視のポイント<br>産業保健相談員<br>産業医<br>谷山 ゆかり<br>生涯研修の現地研修会：2単位                                                               | 1<br>(2.0)                                                         | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会 |
| 第88回宮崎大学眼<br>科研究会<br>7月31日(土)<br>16:00～19:00<br>宮崎観光ホテル東<br>館2階「紅日向」<br>参加費：2,000円      | 病診連携に基づく小児眼科弱視斜視診療<br>～宮崎モデルの提唱～<br>宮崎大学医学部 眼科 准教授 中馬 秀樹<br>-----<br>糖尿病網膜症の治療戦略<br>～全身疾患としての糖尿病網膜症～<br>山形市保健所 保険医療監 山下 英俊 | 36<br>(1.0)<br><br><br>36<br>(1.0)                                 | ◇主催<br>※宮崎大学医学部眼科学教室<br>☎0985-85-2806<br>◇共催<br>千寿製薬(株)  |
| 宮崎県医師会産業<br>医研修会<br>8月3日(火)<br>19:00～21:00<br>串間市総合保健福<br>祉センター                         | 看護・介護現場における腰痛の予防と悪化防止<br>産業保健相談員<br>串間市民病院 院長 江藤 敏治<br>生涯研修の専門研修会：2単位                                                      | 6<br>(0.5)<br><br>9<br>(0.5)<br><br>11<br>(0.5)<br><br>60<br>(0.5) | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会 |

| 名称・日時・場所                                                                              | 演 題                                                                                                            | CC<br>(単位)<br>がん検診                                                  | 主催・共催・後援<br>※ = 連 絡 先                                    |
|---------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 宮崎県医師会産業<br>医研修会<br>8月5日(木)<br>14:00～16:00<br>県医師会館                                   | 職場のメンタルヘルスとストレスチェック制度<br>精神科専門医・指導医<br>宮崎県精神保健福祉センター 所長 直野 慶子<br><br>生涯研修の専門研修会：2単位                            | 1<br>(0.5)<br><br>7<br>(0.5)<br><br>11<br>(0.5)<br><br>70<br>(0.5)  | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会 |
| 宮崎県医師会産業<br>医研修会<br>8月18日(木)<br>19:00～21:00<br>県医師会館                                  | 事業場のゲートキーパー活動を支援するために<br>産業保健相談員<br>産業カウンセラー 人材科学研究所<br>代表 工藤 智徳<br><br>生涯研修の専門研修会：2単位                         | 1<br>(0.5)<br><br>11<br>(0.5)<br><br>69<br>(0.5)<br><br>70<br>(0.5) | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会 |
| 宮崎県医師会産業<br>医研修会<br>8月26日(木)<br>19:00～21:00<br>県医師会館                                  | 看護・介護現場における腰痛の予防と悪化防止<br>産業保健相談員<br>串間市民病院 院長 江藤 敏治<br><br>生涯研修の専門研修会：2単位                                      | 6<br>(0.5)<br><br>9<br>(0.5)<br><br>11<br>(0.5)<br><br>60<br>(0.5)  | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会 |
| 令和3年度宮崎県<br>医師会医学会<br>(Web講習会)<br>9月4日(土)<br>15:30～17:30<br>県医師会館<br>※受講は現地また<br>はWeb | 臨床・疫学に関して(仮)<br>京都大学大学院 医学研究科・医学部 環境衛生学<br>教授 西浦 博<br><br>-----<br>ワクチンに関して(仮)<br>京都大学大学院 医学研究科<br>非常勤講師 村中 璃子 | 8<br>(1.0)<br><br><br><br>8<br>(1.0)                                | ◇主催<br>※宮崎県医師会<br>☎0985-22-5118                          |

| 名称・日時・場所                                                                                            | 演 題                                                                                                        | CC<br>(単位)<br>がん検診                                    | 主催・共催・後援<br>※ = 連 絡 先                                                                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 宮崎県医師会産業<br>医研修会<br>9月7日(火)<br>19:00～21:00<br>串間市総合保健福<br>祉センター                                     | ストレスチェックの効果的な活用法<br>産業保健相談員<br>串間市民病院 院長<br>江藤 敏治<br>生涯研修の専門研修会：2単位                                        | 1<br>(0.5)<br>6<br>(0.5)<br>9<br>(0.5)<br>11<br>(0.5) | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会                                  |
| 宮崎県医師会産業<br>医研修会<br>9月16日(木)<br>19:00～21:00<br>県医師会館                                                | ストレスチェックの効果的な活用法<br>産業保健相談員<br>串間市民病院 院長<br>江藤 敏治<br>生涯研修の専門研修会：2単位                                        | 1<br>(0.5)<br>6<br>(0.5)<br>9<br>(0.5)<br>11<br>(0.5) | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会                                  |
| 宮崎県医師会産業<br>医研修会<br>9月17日(金)<br>19:00～21:00<br>県医師会館                                                | 精神科産業医が遭遇する困難事例(1)<br>産業保健相談員<br>西都病院 医師<br>植田 勇人<br>生涯研修の専門研修会：2単位                                        | 1<br>(0.5)<br>6<br>(0.5)<br>9<br>(0.5)<br>11<br>(0.5) | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会                                  |
| 西諸医師会・西諸<br>内科医会合同学術<br>講演会<br>(Web講習会)<br>9月17日(金)<br>19:00～20:00<br>ガーデンベルズ小林<br>※受講は現地また<br>はWeb | 人吉医療センター循環器内科の取り組み<br>～心不全合併糖尿病に対するSGLT2阻害薬の知見を含<br>めて～(仮)<br>独立行政法人 地域医療機能推進機構<br>人吉医療センター 循環器内科 部長 黒川 博文 | 76<br>(0.5)<br>82<br>(0.5)                            | ◇主催<br>※西諸医師会<br>☎0984-23-2113<br>◇共催<br>西諸内科医会<br>日本ベーリンガーイン<br>ゲルハイム(株)<br>日本イーライリリー(株) |

| 名称・日時・場所                                                       | 演 題                                                                     | CC<br>(単位)<br>がん検診                                      | 主催・共催・後援<br>※＝連絡先                                        |
|----------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 宮崎県医師会産業<br>医研修会<br>9月21日(火)<br>19:00～21:00<br>都城市北諸県郡医<br>師会館 | 事業者の安全配慮義務と産業医の役割<br>産業保健相談員<br>労衛研 延岡健診センター 医師 田中 伸明<br>生涯研修の専門研修会：2単位 | 1<br>(0.5)<br>6<br>(0.5)<br>6<br>(0.5)<br>11<br>(0.5)   | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会 |
| 宮崎県医師会産業<br>医研修会<br>9月28日(火)<br>19:00～21:00<br>都城市北諸県郡医<br>師会館 | 職場における糖尿病対策<br>産業保健相談員<br>日南市立中部病院 院長 中津留 邦展<br>生涯研修の専門研修会：2単位          | 4<br>(0.5)<br>11<br>(0.5)<br>76<br>(0.5)<br>82<br>(0.5) | ◇主催<br>※宮崎産業保健総合支援センター<br>☎0985-62-2511<br>◇共催<br>宮崎県医師会 |

## お知らせ

## 地球温暖化防止対策（クールビズ）の実施について

宮崎県医師会では、地球温暖化防止に向けて、令和3年5月1日から同年10月31日までの間、県医師会館の冷房設定温度を上げ、常識的な判断による夏の軽装（クールビズ）の実践に取り組めます。

会議などの場合でも軽装（ノーネクタイ・半袖など）で結構です。地球温暖化防止のため、ご理解とご協力をお願いいたします。



# 医師の求人・求職は 日本医師会 女性医師バンク をご利用ください！

日本医師会女性医師バンクは厚生労働省の委託事業です。  
登録から紹介・成立まで、費用はすべて無料で利用できます。



## 女性医師バンクが選ばれる3つのポイント

ポイント

1

### 登録～成立まで費用はすべて無料

登録料、情報掲載料、紹介手数料、成立手数料、相談・サポートなど、  
すべて無料でご利用いただけます。

ポイント

2

### 専任のコーディネーターによるサポート体制

経験豊富な専任のコーディネーターが、紹介～成立後の相談まで  
きめ細かにサポートいたします。

ポイント

3

### 日本全国、日本医師会の会員・非会員を問わず利用が可能

まずはお気軽にご相談ください！

☎03-3942-6512 (平日10:00～17:00)

詳しくはWebサイトをご覧ください

日本医師会女性医師バンク

検索

日本医師会女性医師バンク 中央センター 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館B1F

## 診療メモ

## 透析患者への薬剤投与の注意点

社会医療法人同心会 古賀総合病院 腎臓内科 ひさ なが しゅう いち  
久 永 修 一

## 1. はじめに

日本における透析患者数は、2019年12月末で34万人を超え、現在も少しずつ増加しています。宮崎県では3,998人と報告され、268人に1人の割合になります。平均年齢も69歳と高齢で65歳以上が68.6%を占める高齢者集団です。各種合併症も多く、透析医だけでなく他科の先生方にもお世話になることが多々あると思います。今回は、透析患者への薬剤で注意を要することについてご紹介させていただきます。

## 2. 総 論

透析患者に薬剤を投与する場合、使用する薬剤の代謝・排泄が、①腎排泄型であるか肝代謝型であるかが第一ですが、肝代謝型であるがその代謝産物に活性があり、代謝物の排泄が腎排泄でないかにも注意が必要です(②代謝物の活性の有無)。例えば、アロプリノール(尿酸合成阻害薬)は肝臓で代謝(70~76%)されますが、代謝物のオキシプリノールは活性があり、尿に排泄されるため、透析患者では50mg/日程度に減量が必要です。次に③透析性の有無(薬剤の蛋白結合率など)も考える必要があります。その他にも、腸肝循環する薬剤、腎で代謝される薬剤、尿毒症物質の蓄積により代謝酵素やトランスポータの発現量・機能低下などが影響し、薬物濃度の上昇するものなど多数あります。透析患者に薬物を使用する場合は、可能であれば添付文書などを一度見ていただくことをお勧めします。また、日本腎臓病薬物療学会のホームページなども参考になります。

一般的に、日本の標準的な週3回、1回4

時間の血液透析患者の場合、GFR 10ml/min 弱の腎機能と計算されます。GFRで投与量を計算する薬剤では、5~10ml/minを挿入して投与量を計算します。また、保存期腎不全患者との違いは、極論をいうと、薬物による腎毒性を考慮する必要がありません(残腎機能を残したいCAPDなどの場合は、注意が必要です)。保存期患者の場合、薬物投与により腎機能の更なる悪化(薬剤性腎障害)には注意が必要です。

3. 各 論  
循環器病薬

降圧薬については、現在多く使われているCa拮抗薬、アンジオテンシン受容体拮抗薬(ARB)、 $\alpha$ 遮断薬は減量の必要はありません。しかし、高齢者が多く急激な血圧低下で脳梗塞などの危険性もあり、少量からの開始が望ましいと考えます。まれに、腎動脈狭窄のためレニン依存性となっている場合、ARBあるいはACE阻害薬で過度の血圧低下が生じる場合があります。また、ACE阻害薬は、AN69という陰性荷電の強い透析膜で透析中の患者には禁忌です。その他、注意を要するのは、 $\beta$ 遮断薬のなかでアテノロールは腎排泄性で、徐脈や房室ブロックなどの合併症がみられます。12.5mg/日あるいは25mg/透析後までの減量が必要です。

抗不整脈薬は、腎排泄性の薬剤も多く、禁忌薬(シベンゾリン)や減量(ジソピラミド)を必要とします。致死性不整脈による死亡率増加の報告もあり、投与には慎重でなければなりません。

抗血小板薬は、減量の必要はありません。

抗凝固薬に関しては、使用可能な内服薬は原則ありません。ワルファリンは、添付文書上、重篤な腎障害患者には投与禁忌となっていますが、心房内血栓症や大動脈弁置換術後（機械弁）などの抗凝固薬の必要な症例には、PT-INR 1.5～2.0と低めにコントロールして投与します（肝代謝で代謝物も活性なし）。最近の直接トロンビン阻害薬やXa阻害薬は禁忌です（将来的にアピキサパン（腎排泄27%）などが透析患者への治験が行われ、使用可能となる可能性はありますが、現時点では禁忌薬のままです）。

#### 糖尿病治療薬、高脂血症治療薬

透析患者に使用可能な経口血糖降下薬は、 $\alpha$ グルコシダーゼ阻害薬、速効型インスリン分泌促進薬（テナグリドを除く）、DPP-4阻害薬（減量必要なものあり）、GLP-1受容体作動薬（セマグルチド）のみとなります。スルホニル尿素薬やテナグリドは低血糖を起こす頻度が高く禁忌であり、ビグアナイド薬は乳酸アシドーシス、チアゾリジンは心不全の増悪のため禁忌です。SGLT2阻害薬は効果が期待できないため使用されません。高脂血症治療薬のうちスタチン系の薬剤は、常用量使用可能ですが、横紋筋融解症には注意が必要です。フィブラート系の薬剤は、腎排泄性であり横紋筋融解症のリスクがあり、禁忌です。

#### 消炎鎮痛薬

腎機能は廃絶しているものと考えれば、各種NSAIDsは常用量使用可能ですが、NSAIDs潰瘍などの粘膜障害を合併しやすく、減量あるいは屯用での投与が望ましいと考えます。

#### 中枢神経薬

麻薬系鎮痛薬の代表として塩酸モルヒネは、肝代謝ですが、代謝物が腎排泄性であり、腎機能低下時は、意識障害、呼吸抑制が遷延することが知られており、オキシコドンやフェンタニルが使われます。非麻薬系鎮痛薬、特にプレパガリン、ミログバリンなど神経障害性疼痛に対して使用する機会が多くなっていますが、減量が必要です。睡眠導入薬のほとんどは腎障害による蓄積は認めませんが、多くは高齢者であり、薬剤の代謝が遷延し、転

倒などのリスク増加に注意が必要です。

#### 抗がん剤

高齢化にともない担がん患者も増加傾向であり、抗がん剤治療の必要性（術前、術後）も増加傾向にあります。透析を行っているから抗がん剤治療は不可能と考えることは避け、できるだけ標準治療に近づける努力が必要です。抗がん剤も単剤なのか多剤かによって、透析のタイミングも異なってきます。レジメンごとに抗がん剤投与と透析のタイミングを検討する必要があります。抗がん剤も多種・多様であり、詳細は専門書を参考にされるのがよいと考えます。代表的な薬剤として、シスプラチンは、25～50mg/m<sup>2</sup>に減量、投与後1時間で透析開始、カルボプラチンは「目標AUC x (GFR+25) : GFRは、透析患者は5～10を代入」にて減量し、投与12～24時間後から透析を開始します。

#### 造影剤

CTや血管造影時に使用されるヨード造影剤のほとんどは、腎排泄性ですが、蛋白結合率も低く、4時間の血液透析で約70～80%除去されます。以前は透析前に施行することが多かったのですが、血液透析日程の変更でその副作用頻度は変化なく、造影剤必要時は必要最小量の造影剤を使用し、通常どおり透析を行うことが多くなっています（透析日程の変更なし）。MRI用のガドリニウム造影剤は、腎不全患者に腎性全身性線維症の発症が報告され、透析患者への使用は原則禁忌です。眼科領域で使用される蛍光眼底造影剤（フルオレセイン）は腎排泄性であり、血液透析での透析性は82.5%と良好で、必要があれば透析患者への使用は問題ないとされています。

#### 4. 最後に

代表的な薬剤をいくつか紹介しましたが、すべての分野をカバーすることはできません。特に抗菌薬や抗真菌薬などはそれぞれ注意が必要です。今回は省いてあります。やはり添付文書などを参考にしながら慎重に薬剤投与量を決めていただければと考えます。



## 宮大医学部学生のページ



## 部活動紹介 ～ヨット部～

宮崎大学医学部 医学科4年 いと がわ り こ 糸 川 莉 子

ヨットと聞いて、どんなものをイメージされるでしょうか。1人乗りや2人乗りのディンギー<sup>1)</sup>を想像された方もいらっしゃるかもしれませんが、大人数で乗り込むクルーザーを想像された方もいらっしゃると思います。もしくは、ヨット??となられた方もいらっしゃるかもしれません。私自身はまさに後者であり、大学に入ってヨットという未知のものに出会い、ヨットの魅力に憑りつかれて入部して、現在部長を務めさせていただいております。ヨット競技の面白いところは、勝敗を決める要因が、乗っている本人たちの技術だけでなく相手を打ち負かす戦略を考えることも含まれることです。それだけでなく、その日、その瞬間の、風、波、潮、も勝敗を決める要因になりえます。このことから、ヨットは「海上のチェス」と呼ばれています。

宮崎大学医学部ヨット部は総部員数17名で活動しております。活動場所は、日南市の大堂津ヨットハーバーで、日南の綺麗な海を眺めながらセーリングしています。活動回数は週に3回で、顧問の澤田浩武先生（看護学科・基礎看護学講座）のご指導のもと練習に励んでおります。

乗っている艇種は、470級<sup>2)</sup>とスナイプ級<sup>3)</sup>です。各クラス切磋琢磨しながら、技術向上に努めております。現在、宮崎大学医学部ヨット部が出場する大会には、5月に福岡県小戸ヨットハーバーで行われる「西日本ヨットウィーク」や、広島で開催される「セール広島」、7月に大堂津ヨットハーバーで行われる「県民スポーツ祭」、8月の「西日本医科学生総合体育大会（西医体）」がございします。過去の成績を見ると、2016年に西医体ヨット部門 総合優勝、2017年に西医体ヨット部門 準優勝という結果であります。私たちも先輩方のように輝かしい成績を収められるように、日々の練習を頑張っています。

最近、新型コロナウイルスの影響により、十分な練習ができなかったり、出場できるレースにも制限がかかっているのが、現実であります。しかし、今私たちにできることは、来年は西医体があると信じて、今できることを全力でやることのみであります。

最後になりますが、私たちが、十分に部活動に打ち込めるのも、OB・OGの皆様をはじめと

する多くの皆様方のおかげであります。心より感謝申し上げます。将来、医療従事者として貢献できるよう勉学に励みつつ、部活動にも精を

出していきたいと考えております。これからも日々精進してまいりますので、今後ともご支援、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願いいたします。



新顧問 澤田浩武先生とともに



R2年度卒業生とともに



前顧問 丸山真杉先生とともに



2019年 西医体にて

- 1) キャビンを持たない小型船舶のことで、この中に、470、スナイプが入る。
- 2) 艇の長さが4.7メートルであることから、この名前が付けられている。オリンピック競技でもある。風下に走るときに使う3枚目の帆であるカラフルなスピナーカーが特徴的。
- 3) 戦後日本に入ってきたクラス。ハイクアウトと呼ばれる艇の外に体を乗り出して、艇のバランスを取ることが特徴的。



## お知らせ

県医師会から各郡市医師会へ送付しました文書についてご案内します。詳細につきましては、会員専用ページをご覧ください。所属郡市医師会へお問い合わせください。会員専用ページを見るためにはユーザ名、パスワードが必要です。県医師会学術広報課（TEL 0985-22-5118）にお問い合わせください。

またMMA通信（県医師会から会員への情報提供メーリングリスト）でも本文書について随時お知らせしていますので、まだご登録されていない会員の方はぜひご登録をお願いします。

| 送付日   | 文 書 名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5月11日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスワクチン接種における高齢者向け優先接種の早期完了のための医療従事者の派遣等について</li> <li>独立行政法人福祉医療機構の貸付利率の改定について</li> <li>新型コロナウイルス感染症対策による医療機関が利用可能な主な金融措置について</li> <li>効率的な予防接種の推進に向けた新型コロナワクチンの調整等について</li> <li>新型コロナウイルス感染症の積極的疫学調査における検体提出等について</li> <li>新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取扱いについて（第21報）</li> <li>令和3年度（第55回）臨床検査精度管理調査の実施について</li> </ul>                                                                           |
| 5月12日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>「改訂版乳幼児健康診査身体診察マニュアル」の日本医師会ホームページ（メンバーズルーム）への掲載について</li> <li>医療機関における無症状者（職員、入院患者等）への新型コロナウイルス感染症に係る検査の費用負担について（再周知）</li> <li>ワクチン接種記録システム（VRS）タブレット端末のソフトウェアアップデート及び読み取りスタンドの送付について</li> <li>新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の期間延長等に伴う周知依頼について</li> <li>「『学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル（2021年4月28日Ver.6）』の周知について（依頼）」の送付について</li> <li>高齢者施設における新型コロナ予防接種の実施に係る留意事項について</li> <li>新型コロナワクチンの接種体制の強化に向けた協力依頼について</li> </ul> |
| 5月13日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>「令和3年度新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金」の交付申請書の提出期限の延長等について</li> <li>日本准看護師連絡協議会令和3年度会員募集にかかるご協力をお願い</li> <li>新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その45）</li> <li>新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その46）</li> <li>感染症外来協力医療機関の整備について</li> </ul>                                                                                                                                                                    |
| 5月14日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」等の一部改正について</li> <li>出産育児一時金等の受取代理制度の届出について（令和3年度）</li> <li>検査料の点数の取扱いについて</li> <li>厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その64）」の送付について</li> <li>「改正電離放射線障害予防規則」の施行に伴うリーフレットの送付について</li> <li>職場における熱中症予防基本対策要綱の策定について</li> <li>ワクチン接種後に新型コロナウイルス感染症と診断された症例に関する国立感染症研究所による医療機関に対する積極的疫学調査への協力依頼について</li> <li>高齢者向け第7・第8クールの新型コロナワクチン等の配分スケジュールについて</li> </ul>                                     |
| 5月18日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>プロポフォル製剤が安定供給されるまでの対応について</li> <li>小林化工株式会社が有する製造販売承認の取消し等に伴い薬価基準から削除される品目について</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |

| 送付日   | 文 書 名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5月18日 | <ul style="list-style-type: none"><li>・新型コロナウイルス感染症から回復した患者の転院を受け入れる後方支援医療機関の確保について</li><li>・緊急事態宣言の延長を踏まえた職場における新型コロナウイルス感染症への感染予防及び健康管理の強化等について</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 5月19日 | <ul style="list-style-type: none"><li>・「令和3年度新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金」の交付申請書の提出期限の延長等について</li><li>・令和2年職場における熱中症の発生状況（確定値）等について</li><li>・新型コロナウイルス感染症対応「日本医師会休業補償制度」中途加入申込再開について</li><li>・「保育所等での医療的ケア児の支援に関するガイドライン」（令和2年度子ども・子育て支援推進調査研究事業）について</li><li>・新型コロナウイルス感染症の積極的疫学調査における検体提出等について</li><li>・新型コロナウイルス感染症の発生に伴う医療関係職種等の学校、養成所及び養成施設等の対応について（実習に際してのワクチン接種やPCR検査等について）</li><li>・令和3年度「児童虐待防止推進月間」標語募集への協力依頼について</li><li>・令和3年度「がん疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会～症例から適正使用を学ぶ～」の開催について</li><li>・使用薬剤の薬価（薬価基準）の一部改正等について</li><li>・抗CGRP抗体製剤（エムガルティ皮下注）に係る最適使用推進ガイドラインの策定に伴う留意事項について</li><li>・アキシカブタゲン シロルユーセル製剤（イエスカルタ点滴静注）に係る最適使用推進ガイドラインの策定に伴う留意事項について</li><li>・オルミエント錠2mg及び同4mgの医薬品医療機器等法上の効能・効果等の変更に伴う留意事項の一部改正等について</li></ul> |
| 5月20日 | <ul style="list-style-type: none"><li>・令和3年度宮崎県保健指導実施者初任者研修会の開催について</li><li>・ワクチン接種後に新型コロナウイルス感染症と診断された症例に関する国立感染症研究所による医療機関に対する積極的疫学調査への協力依頼について</li><li>・新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種のための筋肉内注射の歯科医師による実施のためのオンライン研修システムについて</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 5月21日 | <ul style="list-style-type: none"><li>・新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施体制の構築を踏まえた労働安全衛生法に基づく一般定期健康診断の実施について</li><li>・新型コロナウイルス感染症にかかる検査料の点数の取扱いについて</li><li>・「新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その47）」及び「「新型コロナウイルス感染症に係る行政検査の保険適用に伴う費用の請求に関する診療報酬明細書の記載等について」の一部改正について」について</li><li>・独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページにおける「添付文書一括ダウンロード機能」の追加について</li><li>・医薬品等の容器等に記載された符号を読み取ることで注意事項等情報が掲載されている機構のホームページを閲覧するスマートフォン等のアプリケーションについて</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 5月24日 | <ul style="list-style-type: none"><li>・臨床研修を受けている医師による新型コロナウイルスワクチン接種について</li><li>・新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取扱いについて（第22報）</li><li>・高齢者施設等において新型コロナウイルス感染症の感染者が発生した場合等に活用することができる制度等について</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 5月25日 | <ul style="list-style-type: none"><li>・新型コロナワクチン接種後の急性期を除く副反応を疑う症状に対する診療体制の構築について</li><li>・令和3年度宮崎県認知症疾患医療センター指定医療機関の募集に関する御協力について</li><li>・「新型コロナウイルス感染症に係る臨時の予防接種実施要領」の改訂について</li><li>・武田/モデルナ社ワクチンに係る接種後の健康状況に関する調査について</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

| 送付日   | 文 書 名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5月26日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎疾患を有する者への接種にかかる情報提供等について</li> <li>・「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施について（指示）」の一部改正について</li> <li>・新型コロナウイルスワクチンに係る予防接種の高齢者に次ぐ接種順位の者（基礎疾患を有する者等）への接種の開始等について（疑義照会）</li> <li>・「新型コロナワクチン予診票の確認のポイントVer2.0」について</li> <li>・基本的対処方針の改正等を踏まえた職場における新型コロナウイルス感染症対策の拡充について</li> <li>・「令和3年度新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金」の交付申請書の提出期限の延長等について</li> <li>・「地域リハビリテーション推進のための指針」の改定について</li> <li>・第8期介護保険事業計画期間における介護保険の第1号保険料及びサービス見込み量等について</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 5月28日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費税の適格請求書等保存方式の導入に関する周知等について</li> <li>・使用薬剤の薬価（薬価基準）の一部改正等について</li> <li>・リソカプタゲンマラルユーセル製剤（プレランジ静注）に係る最適使用推進ガイドラインの策定に伴う留意事項について</li> <li>・日本医師会事務局向けセキュリティ講習会の件</li> <li>・令和3年度宮崎県認知症疾患医療センター5施設合同認知症看護研修会の開催について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種のための筋肉内注射の歯科医師による実施のための研修について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種のための筋肉内注射の歯科医師による実施のためのオンライン研修システムについて</li> <li>・新型コロナワクチン接種に係る人材確保のための窓口について</li> <li>・新たに特例承認された2品目の新型コロナウイルスワクチンについて</li> <li>・高齢者施設等における感染防止対策及び施設内療養を含む感染者発生時の支援策</li> <li>・梅雨期及び台風期における防災態勢の強化について</li> <li>・「災害対策基本法等の一部を改正する法律」、「災害対策基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備に関する政令」及び「災害対策基本法施行規則の一部を改正する内閣府令」の施行並びに関係通知等について</li> <li>・新型コロナワクチンの余剰が発生した場合の対応について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症患者の退院サマリー等の情報の収集の停止について</li> <li>・厚生労働科学特別研究事業「看護師等養成所における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」の送付について</li> <li>・看護師の特定行為に係る研修制度に関するポスター等の周知について</li> <li>・「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第5版」の周知について</li> <li>・「新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種のための筋肉内注射の歯科医師による実施について」に関する質疑応答集（Q&amp;A）について</li> <li>・医療従事者等向けに配分されたワクチンの有効活用について</li> </ul> |
| 5月31日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本医師会ORCA管理機構株式会社による日本医師会員向けキャッシュレスサービスの取り組み開始について</li> <li>・令和3年度みやざき材で創る「新しい生活様式」空間づくり支援事業の募集について</li> <li>・令和3年度みやざきスギを魅せる「空間・人」づくり事業の募集について</li> <li>・新型コロナワクチン接種における予診時の確認について</li> <li>・武田/モデルナ社ワクチンの接種体制および、接種の候補となる接種施設の意向調査について</li> <li>・新型コロナウイルス変異株流行国・地域に滞在歴がある入国者の方々の健康フォローアップ及びSARS-CoV-2陽性と判定された方の情報及び検体送付の徹底について</li> <li>・宮崎大学医学部・医学部附属病院の講座及び診療科の変更について</li> <li>・厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その65）」の送付について</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 6月1日  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスワクチンの個別接種の促進について</li> <li>・第38回糖尿病Up・Date賢島セミナー広報依頼書</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |



| 送付日  | 文 書 名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 6月1日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制状況を評価するためのチェックポイント把握方法について</li> <li>・院内感染対策サーベイランス事業（JANIS）に係る参加医療機関の追加募集について</li> <li>・新型コロナワクチン接種に関する専門的相談窓口の24時間運用について</li> <li>・石綿障害予防規則及び厚生労働省の所管する法令の規定に基づく民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する省令の一部を改正する省令等の施行について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症患者の治療に必要な人工呼吸器無償譲渡について</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 6月2日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本看護協会「令和3年度看護業務効率化先進事例収集・周知事業」（厚生労働省補助事業）について</li> <li>・経口テモゾロミド製剤の供給について</li> <li>・持分の定めのない医療法人への移行に関する計画の認定制度の延長について（令和2年度税制改正に伴う認定医療法人制度の延長）</li> <li>・令和3年度医療法第25条第1項及び第3項の規定に基づく立入検査の実施について</li> <li>・新型コロナワクチン接種に当たっての診療録の作成について</li> <li>・新型コロナワクチン接種における調製時の作業の徹底について</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 6月3日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引き」の改訂について（3.0版）</li> <li>・令和3年度新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業の実施について</li> <li>・感染対策のための実地での研修に係る令和3年度における第二次募集について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律による医療の公費負担の申請手続きについて</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の積極的疫学調査における検体提出等について</li> <li>・入国者健康確認センターとHER-SYSの情報連携によるSARS-CoV-2陽性と判定された方の情報及び検体の提供について</li> <li>・「新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの迅速な接種のための体制確保に係る医療法上の臨時的な取扱いについて（その3）」並びに「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施における電話や情報通信機器を用いた診療の活用について」</li> <li>・新型コロナワクチンに係る予診票の様式変更について</li> <li>・高齢者向け第8クルの新型コロナワクチン等の配分について</li> <li>・日本学校保健会主催各種研修会の開催について</li> <li>・「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律」の公布について</li> <li>・特定不妊治療費助成事業に関するリーフレットについて</li> <li>・流産や死産を経験した女性等への心理社会的支援等について</li> <li>・厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その66）」の送付について</li> <li>・JALA WEB講習会（カテゴリーA講習会）開始について</li> <li>・「防災基本計画」の修正、「南海トラフ地震防災対策推進基本計画」の変更及び「令和3年度総合防災訓練大綱」の決定に関する通知</li> <li>・良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律の一部の施行について（病床機能再編支援事業及び再編計画の認定制度関係）</li> <li>・ワクチン冷蔵移送に係る保冷バッグ使用方法の変更について</li> <li>・ワクチン接種円滑化システム（V-SYS）及びワクチン接種記録システム（VRS）への高齢者等の接種記録の入力について</li> <li>・「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」（自治体向け）の改訂について（3.0版）</li> </ul> |
| 6月4日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・マイナンバーカードの健康保険証利用の促進及び業界団体・個社の取組の好事例の情報提供について</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

## あとかき



ある著名な方の名言集の一部を紹介します。①一日一日を大切に過ごしてください。そして、「今日はいい事がある。いい事がやってくる」「今日はやりたい事が最後までできるんだ」この事を思って生活してみてください。②人生はいいことも悪いことも連れ立ってやってきます。不幸が続けば不安になり、気が弱くなるのです。でも、そこで運命に負けず勇気を出して、

不運や不幸に立ち向かってほしいのです。③子どもと目線を同じにして対等に話をしてください。大人は皆、上から物を言い過ぎます。そして、世の中は生きる価値があると感じてもらえるように、大人が努力しましょう。④本当に苦しんでいる子どもに、いろんな理屈を言っても駄目。まずは、子どもを抱きしめてやるのが大切なんです。⑤学校の成績なんて気にすることはありません。何か好きなことが一つあって、それを一生懸命できるということが人生の一番の喜びなんです。⑥お子さんに「何のために生きるの？」と聞かれたら、「誰かを幸せにするために生きるのよ」と答えてあげてください。⑦美しいもの、けなげなもの、可愛いもの、または真に強い勇ましいものに感動して、思わず感情がこみあげて、涙があふれるというのは若さの証しです。ものに感動しないのが年をとったということでしょう。⑧相手が今何を求めているか、何に苦しんでいるかを想像することが思いやりです。その思いやりが愛なのです。皆様、いかがでしたか？ (山崎)

\* \* \*

4月30日、宮崎市の医療機関は朝から電話が鳴りやまなかったと思います。新聞の朝刊に新型コロナウイルスワクチン接種に関する折り込みが入っていたためです。通常診療への影響、対応が難しい超高齢者への配慮不足、5月12日から始まった宮崎市の予約受付でも混乱を招きました。人は、苦境に立たされると本音がでます。いつもの患者さんの姿からは想像できない言葉も聞きました。病気だけを診るのではなく、人を診ることが大切なのだと、今の世の中は教えてくれているように感じます。(野村)

\* \* \*

開業してから歯のメンテナンスに定期的に通うようになりました。最初は歯の磨き方がなってない！と歯磨きの指導から始まり、いろいろ怒られることが多かったのですが、最近ちゃんと磨けているようで怒られることはなくなりました。歯石除去など痛くはないのですが、あのキーンと磨かれる感触にはなかなか慣れそうにありません。それでも自分の歯を1本でも多く残せるようにせっせと通うしかなさそうです。(高橋)

\* \* \*

朝の出勤は憂鬱であることが多いかと思いますが、私は違います。中3になる一人娘の通学と同方向なので、私が送っています。娘が車に乗ってくることがこんなにうれしいものなののでしょうか。思春期の娘は助手席には座ってくれません。イヤホンをしてしゃべりかけないでオーラを出しています。しかし、うれしいのです。いつまでそばにいてくれるのでしょうか。結婚式ではワンワン号泣しようかと思っています。(石田)

2週間、宮崎大学病院の病理部で実習を行いました。病理に対して苦手意識のあった自分には、かなりきつい2週間でしたが、必死に顕微鏡と格闘したことで、少しは苦手意識を払拭することができたかなと思います。病理医が幅広い分野で、診断や治療を支えていることを知って驚きました。剖検や手術中の迅速病理診断も実際に見学することができ、とても内容の濃い2週間でした。(横山)

\* \* \*

先日、学校で聴診器の販売がありました。ネットを覗くと「コード・ブルー聴診器まとめ」というサイトがあり、ドラマで使われている聴診器が紹介されていました。個人的には山P演じる藍沢先生の聴診器がかっこいいと思ったのですが、結局無難な黒色を注文しました。まだ届いていませんが、やっぱり山Pと同じ物にすれば良かったかなと後悔しています。こんなことを考えながら、数か月後に始まる実習に対し期待に胸を膨らませています。(安藤)

\* \* \*

わが国では病院の8割が民間病院であることが、コロナ患者のベッド数不足の原因としてあげられています。この民間病院の多さは明治以降、富国強兵策のため多額の軍事費を必要とし、医療の多くを民間にゆだねざるを得なかったという歴史が関係しているのでしょうか。戦艦大和の建造費用は現在の価格にすると3兆円といわれています。一方、医科大学の新設には1,000億円かかるそうです。大和1隻で30校もの医科大学を整備できたことを考えると妙に納得がいきます。(佐々木)



## 今月のトピックス

### 日州医談 「再生産数」から考える感染対策

「再生産数」から考える感染対策について県医師会理事の峰松俊夫先生に教えていただきました。接触を避ける、マスク手洗いなどの感染対策を行う、ワクチン接種を行う、感染者を早期に診断し隔離するなど、従来から行われている対策の根拠が分かりやすく解説されています。

6 ページ

### はまゆう随筆

今年もたくさんのご応募をいただきました。3 か月にわたって掲載させていただきます。趣味のこと、仕事のこと、思い出話、笑い話、旅行記など楽しい随筆がいっぱいです。

10 ページ

### 診療メモ 透析患者への薬剤投与の注意点

透析患者への薬剤投与の注意点について古賀総合病院腎臓内科の久永修一先生に教えていただきました。肝排泄であっても代謝物の活性の有無に留意するなど、明日からの日常診療に役立つ内容で、大変勉強になりました。

76 ページ

### 宮大医学部学生のページ 部活動紹介 ～ヨット部～

ヨット部、カッコいいですね～。僕の母校にはありませんでした。サーフィン、大型バイク免許と並んで、僕の「若いときやっとけば良かったリスト」に入っているものです。

78 ページ

日 州 医 事 第863号 (令和3年7月号) (毎月1回10日発行)

発行人 公益社団法人 宮 崎 県 医 師 会 会長 河野 雅行  
〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL 0985-22-5118(代)・FAX 27-6550  
<http://www.miyazaki.med.or.jp/> E-mail: [office@miyazaki.med.or.jp](mailto:office@miyazaki.med.or.jp)

編 集 宮崎県医師会広報委員会

委 員 長 野村 勝政・副委員長 稲倉 琢也

委 員 山崎 俊輔, 植田 雄一, 高橋 典子, 菊池 英維,  
石田 康行, 長井 慎成

学 生 委 員 横山慎太郎, 木村 桃子, 平井 昂也, 安藤菜々子

担当副会長 山村 善教・担 当 理 事 荒木 早苗, 高木 純一, 佐々木 究

事 務 局 学術広報課 弓削 圭介, 牧野 諭

印刷所 有限会社 中川印刷・落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。

定 価 350円 (但し, 県医師会員の購読料は会費に含めて徴収してあります)